

# 平成29年度 見沼区決算概要

## I 主要事業の取組

- (1) 生活しやすい安全・安心なまちづくり
  - ① 生活に身近な道路等の破損箇所の緊急修繕を実施しました。
  - ② 公衆街路灯、道路反射鏡、路面表示の修繕、啓発看板の設置等を実施しました。また、道路ストック総点検により改修が必要とされた街路灯について、緊急修繕を実施しました。
- (2) 「健幸」で元気に暮らせるまちづくり
  - ① 生活習慣病予防のため、運動習慣を身につけるきっかけづくりとなるよう、体組成測定を取り入れた親子で参加するランニング教室「親子でトライ！！らんらん♪ランニング」を開催しました。
  - ② 区内の豊かな自然や歴史・文化など地域資源を再発見し、人々との交流を深め、心身のリフレッシュを図るウォーキングイベント「見沼区花めぐりウォーキング」を開催しました。
- (3) 防災・防犯のまちづくり
  - ① 地域防災力向上のため、防災に関する講演会を開催しました。また、避難所運営で発生する様々な状況を模擬体験できるHUGの資機材や、避難所開設を示す案内板を調達するなど、避難所の運営を支援しました。
- (4) 区の特徴を生かしたふれあいのあるまちづくり
  - ① 世代や地域を超えて区民がふれあい、交流する場となる「見沼区ふれあいフェア」を開催しました。また、芸能発表や作品展示など、文化交流の場となる「見沼区文化まつり」の開催を支援しました。
  - ② 区内の小学生を対象に、サッカーを通じた青少年の健全育成と基本的技術向上を目的とした「見沼区少年少女サッカー教室」を開催しました。
  - ③ 季節の花で彩られた庭園等を紹介する「見沼区オープンガーデン」を開催し、地域のコミュニティづくりを推進しました。
  - ④ 駅周辺などの花壇に地域ボランティア団体と区役所の協働で花植えを行い、花と緑のまちづくりを推進しました。
- (5) 来庁者が快適と感じる、利用しやすい区役所づくり
  - ① 来庁者が利用しやすい区役所となるよう、庁舎設備の更新などを実施しました。

## II 歳入・歳出の状況

### 1 一般会計

<歳入>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	繰越財源 充当額	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
16款	244,000	0	0	244,000	247,960	247,960	0	0
19款	1,317,000	0	0	1,317,000	1,682,844	1,682,844	0	0
23款	814,000	0	0	814,000	1,012,555	1,012,555	0	0
合計	2,375,000	0	0	2,375,000	2,943,359	2,943,359	0	0

<歳出>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額
2款	327,196,000	△ 8,300,000	0	0	318,896,000	314,295,950	0	4,600,050
合計	327,196,000	△ 8,300,000	0	0	318,896,000	314,295,950	0	4,600,050

## (一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 16款 使用料及び手数料/1項 使用料/1目 総務使用料	当初予算額	244,000
歳入名称 <b>行政財産使用料</b>	補正予算額	0
局/部/課 見沼区役所/区民生活部/総務課	繰越財源充当額	0
<b>&lt;主な成果&gt;</b> 行政財産目的外使用料として収納しました。 [参考] ATM機器設置使用料 138,168円 喫茶室使用料 82,554円 パネル広告掲出場所使用料 25,788円 ポスト使用料 1,300円 電線設置使用料 150円	予算現額	244,000
	調定額	247,960
	収入済額	247,960
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	249,301
	増減	△ 1,341

## (一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 19款 財産収入/1項 財産運用収入/1目 財産貸付収入	当初予算額	1,317,000
歳入名称 <b>財産貸付収入</b>	補正予算額	0
局/部/課 見沼区役所/区民生活部/総務課	繰越財源充当額	0
<b>&lt;主な成果&gt;</b> 行政財産貸付料として収納しました。 [参考] 広告付き地図案内板設置事業に係る貸付料 740,571円 自動販売機設置事業者公募貸付料 585,444円 庁舎におけるタッチパネル式多言語対応型デジタルサイネージ設置事業に係る貸付料 356,400円	予算現額	1,317,000
	調定額	1,682,415
	収入済額	1,682,415
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	928,359
	増減	754,056

## (一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 23款 諸収入/6項 雑入/4目 雑入	当初予算額	481,000
歳入名称 <b>施設光熱水費等負担金</b>	補正予算額	0
局/部/課 見沼区役所/区民生活部/総務課	繰越財源充当額	0
<b>&lt;主な成果&gt;</b> 区役所庁舎等の光熱水費等負担金として収納しました。 [参考] ATM機電気料負担金 29,491円 自動販売機電気料負担金 115,931円 広告付き地図案内板電気料負担金 11,659円 喫茶室電気料負担金 502,515円 建物損害保険料負担金 380円	予算現額	481,000
	調定額	659,976
	収入済額	659,976
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	519,835
	増減	140,141

## (一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 23款 諸収入/6項 雑入/4目 雑入	当初予算額	273,000
歳入名称 <b>その他雑入</b>	補正予算額	0
局/部/課 見沼区役所/区民生活部/総務課	繰越財源充当額	0
<b>&lt;主な成果&gt;</b> 公衆電話使用料等として収納しました。 [参考] 公衆電話使用料 39,740円 拾得物取得金 11,000円 パネル広告料 243,696円	予算現額	273,000
	調定額	294,436
	収入済額	294,436
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	293,827
	増減	609

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 見沼区役所管理事業（くらし応援室）		当初予算額	6,701,000	
局/部/課	見沼区役所/くらし応援室	補正予算額	0	
款/項/目	2款 総務費/5項 区政振興費/1目 区政総務費	概要(当初)P. 426	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 来庁者の用件、問合せ等に対し、的確・迅速・丁寧な案内を行います。		流用額	0	
		予備費充用額	0	
		予算現額	6,701,000	
		支出済額	6,700,992	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	8	
		前年度支出済額	6,701,017	
増減	△ 25			

**<主な事業の成果>**
**1 見沼区役所総合案内事業 6,700,992** [参考]

来庁者の用件、問合せを受け、担当課（室）へ案内するとともに、情報公開コーナーにおける行政資料の整理、閲覧及び貸出し並びに行政資料等の有償又は無償の頒布を行いました。

また、婚姻・出生・住宅の新築に伴う記念樹の交付を行いました。



見沼区役所総合案内

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 見沼区役所管理事業（総務課）		当初予算額	86,982,000	
局/部/課	見沼区役所/区民生活部/総務課	補正予算額	△ 8,300,000	
款/項/目	2款 総務費/5項 区政振興費/1目 区政総務費	概要(当初)P. 426	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 区行政の拠点である区役所庁舎の維持管理等を行います。		流用額	△ 171,000	
		予備費充用額	0	
		予算現額	78,511,000	
		支出済額	76,305,309	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	2,205,691	
		前年度支出済額	75,186,108	
増減	1,119,201			

**<主な事業の成果>**
**1 区役所庁舎等維持管理事業 75,928,511** [参考]

区役所庁舎を適切に維持管理するため、警備、清掃、設備管理等を行い、来庁者に快適な区役所環境を提供しました。

**2 区役所の事務経費 376,798**

消耗品など、区役所の管理・運営に係る経費を支出しました。



見沼区役所

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 見沼区まちづくり推進事業（くらし応援室）			当初予算額	216,801,000	
局/部/課	見沼区役所/くらし応援室		補正予算額	0	
款/項/目	2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費	概要(当初)P. 427	前年度繰越額	0	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 区民の満足度アップを図るため、生活に身近な道路等の緊急修繕、道路照明灯、道路反射鏡や路面表示等の交通安全施設の修繕などを行います。			流用額	171,000	
			予備費充用額	0	
			予算現額	216,972,000	
			支出済額	215,963,077	
			翌年度繰越額	0	
			不用額	1,008,923	
			前年度支出済額	183,492,101	
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			増	減	32,470,976
<b>1 土木緊急修繕事業</b> 148,010,886 安全・安心なまちづくりのため、道路等の破損した箇所の緊急修繕等を行いました（316件）。	<b>4 交通安全啓発事業その他</b> 1,142,849 警察署、交通指導員、地域の交通安全団体等との協働により交通安全に関する啓発活動等を実施（19回）しました。				
<b>2 交通安全施設維持管理事業</b> 63,182,702 公衆街路灯等（2,702件）、道路反射鏡・路面表示等（147件）の修繕を行いました。					
<b>3 衛生害虫駆除事業</b> 3,626,640 ハチの巣の駆除を行いました（376件）。					

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 見沼区まちづくり推進事業（総務課）			当初予算額	2,012,000	
局/部/課	見沼区役所/区民生活部/総務課		補正予算額	0	
款/項/目	2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費	概要(当初)P. 427	前年度繰越額	0	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 災害に強いまちづくり、犯罪の少ないまちづくりを区民との協働により推進します。			流用額	0	
			予備費充用額	0	
			予算現額	2,012,000	
			支出済額	1,791,312	
			翌年度繰越額	0	
			不用額	220,688	
			前年度支出済額	1,524,462	
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			増	減	266,850
<b>1 区長マニフェスト策定事業</b> 451,742 区政の運営方針や区の主な取組などを公表する、平成29年度区長マニフェストを策定するとともに、平成28年度区長マニフェスト評価書を作成しました。	<b>2 防犯啓発活動事業</b> 632,930 笑いを取り入れた防犯講演会「防犯漫才～みんなで防ごう振り込め詐欺～」を開催しました。 また、自治会をはじめとした地域防犯団体と協働し、区内4か所で防犯啓発活動を実施しました。	<b>3 防災啓発活動事業</b> 706,640 「見沼区の災害リスクを知って、自助・共助に活かす」をテーマに防災講演会を開催し地域防災力向上を図るとともに、HUGキットや避難所に掲示する誘導看板を調達するなど、避難所の運営を支援しました。	[参考]		



協働による防犯啓発活動

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 見沼区まちづくり推進事業（コミュニティ課）			当初予算額	14,386,000
局/部/課 見沼区役所/区民生活部/コミュニティ課			補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費		概要(当初)P. 428	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 区民との協働を進め、区の個性を生かしたまちづくりを推進します。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	14,386,000
			支出済額	13,222,060
			翌年度繰越額	0
			不用額	1,163,940
			前年度支出済額	13,559,848
			増減	△ 337,788
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>				
1 見沼区ふれあいフェア 6,016,159		4 見沼区少年少女サッカー教室事業 574,068		
区民まつりである「見沼区ふれあいフェア」を11月11日（土）に開催し、約20,000人の来場がありました。22団体のステージ出演や、74ブースの出店（展）など、区民が世代や地域を超えて交流しました。		区内の小学生を対象に、見沼区少年少女サッカー教室を11月23日（祝）に開催し、参加者数は110人でした。基本的な技術の向上やスポーツを通じた参加者間の交流促進を図ることができました。		
2 見沼区ウォーキング事業 74,000		5 見沼区オープンガーデン事業 277,391		
歩きながら地域資源に触れる「見沼区花めぐりウォーキング」を6月に開催し、59人が参加しました。花農家や植物園を巡るといった体験により、郷土への理解と心身のリフレッシュにつなげることができました。		「見沼区オープンガーデン」を4月と5月に開催し、4日間で延べ約3,400人の来場がありました。区内19か所の協力者（個人13件、団体6件）や来場者が、花と庭を通じて地域での交流を深めることができました。		
3 区民会議の運営及び市民活動支援事業 2,966,453		6 見沼区花と緑のまちづくり推進事業その他 3,313,989		
「高齢者にやさしいまちづくり」を協議テーマに区民会議を年6回開催しました。市民活動ネットワークの交流会を年5回、イベントを年1回開催したほか、団体への事業補助（4事業）を行いました。		区民や団体と協働し、年2回（春・秋）、区内6か所で花苗を植栽しました。また、「見沼区文化まつり」の事業補助を行ったほか、「シンボル絵画展」で区の花のPRをするなど、数々の事業等を実施しました。		

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 見沼区まちづくり推進事業（保健センター）			当初予算額	314,000
局/部/課 見沼区役所/健康福祉部/保健センター			補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費		概要(当初)P. 428	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 生活習慣病予防のため、若い世代から運動習慣が身につくよう、ウォーキングコースを活用したジョギング・ランニング教室を開催します。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	314,000
			支出済額	313,200
			翌年度繰越額	0
			不用額	800
			前年度支出済額	0
			増減	313,200
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>				
1 親子でトライ！！らんらん♪ランニング事業 313,200				
小学1～4年生の親子を対象に、大宮武道館で10月28日（土）に開催し、36組75名が参加しました。				
体組成測定、講義及び実技を行い、生活習慣の振り返りや体を動かすことの楽しさや重要性を印象づけ、運動に取り組むきっかけづくりとすることができました。				

# 平成29年度 中央区決算概要

## I 主要事業の取組

- (1) 区民との協働によるまちづくり
  - ① 区民相互のふれあいと連帯感及び郷土意識の醸成を図るため、区民・団体との協働により「中央区区民まつり」を2日間開催しました。
  - ② 区民会議を開催し、「中央区の再生」を大テーマに掲げ、「防災」を小テーマに定めて協議を行いました。
  - ③ 身近な場所に花が感じられる機会を創出するため、区内団体・施設との協働によりプランターへの植栽や、イベント開催時に花苗や種の配布を行いました。
  - ④ 区内の83団体で構成される中央区コミュニティ協議会が行う事業への支援を行いました。
  - ⑤ 区の地域コミュニティの醸成や魅力あるまちづくりの活動を行う団体への事業支援を行いました。
- (2) 交流（ふれあい）が育む「健幸」なまちづくり
  - ① 区民の健康増進と区内の魅力発見を図るため、区内で活動する団体と連携し、ウォーキングコースを活用したウォーキングイベントを開催しました。
- (3) 安全・安心なまちづくり
  - ① 区民の安全・安心を確保するため、道路等の緊急修繕を行いました。
  - ② 交通事故防止及び交通の円滑化を図るため、街路灯、道路反射鏡等の維持管理などを行いました。
  - ③ 区民の安全確保のため、ハチの巣の撤去依頼に迅速に対応し、関係機関と連携して衛生害虫駆除を行いました。
  - ④ 小学校4校の学区ごとに危険個所のマップを作製し、区民の交通事故等の防止を図りました。
  - ⑤ 地域の安全・安心を守るため、区内の各団体で構成される中央区防犯協議会と連携を図り、講演会を開催するとともに、区民まつり等において啓発活動を行いました。
  - ⑥ 災害に対する意識の向上と区内の防災力の強化のため、区内の自主防災組織を中心とした情報交換の場を設けて防災関係団体と連携を図るとともに、講演会等を開催しました。
  - ⑦ 障害のある方が区内で安心して暮らせるよう、障害福祉サービス事業所等との連携体制を構築し、支援の専門性を高める会議や研修会を実施しました。
- (4) にぎわいのあるまちづくり
  - ① アートストリートエリア内に、彩の国さいたま芸術劇場で公演されたシェイクスピア・シリーズ出演者の手形レリーフを設置しました。
  - ② 区内に点在する地域文化・アートを活用し、区民等で構成される「バラのまち中央区アートフェスタ実行委員会」が開催するコンサート等のアートイベントへの支援を行いました。
  - ③ 地域資源である区の花バラのPRのため、バラの写真展を実施し応募された写真について表彰を行い、入選作品を区役所ロビーに展示しました。
  - ④ 地域でバラを育て咲かせる環境づくりと人材育成のためにバラの手入れ講習会を実施しました。
- (5) 区民に親しまれる明るい区役所づくり
  - ① 総合案内窓口において、来庁者の要件・問合せ等に的確・迅速・丁寧な案内を実施するとともに、情報公開コーナーにおける行政資料等の整理、閲覧案内などを行いました。
  - ② 芸術や観光資源をPRするため、食堂棟に区民ギャラリーを開設し、中央区美術家協会の協力による絵画展や、クリテリウム等の区内で開催されたイベント等の写真展を実施しました。
  - ③ 明るい区役所づくりと区民満足度向上のため、区役所に婚姻届を提出した方へ記念写真を撮影し、プレゼントするサービスを提供しました。また、窓口案内板の多言語化を実施しました。

## II 歳入・歳出の状況

### 1 一般会計

(単位：円)								
＜歳入＞								
	当初予算額	補正予算額	繰越財源 充当額	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
16款	284,000	0	0	284,000	318,634	318,634	0	0
19款	1,025,000	0	0	1,025,000	1,023,765	1,023,765	0	0
23款	1,774,000	0	0	1,774,000	1,630,424	1,630,424	0	0
合計	3,083,000	0	0	3,083,000	2,972,823	2,972,823	0	0
(単位：円)								
＜歳出＞								
	当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額
2款	305,668,000	△ 12,708,000	0	0	292,960,000	284,970,036	0	7,989,964
合計	305,668,000	△ 12,708,000	0	0	292,960,000	284,970,036	0	7,989,964

## (一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 16款 使用料及び手数料/1項 使用料/1目 総務使用料	当初予算額	279,000
歳入名称 行政財産使用料	補正予算額	0
局/部/課 中央区役所/区民生活部/総務課	繰越財源充当額	0
<b>&lt;主な成果&gt;</b> 区役所庁舎等の目的外使用料として収納しました。 [参考] A T M設置 49,896円 食堂使用 93,131円 電話柱等設置 8,276円 自動販売機設置 120,720円 テレビジョン撮影 35,691円	予算現額	279,000
	調定額	307,714
	収入済額	307,714
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	280,430
	増減	27,284

## (一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 19款 財産収入/1項 財産運用収入/1目 財産貸付収入	当初予算額	759,000
歳入名称 財産貸付収入	補正予算額	0
局/部/課 中央区役所/区民生活部/総務課	繰越財源充当額	0
<b>&lt;主な成果&gt;</b> 区役所庁舎における広告付き地図案内板等の設置による財産貸付収入として収納しました。 [参考] 広告付き地図案内板設置 370,285円 多言語対応型デジタルサイネージ設置 323,156円	予算現額	759,000
	調定額	693,441
	収入済額	693,441
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	370,285
	増減	323,156

## (一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 19款 財産収入/1項 財産運用収入/1目 財産貸付収入	当初予算額	266,000
歳入名称 財産貸付収入	補正予算額	0
局/部/課 中央区役所/健康福祉部/保健センター	繰越財源充当額	0
<b>&lt;主な成果&gt;</b> 保健センター内における自動販売機の設置による財産貸付収入として収納しました。 [参考] 自動販売機設置場所一時貸付 330,324円	予算現額	266,000
	調定額	330,324
	収入済額	330,324
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	266,424
	増減	63,900

## (一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 23款 諸収入/6項 雑入/4目 雑入	当初予算額	1,123,000
歳入名称 施設光熱水費等負担金	補正予算額	0
局/部/課 中央区役所/区民生活部/総務課	繰越財源充当額	0
<b>&lt;主な成果&gt;</b> 区役所庁舎等の光熱水費負担金及び損害保険料を収納しました。 [参考] A T M電気料負担金 71,299円 食堂光熱水費負担金 840,685円 自動販売機電気料金負担金 64,495円 多言語対応型デジタルサイネージ電気料負担金 4,135円 各種損害保険料負担金 3,556円	予算現額	1,123,000
	調定額	984,170
	収入済額	984,170
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	1,031,829
	増減	△ 47,659

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 中央区役所管理事業（くらし応援室）			当初予算額	5,786,000
局/部/課	中央区役所/くらし応援室		補正予算額	0
款/項/目	2款 総務費/5項 区政振興費/1目 区政総務費	概要(当初)P. 435	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 来庁者の用件・問合せ等に対し、的確・迅速・丁寧な案内を行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	5,786,000
			支出済額	5,785,200
			翌年度繰越額	0
			不用額	800
			前年度支出済額	5,785,200
			増減	0
<主な事業の成果>				
1 区役所総合案内事業 5,785,200 [参考]				
来庁者の用件・問合せ等に関する区役所及び本庁各課（室）への案内を行いました。また、情報公開コーナーにおける行政資料等の整理、閲覧案内、貸出し、有償又は無償の頒布を行いました。			中央区役所総合案内	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 中央区役所管理事業（総務課）			当初予算額	124,655,000
局/部/課	中央区役所/区民生活部/総務課		補正予算額	△ 12,708,000
款/項/目	2款 総務費/5項 区政振興費/1目 区政総務費	概要(当初)P. 435	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 区行政の拠点である区役所庁舎の維持管理等を行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	111,947,000
			支出済額	109,149,236
			翌年度繰越額	0
			不用額	2,797,764
			前年度支出済額	123,690,504
			増減	△ 14,541,268
<主な事業の成果>				
1 区役所庁舎等維持管理事業 108,700,854 [参考]				
2 区役所の事務経費 448,382			中央区役所本館	
快適な庁舎環境づくりのため、清掃、警備、各設備の保守・点検などを行いました。また、庁舎の維持管理のため、施設の修繕等を行いました。				
職員の研修旅費や区役所運営に係る消耗品等の事務経費を支出しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 中央区役所管理事業（保健センター）			当初予算額	31,168,000
局/部/課	中央区役所/健康福祉部/保健センター		補正予算額	0
款/項/目	2款 総務費/5項 区政振興費/1目 区政総務費	概要(当初)P. 436	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 区民の生涯にわたる健康づくりの拠点である保健センター施設の維持管理等を行い、誰もが安全・安心に利用できるようにします。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	31,168,000
			支出済額	30,362,125
			翌年度繰越額	0
			不用額	805,875
			前年度支出済額	31,072,833
増	減	△ 710,708		
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>				
1 施設の運営及び維持管理		30,362,125	[参考]	
保健センター施設の運営及び維持管理（保守・修繕等）を行いました。				
			中央区役所保健センター	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 中央区まちづくり推進事業（くらし応援室）			当初予算額	115,126,000
局/部/課	中央区役所/くらし応援室		補正予算額	0
款/項/目	2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費	概要(当初)P. 436	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 区民のニーズに迅速かつ柔軟に対応し、区民満足度の向上を図るため、道路等の緊急修繕、交通安全施設（街路灯、道路反射鏡等）の維持管理などを行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	115,126,000
			支出済額	114,766,527
			翌年度繰越額	0
			不用額	359,473
			前年度支出済額	114,654,645
増	減	111,882		
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>				
1 土木緊急修繕事業		81,515,546	4 交通安全啓発事業その他 1,261,463	
区民の安全・安心を確保するため、道路等の緊急修繕を行いました（155件）。			交通事故防止及び区民生活の安全を守るため、浦和西警察署、関係団体等と啓発活動などを行いました（14回、延べ人数425人）。また、区内4校のヒヤリハットマップを作製し、児童等に配布しました。	
2 交通安全施設維持管理事業		31,647,612	5 愛犬登録カード交付事業 3,866	
区民の交通事故防止及び交通の円滑化を図るため、街路灯、道路反射鏡等の維持管理などを行いました（街路灯・球切れ590件、器具交換83件、道路反射鏡修繕44件、路面標示13件）。			区内に住む犬の飼い主の方に、飼育マナーの向上並びに登録及び狂犬病予防接種の推進のため、手作りカードの交付を行いました（19件）。	
3 衛生害虫駆除事業		338,040		
区民の安全を確保するため、ハチの巣の撤去依頼に迅速に対応し、関係機関と連携して衛生害虫駆除を行いました（アシナガバチ39件）。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 中央区まちづくり推進事業（総務課）			当初予算額	5,699,000
局/部/課	中央区役所/区民生活部/総務課		補正予算額	0
款/項/目	2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費	概要(当初)P. 437	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 地域の安全・安心を守るため、関係団体との連携を強化し、啓発事業等を実施することで防犯意識の向上や防災力の向上を図ります。 また、地域資源を生かした観光の推進等により魅力あるまちづくりを推進します。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	5,699,000
			支出済額	4,382,973
			翌年度繰越額	0
			不用額	1,316,027
			前年度支出済額	4,709,194
			増減	△ 326,221
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>				
<b>1 区長マニフェスト策定事業</b>	288,273	<b>4 観光団体特別支援事業</b>	2,550,056	
区の個性を生かしたまちづくりを推進するため、区長マニフェストを5,000部作成し、中央区の取組を発信しました。また、区長マニフェスト評価書を1,500部作成し、取組への評価をまとめ、公表しました。		歴史、文化芸術等の地域資源を生かした区内観光を推進するため、区内で活動する観光団体（5団体）への支援を行いました。		
<b>2 防犯啓発事業</b>	991,531	<b>5 中央区役所食堂棟絵画・写真展</b>	159,801	
地域の安全・安心を守るため、区内の各団体で構成される中央区防犯協議会と連携を図り、講演会を2回開催するとともに、区民まつりにおける防犯スタンプラリーを通じて約1,700名に対し啓発活動を行いました。		芸術や観光資源をPRするため、区役所食堂棟に区民ギャラリーを開設し、中央区美術家協会の協力による絵画展や、クリテリウム等の区内で開催されたイベントの写真展等、年間11のテーマによる展示を行いました。		
<b>3 中央区地域防災力向上事業</b>	145,030	<b>6 明るい区役所づくり推進事業</b>	248,282	
災害に対する意識の向上と区内の防災力強化のため、講演会を開催するとともに、区内の自主防災組織を中心とした情報交換の場を3回設けて防災関係団体と連携強化を図りました。		明るい区役所づくりと区民満足度向上のため、区役所に婚姻届を提出した方へ記念写真を撮影・プレゼントするサービスを230組の方に提供するとともに、窓口案内板の多言語化に取り組みました。		

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 中央区まちづくり推進事業（コミュニティ課）			当初予算額	23,191,000
局/部/課	中央区役所/区民生活部/コミュニティ課		補正予算額	0
款/項/目	2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費	概要(当初)P. 437	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 区民会議や市民活動ネットワーク登録団体と連携を図り、区民との協働を進め、区の個性を生かしたまちづくりを推進します。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	23,191,000
			支出済額	20,481,025
			翌年度繰越額	0
			不用額	2,709,975
			前年度支出済額	20,086,825
			増減	394,200
<b>&lt;不用額の理由&gt;</b>				
手形レリーフ設置事業において、1基分の交渉がまとまらなかったため。また、区民会議の業務委託契約額が見込みを下回ったため。				
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>				
<b>1 中央区区民まつり事業</b>	9,547,998	<b>4 花de植花夢まちづくり事業</b>	731,447	
区民相互のふれあいと連帯感及び郷土意識の醸成を図るため、11月4日（土）、5日（日）に中央区役所周辺で区民まつりを開催し、アンケート調査で約85.7%の方よりまつりに満足したと回答がありました。		身近な場所に花が感じられる機会を創出するため、区内団体・施設との協働によるプランターへの植栽や、イベント開催時の花苗や種の配布を延べ18回行いました。		
<b>2 ふるさとウォーキング事業</b>	288,153	<b>5 アートストリート事業</b>	2,057,490	
区民の健康増進と区への愛着を深めるため、3月3日（土）に、区内約6kmのコースを歩くウォーキングイベントを開催し170名が参加しました。		芸術のまちとしてのイメージアップを図るため、つつみ通り南側歩道に彩の国さいたま芸術劇場のシェイクスピア・シリーズ出演者の手形レリーフを3基設置しました。		
<b>3 区民会議の運営及び市民活動の支援</b>	1,749,200	<b>6 コミュニティ協議会事業その他</b>	6,106,737	
第8期区民会議では、「中央区の再生」を大テーマに掲げ、平成29年度の小テーマ「防災」について6回協議し協議報告書を作成しました。		<ul style="list-style-type: none"> <li>中央区コミュニティ協議会事業 1,945,994円</li> <li>中央区活性化推進事業 151,000円</li> <li>バラのまち中央区アートフェスタ事業 3,398,029円</li> <li>その他 611,714円</li> </ul>		

事務事業名 中央区まちづくり推進事業（支援課）			当初予算額	43,000
局/部/課	中央区役所/健康福祉部/支援課		補正予算額	0
款/項/目	2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費	概要(当初)P. 438	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 障害福祉サービス事業所相互の情報交換を実施する連絡会及び専門家による研修会を開催し、事業所が研鑽を積み、提供するサービスの向上を促すことにより、障害のある方が差別や虐待とは無縁で、自分が望む暮らしができるまちづくりを目指します。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	43,000
			支出済額	42,950
			翌年度繰越額	0
			不用額	50
			前年度支出済額	42,915
			増減	35
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b> <b>1 中央区みんなで支えるネットワーク事業 42,950</b> [参考]				
障害福祉サービス事業所等とのネットワークを構築し、専門家研修を行い、事業所等が知識を向上させ、地域で起きている問題や業務上の悩みに対して共通の認識を持ち、意見交換等により解決する場を提供しました。			 <p>みんなで支えるネットワーク会議</p>	

## 平成29年度 桜区決算概要

### I 主要事業の取組

- (1) 心に文化を育むまちづくり
  - ① 区民のコミュニティの醸成と心に文化を育むまちづくりを推進するため、「桜区区民ふれあいまつり」を開催しました。
  - ② 音楽を通して明るく豊かなコミュニティの醸成を図るため、「桜区区民ふれあいコンサート」を開催しました。
  - ③ 講演会やコンサートなど、区の知的財産である埼玉大学と区民との交流事業を実施しました。
  - ④ 「桜区サクラソウ写真コンクール」や育て方の講習会など、区の花サクラソウ活用事業を実施しました。
- (2) 健康でやさしく支えあうまちづくり
  - ① 親子や参加者同士での交流や「健幸」づくりを図るため、「サクラ・スポレク」を開催しました。
  - ② 桜区の魅力を広く区内外に発信するため、「桜区 駅からハイキング」を開催しました。
  - ③ 桜区産の農産物を食材にした食育教室や、手打ちうどんなどの食文化伝承事業を実施しました。
  - ④ 高齢者が健康で生き生き過ごせるよう、「きらきらシルバー講座」を開催しました。
  - ⑤ 未就学児を持つ子育て家庭を支援するイベント「桜区子育てフェア」を開催しました。
- (3) 安全に安心して暮らせるまちづくり
  - ① 快適な生活環境を整備するため、道路・街路灯等の修繕や、街路灯のLED化を推進しました。
  - ② 身近な犯罪に遭わないための啓発として、防犯グッズの配布や展示を行いました。
  - ③ 災害時に備え、防災用品やパネルの展示を実施したほか、講演会を開催しました。
- (4) 環境にやさしいまちづくり
  - ① 区民サポーター等との協働により、区役所周辺の花壇整備やプランターへの花苗の植付けを行いました。
  - ② 地域住民との協働により、「桜区クリーン活動」を実施しました。
- (5) 信頼され親しまれる区役所づくり
  - ① 区民が利用しやすい区役所づくりのため、床面へのプリントシールの貼付などの案内表示を整備しました。
  - ② 区民満足度の高い行政サービスを提供するため、職員のスキルアップ研修を実施しました。

### II 歳入・歳出の状況

#### 1 一般会計

##### <歳入>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	繰越財源 充当額	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
16款	26,000	0	0	26,000	26,052	26,052	0	0
19款	0	0	0	0	129,600	129,600		
23款	365,000	0	0	365,000	365,579	365,579	0	0
合計	391,000	0	0	391,000	521,231	521,231	0	0

##### <歳出>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額
2款	177,239,000	0	0	0	177,239,000	173,465,391	0	3,773,609
合計	177,239,000	0	0	0	177,239,000	173,465,391	0	3,773,609

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目	16款 使用料及び手数料/1項 使用料/1目 総務使用料	当初予算額	26,000
歳入名称	<b>行政財産使用料</b>	補正予算額	0
局/部/課	桜区役所/区民生活部/総務課	繰越財源充当額	0
<主な成果> パネル広告設置に係る目的外使用料として収納しました。	予算現額	26,000	
	調定額	26,052	
	収入済額	26,052	
	不納欠損額	0	
	収入未済額	0	
	前年度収入済額	53,388	
	増減	△ 27,336	

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目	19款 財産収入/1項 財産運用収入/1目 財産貸付収入	当初予算額	0
歳入名称	<b>財産貸付収入</b>	補正予算額	0
局/部/課	桜区役所/区民生活部/総務課	繰越財源充当額	0
<主な成果> デジタルサイネージ設置に係る貸付料として収納しました。	予算現額	0	
	調定額	129,600	
	収入済額	129,600	
	不納欠損額	0	
	収入未済額	0	
	前年度収入済額	0	
	増減	129,600	

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目	23款 諸収入/6項 雑入/4目 雑入	当初予算額	365,000
歳入名称	<b>その他雑入</b>	補正予算額	0
局/部/課	桜区役所/区民生活部/総務課	繰越財源充当額	0
<主な成果> その他雑入として収納しました。 [参考] パネル広告料 365,544 パネル広告に係る行政財産保険料 32	予算現額	365,000	
	調定額	365,576	
	収入済額	365,576	
	不納欠損額	0	
	収入未済額	0	
	前年度収入済額	369,632	
	増減	△ 4,056	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 桜区役所管理事業（くらし応援室）		当初予算額	6,636,000
局/部/課 桜区役所/くらし応援室		補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/1目 区政総務費		概要(当初)P. 445	
<事業の目的・内容> 来庁者の用件・問合せ等に対し、的確・迅速・丁寧な案内を行います。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	6,636,000
		支出済額	6,635,520
		翌年度繰越額	0
		不用額	480
		前年度支出済額	6,635,520
増減			0
<主な事業の成果>			
1 区役所総合案内事業 6,635,520		[参考]	
来庁者の用件、問合せ内容等に応じて、区役所各課等への適切な窓口案内を行いました。 また、情報公開コーナーにおける行政資料の整理及び閲覧、婚姻・出生・新築に伴う記念樹の交付等を行いました。			
		桜区役所総合案内	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 桜区役所管理事業（総務課）		当初予算額	10,829,000
局/部/課 桜区役所/区民生活部/総務課		補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/1目 区政総務費		概要(当初)P. 445	
<事業の目的・内容> 区行政の拠点である区役所庁舎の維持管理等を行います。		前年度繰越額	0
		流用額	70,000
		予備費充用額	0
		予算現額	10,899,000
		支出済額	10,348,831
		翌年度繰越額	0
		不用額	550,169
		前年度支出済額	10,236,646
増減			112,185
<主な事業の成果>			
1 区役所庁舎等維持管理事業 9,515,733		[参考]	
主に、電話交換機設備の保守点検・賃貸借や通話等にかかる経費を支出し、区役所庁舎の適切な維持管理・環境保全に努めました。			
2 区役所の事務経費 833,098			
研修等の職員旅費や一般事務消耗品等の経費を支出しました。			
		桜区役所	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 桜区まちづくり推進事業（くらし応援室）		当初予算額	137,900,000	
局/部/課 桜区役所/くらし応援室		補正予算額	0	
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費 概要(当初)P. 446		前年度繰越額	0	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 区民が安全で安心して暮らせる生活環境を保持するため、道路等の緊急修繕、道路照明・道路反射鏡等の交通安全施設の修繕及び交通安全啓発活動等を行います。		流用額	0	
		予備費充用額	0	
		予算現額	137,900,000	
		支出済額	136,850,876	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	1,049,124	
		前年度支出済額	131,955,834	
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>		増	減	4,895,042
<b>1 土木緊急修繕等事業</b> 98,785,458 道路の緊急的な修繕等を行いました（305件）。	<b>4 交通安全啓発事業その他</b> 2,491,829 交通事故防止を図るため、地元警察署及び交通安全諸団体と協働し、交通安全啓発活動を行いました。また、区内小学校3校の各学区内の危険箇所を記載したヒヤリハットマップを作成しました。			
<b>2 交通安全施設維持管理事業</b> 35,067,069 道路照明、道路反射鏡、路面表示等の修繕を行いました（道路照明717件、道路反射鏡65件、路面表示12件）。				
<b>3 衛生害虫駆除事業</b> 506,520 危害を及ぼすアシナガバチ等のハチの巣の駆除を行いました（55件）。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 桜区まちづくり推進事業（総務課）		当初予算額	3,244,000	
局/部/課 桜区役所/区民生活部/総務課		補正予算額	0	
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費 概要(当初)P. 446		前年度繰越額	0	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 区の将来像である「三世代がつくる元気印のまち」を区政運営の基本理念とし、一人ひとりがしあわせを実感できるまちづくりを推進するため、区長マニフェストを策定し、また、主要な取組のひとつである「安全に安心して暮らせるまちづくり」を目指し、区民の防災・防犯への意識の醸成と啓発を図ります。		流用額	△ 70,000	
		予備費充用額	0	
		予算現額	3,174,000	
		支出済額	3,009,340	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	164,660	
		前年度支出済額	3,141,605	
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>		増	減	△ 132,265
<b>1 区長マニフェスト策定事業</b> 258,012 平成29年度の区政運営の主要な取組事項や目標をまとめた「桜区区長マニフェスト」を策定しました。	<b>4 信頼され親しまれる区役所づくり</b> 506,170 区民の皆様に満足いただける窓口サービスを提供するため、職員のスキルアップ研修を行いました。また、床面へのプリントシールの貼付など、区役所案内表示の整備を行いました。			
<b>2 防犯啓発事業</b> 1,749,771 「桜区区民ふれあいまつり」での啓発活動や防犯用品の配布等を実施し、区民の防犯意識の醸成を図りました。				
<b>3 防災啓発事業</b> 495,387 防災グッズの手作り体験や、災害対策のパネル展示、防災啓発品の配布等を行うとともに、専門家を招いて講演会を開催しました（参加者88人）。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 桜区まちづくり推進事業（コミュニティ課）		当初予算額	17,101,000
局/部/課 桜区役所/区民生活部/コミュニティ課		補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費 概要(当初)P. 447		前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 区の将来像である「三世代がつくる元気印のまち」を区政運営の基本理念とし、一人ひとりがしあわせを実感できるまちづくりを推進するため、区の独自性を生かし、コミュニティの醸成が期待できる各種事業を展開します。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	17,101,000
		支出済額	15,104,362
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,996,638
		前年度支出済額	15,826,366
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>		増減	△ 722,004
<b>1 区民ふれあいまつり</b> 6,767,682 平成29年10月21日（土）にプラザウエスト周辺にて、「桜区区民まつり実行委員会」との共催により開催しました（来場者約23,000人）。	<b>4 サクラ・スポレク</b> 2,242,495 平成29年12月3日（日）に、スポーツやレクリエーション、自然の中で体を動かすことなどを通して、親子や参加者同士の交流や「健幸」づくりにつながるイベントを開催しました（参加者約3,000人）。		
<b>2 桜区 駅からハイキング</b> 915,368 平成30年3月15日（木）～17日（土）に、桜区の魅力を広く区内外へ発信するため、JR東日本や地域団体との連携により開催しました（参加者延1,889人）。	<b>5 花と緑ふれあい事業、区の花活用事業</b> 1,443,312 区民との協働により桜区役所周辺の緑化など、「花と緑があふれるまちづくり」を推進しました。また、写真コンクールや家庭で育てる講習会の開催など、区の花「サクラソウ」を活用した事業を実施しました。		
<b>3 区民会議の運営及び市民活動の支援</b> 2,102,832 桜区区民会議では、「みんなで一緒にみんなを守る、ふるさと桜区のまちづくり」をテーマに協議しました。また、区民会議と市民活動ネットワーク登録団体相互の情報共有として交流会を開催しました。	<b>6 区民ふれあいコンサート、地域交流事業その他</b> 1,632,673 区民ふれあいコンサート、埼玉大学との交流事業、桜区クリーン活動、食文化伝承事業、区の広報活動などを行いました。		

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 桜区まちづくり推進事業（支援課）		当初予算額	1,336,000
局/部/課 桜区役所/健康福祉部/支援課		補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費 概要(当初)P. 447		前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 健康でやさしく支え合うまちづくりを推進するため、未就学児を持つ家庭を対象とした「第7回桜区子育てフェア」を開催します。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	1,336,000
		支出済額	1,335,645
		翌年度繰越額	0
		不用額	355
		前年度支出済額	1,334,616
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>		増減	1,029
<b>1 桜区子育てフェア</b> 1,335,645 平成29年10月21日（土）に記念総合体育館サブアリーナにて開催し、ステージショーや工作コーナーなどのほか、子育て情報の提供や育児相談を実施しました（参加者778人）。	[参考] 		
		桜区子育てフェア	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 桜区まちづくり推進事業（高齢介護課）			当初予算額	112,000	
局/部/課	桜区役所/健康福祉部/高齢介護課		補正予算額	0	
款/項/目	2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費	概要(当初)P. 448	前年度繰越額	0	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> いつまでも健康で幸せに暮らしていくために、日常生活に取り入れやすい運動や食生活の改善をテーマにした健康講座を、60歳以上の方を対象にして実施します。			流用額	0	
			予備費充用額	0	
			予算現額	112,000	
			支出済額	100,960	
			翌年度繰越額	0	
			不用額	11,040	
			前年度支出済額	0	
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b> <b>1 きらきらシルバー講座</b> 100,960 [参考]			増	減	100,960
平成29年11月27日（月）及び12月1日（金）の2日間にわたり、自宅でできるエクササイズ、高齢者に必要な栄養、スキンケアの方法、及びシニアの活躍の場に係る講座を行いました（参加者延73人、満足度97%）。					
			きらきらシルバー講座		

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 桜区まちづくり推進事業（保健センター）			当初予算額	81,000	
局/部/課	桜区役所/健康福祉部/保健センター		補正予算額	0	
款/項/目	2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費	概要(当初)P. 448	前年度繰越額	0	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 一人ひとりがしあわせを実感できるまちづくりを推進するため、「米・野菜」等の桜区産農作物を食材として活用し、食文化・地産地消を学ぶ食育教室を開催します。			流用額	0	
			予備費充用額	0	
			予算現額	81,000	
			支出済額	79,857	
			翌年度繰越額	0	
			不用額	1,143	
			前年度支出済額	78,606	
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b> <b>1 ごちそう☆桜区レストラン</b> 79,857 [参考]			増	減	1,251
平成29年8月26日（土）に、桜区の小学生親子を対象として、桜区産の「米や野菜」を食材として活用し、食文化・地産地消を学ぶ食育教室を開催しました（参加者11組23人、満足度100%）。					
			ごちそう☆桜区レストラン		

# 平成29年度 浦和区決算概要

## I 主要事業の取組

- (1) 世代や文化、地域を超えた多様な交流のあるコミュニティづくり
  - ① ごみゼロ運動（清掃活動・キャンペーン）を実施しました。
  - ② 浦和区市民活動ネットワーク登録団体の活動を支援しました。
- (2) 文教都市などの「浦和ブランド」を活用した魅力のあるまちづくり
  - ① リーフレットを作成し、市内外のイベントで配布するなど「浦和のうなぎ」のPRを実施しました。
  - ② 浦和駒場スタジアムを会場に女子サッカー教室を開催するとともに、区小学校サッカー大会優勝校へ「サッカーのまち浦和区賞」の贈呈を行いました。
  - ③ 「浦和区文化の小径マップ」を活用したウォーキングイベントを開催するとともに、マップの修正・増刷等を行いました。
- (3) 東西が連携し、一体性と「にぎわい」のあるまちづくり
  - ① 区民相互がふれあう機会を通じた活気あるまちづくりのため、広く区民が参加できるイベント「浦和区民まつり」を地域の方々と連携して開催しました。
  - ② 「サッカーのまち浦和」のフラッグを作製し、商店街に配付するとともに、浦和駅西口駅前のサッカータウンイルミネーション看板を点灯しました。
- (4) ひとにやさしい誰もが安心して暮らせるまちづくり
  - ① 交通安全対策として、小学校4校の通学路の道路表示の整備、小学校1年生対象の交通安全啓発冊子の配布を行うとともに、高齢者の交通安全教室を開催しました。また、夜間の安全通行のため、LED灯への切り替えを実施しました。
  - ② 防犯意識を高める防犯講演会を開催するとともに、高齢者に対する振り込め詐欺予防啓発を実施し、区民主体の防犯パトロールの活動を支援しました。
  - ③ 防災意識の高揚を図るため、自治会掲示板等に掲示する避難所の案内看板を作成、配付しました。
- (5) 緑豊かな美しい街並みとゆとりある住環境を創出するまちづくり
  - ① 区内JR3駅周辺で地元自治会や障害者団体等との協働により、区の花「ニチニチソウ」や季節の花の植栽活動を行い、花と緑に出会う機会を創出しました。また、区の花「ニチニチソウ」の普及活動として区内公共施設へ苗の配付を行いました。
- (6) 健康で共に支えあうまちづくり
  - ① 心と体の健康について考える機会となるような体験型の健康まつりを開催しました。

## II 歳入・歳出の状況

### 1 一般会計

<歳入> (単位：円)

	当初予算額	補正予算額	繰越財源 充当額	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
16款	1,355,000	0	0	1,355,000	1,355,439	1,355,439	0	0
19款	60,000	0	0	60,000	60,425	60,425	0	0
23款	17,862,000	0	0	17,862,000	14,214,417	14,214,417	0	0
合計	19,277,000	0	0	19,277,000	15,630,281	15,630,281	0	0

<歳出> (単位：円)

	当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額
2款	242,382,000	0	0	0	242,382,000	231,197,959	0	11,184,041
合計	242,382,000	0	0	0	242,382,000	231,197,959	0	11,184,041

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 16款 使用料及び手数料/1項 使用料/1目 総務使用料	当初予算額	1,355,000
歳入名称 <b>行政財産使用料</b>	補正予算額	0
局/部/課 浦和区役所/健康福祉部/保健センター	繰越財源充当額	0
<b>&lt;主な成果&gt;</b> 行政財産目的外使用料として収納しました。 [参考] 事務所使用料 1,342,719円 自動販売機設置使用料 12,720円	予算現額	1,355,000
	調定額	1,355,439
	収入済額	1,355,439
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	1,371,771
	増減	△ 16,332

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 19款 財産収入/1項 財産運用収入/1目 財産貸付収入	当初予算額	60,000
歳入名称 <b>財産貸付収入</b>	補正予算額	0
局/部/課 浦和区役所/区民生活部/コミュニティ課	繰越財源充当額	0
<b>&lt;主な成果&gt;</b> 普通財産財産貸付料として収納しました。 [参考] 土地 60,425円 (1件)	予算現額	60,000
	調定額	60,425
	収入済額	60,425
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	52,067
	増減	8,358

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 23款 諸収入/6項 雑入/4目 雑入	当初予算額	17,858,000
歳入名称 <b>施設光熱水費等負担金</b>	補正予算額	0
局/部/課 浦和区役所/健康福祉部/保健センター	繰越財源充当額	0
<b>&lt;主な成果&gt;</b> 施設光熱水費等負担金として収納しました。 [参考] 施設維持費負担金 2,660,330円 光熱水費負担金 11,547,705円 損害保険料負担金 3,142円	予算現額	17,858,000
	調定額	14,211,177
	収入済額	14,211,177
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	16,649,412
	増減	△ 2,438,235

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 23款 諸収入/6項 雑入/4目 雑入	当初予算額	4,000
歳入名称 <b>その他雑入</b>	補正予算額	0
局/部/課 浦和区役所/健康福祉部/保健センター	繰越財源充当額	0
<b>&lt;主な成果&gt;</b> 公衆電話使用料として収納しました。 [参考] 公衆電話使用料 3,240円	予算現額	4,000
	調定額	3,240
	収入済額	3,240
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	4,980
	増減	△ 1,740

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 浦和区役所管理事業（くらし応援室）		当初予算額	6,437,000	
局/部/課	浦和区役所/くらし応援室	補正予算額	0	
款/項/目	2款 総務費/5項 区政振興費/1目 区政総務費	概要(当初)P. 454	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 来庁者の用件・問合せ等に対し、的確・迅速・丁寧な案内を行います。		流用額	0	
		予備費充用額	0	
		予算現額	6,437,000	
		支出済額	6,436,440	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	560	
		前年度支出済額	6,436,440	
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>		増	減	0
<b>1 浦和区役所総合案内事業</b> 6,436,440		[参考]		
来庁者の用件・問合せに関する区役所各課（室）への担当窓口案内を行いました。 情報公開コーナーにおける行政資料の整理、閲覧及び貸出し、行政資料等の有償又は無償の頒布を行いました。				
		浦和区役所情報公開コーナー		

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 浦和区役所管理事業（総務課）		当初予算額	10,903,000	
局/部/課	浦和区役所/区民生活部/総務課	補正予算額	0	
款/項/目	2款 総務費/5項 区政振興費/1目 区政総務費	概要(当初)P. 454	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 区行政の拠点である区役所庁舎の維持管理及び運営を行います。		流用額	0	
		予備費充用額	0	
		予算現額	10,903,000	
		支出済額	10,742,883	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	160,117	
		前年度支出済額	15,309,065	
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>		増	減	△ 4,566,182
<b>1 区役所庁舎等維持管理事業</b> 10,061,496		[参考]		
休日及び夜間の業務時間外に浦和区役所へ入る電話及び来庁者に対応しました。				
<b>2 区役所の事務経費</b> 681,387		消耗品費等の区役所運営に係る事務経費を支出しました。		
		浦和区役所（仮配置棟）		

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 浦和区役所管理事業（保健センター）			当初予算額	55,485,000
局/部/課 浦和区役所/健康福祉部/保健センター			補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/1目 区政総務費		概要(当初)P. 455	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 浦和区における保健業務の実施拠点である保健センター庁舎の維持管理等を行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
<b>&lt;不用額の理由&gt;</b> 光熱水費について、当初の見込みを下回ったため。 委託料について、契約差額が生じたため。			予算現額	55,485,000
			支出済額	48,473,656
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b> 1 施設の運営及び維持管理 48,473,656 [参考] 保健センター施設を適切に運営・維持管理するため、警備、清掃、各設備の保守・点検及び修繕等を行いました。			翌年度繰越額	0
			不用額	7,011,344
			前年度支出済額	53,051,068
			増 減	△ 4,577,412



浦和区役所保健センター

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 浦和区まちづくり推進事業（くらし応援室）			当初予算額	144,104,000
局/部/課 浦和区役所/くらし応援室			補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費		概要(当初)P. 455	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 住民参加による区の特性を生かしたまちづくりのため、秋のごみゼロ運動を行います。また、区民の満足度アップを図るとともに、ひとにやさしい誰もが安心して暮らせるまちづくりを推進するため、交通安全施設整備（道路照明灯、路面表示等）や道路等の緊急修繕などを行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b> 1 土木緊急修繕等事業 103,867,655 道路の緊急的な修繕や下水道管の清掃を行いました。 ・道路の緊急修繕 247件 ・下水道管の清掃 11件 2 交通安全施設維持管理事業 34,060,110 道路照明灯、道路反射鏡、路面表示等の修繕を行いました。 ・道路照明灯 1,128件 ・道路反射鏡、路面表示等 59件 3 衛生害虫駆除事業 1,183,979 ハチの巣の駆除を行いました。 ・アシナガバチ・ミツバチ等 66件 4 交通安全啓発事業その他 2,578,399 地元住民からの要望に基づき、道路の危険個所に注意喚起の電柱幕を設置しました。また、小学校4校の通学路点検に基づいてヒヤリハットマップを作成し、児童生徒に配布しました。 5 公衆便所維持管理事業 604,915 区内6か所（23件）の公衆便所の緊急修繕を行いました。 6 浦和区秋のごみゼロ運動事業 529,793 区内団体とともに清掃活動を実施し、2,780kgのごみを回収しました。また、浦和駅東口・西口駅前にて、ごみゼロ運動キャンペーンを実施し、啓発品を配布しました（参加者5,728人<自治会81団体、商店会9団体>）。			予算現額	144,104,000
翌年度繰越額	0			
			不用額	1,279,149
			前年度支出済額	135,234,798
			増 減	7,590,053

事務事業名 浦和区まちづくり推進事業（総務課）			当初予算額	1,949,000
局/部/課 浦和区役所/区民生活部/総務課			補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費		概要(当初)P. 456	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> まちづくりの方向性や区政運営に関する区長の考え方をまとめた「区長マニフェスト」を策定し、区民との協働などにより、防災のまちづくり、防犯のまちづくりを推進します。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	1,949,000
			支出済額	1,836,616
			翌年度繰越額	0
			不用額	112,384
			前年度支出済額	1,873,892
増減	△ 37,276			
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>				
<b>1 区長マニフェスト策定事業</b>		488,896	[参考]	
まちづくりの方向性や区政運営に関する区長の考え方をまとめた区長マニフェストを策定しました。また、前年度の実施事業について区民アンケートによる外部評価等を行い、区長マニフェスト評価書を策定しました。				
<b>2 防犯啓発事業</b>		1,236,912		
防犯意識を高めるため、防犯講演会の開催やふれあい会食における啓発活動を行うなど、防犯のまちづくりを推進しました。				
<b>3 防災対策事業</b>		110,808		
災害時の迅速かつ円滑な避難行動に寄与することを目的に、自治会掲示板等に掲示する避難場所の案内看板を作製しました。				

浦和区防犯講演会

事務事業名 浦和区まちづくり推進事業（地域商工室）			当初予算額	3,153,000
局/部/課 浦和区役所/区民生活部/地域商工室(総務課地域商工室)			補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費		概要(当初)P. 456	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 地域振興のため、市内外に広く「浦和のうなぎ」や「サッカーのまち浦和」といった地域資源を活用したPRを行い、魅力あるまちづくりを推進します。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	3,153,000
			支出済額	2,464,978
			翌年度繰越額	0
			不用額	688,022
			前年度支出済額	2,517,618
増減	△ 52,640			
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>				
<b>1 うなぎのまち浦和PR事業</b>		721,454	[参考]	
「うなぎのまち浦和」をPRするため、リーフレット5,000部などを作成し、市内外のイベントなどで配布しました。				
<b>2 商店街活力創出事業</b>		1,743,524		
商店街活性化と来街者へのアピールのため、「サッカーのまち浦和」のフラッグ1,500枚を作製し、商店街等に配付しました。また、浦和駅西口駅前のサッカータウンイルミネーション看板を点灯し、にぎわいを創出しました。				

商店街のサッカーフラッグ

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 浦和区まちづくり推進事業（コミュニティ課）		当初予算額	19,661,000
局/部/課 浦和区役所/区民生活部/コミュニティ課		補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費 概要(当初)P. 457		前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 区民会議等との連携を図り、区民との協働を進め、浦和区の個性を生かしたまちづくりを推進します。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	19,661,000
		支出済額	17,776,424
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,884,576
		前年度支出済額	17,026,235
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>		増	750,189
減			
<b>1 浦和区民まつり</b> 7,437,822 魅力あるまちづくりの推進と多世代交流の活性化を目指すため、多くの市民が参加できる、区民による、区民のためのまつりを実行委員会形式で開催しました（来場者数83,500人）。	<b>4 浦和区絵画作品展</b> 1,394,510 区内公民館で活動する絵画グループの作品及び区学区内の小学校・中学校の児童・生徒の作品を、うらわ美術館で展示しました（合計225点）。		
<b>2 浦和区文化の小径づくり推進事業</b> 1,121,684 文教のまちづくり推進のため、「浦和区文化の小径マップ」を活用したウォーキングイベントの開催（年2回開催、参加者合計1,162人）、「浦和区文化の小径マップ」の修正・増刷及び案内板の設置を行いました。	<b>5 花とみどりの豊かなまちづくり推進事業</b> 1,431,880 区民及び障害者との協働により魅力あるまちづくりを推進するため、区内3駅周辺で花の植栽活動を行いました。また、区の花ニチニチソウの普及活動として区内の公共施設へ苗の配付を行いました。		
<b>3 区民会議の運営及び市民活動の支援</b> 5,236,162 世代や文化、地域を超えた多様なコミュニティづくりを推進するため、浦和区市民活動ネットワーク連絡会の活動及び広報の支援を行いました（イベント1回開催、広報紙年2回発行）。また、区民会議運営を行いました。	<b>6 サッカーのまちづくり推進事業その他</b> 1,154,366 地域資源を活用し魅力あるまちづくりを推進するため、浦和駒場スタジアムで女子サッカー教室を開催しました（年2回開催）。また、区小学校サッカー大会優勝校へ「サッカーのまち浦和区賞」の贈呈を行いました。		

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 浦和区まちづくり推進事業（保健センター）		当初予算額	690,000
局/部/課 浦和区役所/健康福祉部/保健センター		補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費 概要(当初)P. 457		前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 浦和区民が心と体の健康に関する情報を得ると同時に、健康維持・増進の意識を高める機会となるよう、体験型の健康まつりを実施します。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	690,000
		支出済額	642,111
		翌年度繰越額	0
		不用額	47,889
		前年度支出済額	1,146,383
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>		増	△ 504,272
減			
<b>1 浦和区健康まつり</b> 642,111 市民活動団体や企業等の参加団体ブースにおいて、区民が健康に関する測定や体験を行い、健康維持・増進の意識が高まりました（来場者数延6,187人、アンケートによる来場者満足度97%）。 [参考]	 健康クイズの展示	 乳がん自己触診体験	

# 平成29年度 南区決算概要

## I 主要事業の取組

- (1) 南区の特色を生かした協働によるまちづくり
  - ① 学校と地域の団体間の連携・交流の推進、地域で子どもの安全を見守る区民意識及び地域コミュニティの醸成を図ることを目的として、南区内一斉あいさつ運動を区内全小学校で開催しました。
  - ② 「楽しもう！ふれあい世代間交流」をテーマに、南区ふるさとふれあいフェアを開催し、ブースでの催し物や各種アトラクションなど、世代を問わず楽しんでいただきました。
  - ③ 健康維持や参加者間の交流推進のために、ウォーキング教室やジョギング教室を開催するとともに市民活動団体と協働でウォーキングイベントを開催し、ウォーキングの効用を実感していただきました。また、JR東日本との共催で「南区駅からハイキング」を開催し、参加者へ区の魅力を紹介しました。
  - ④ 区民が主体となり、地域の諸課題について協議する区民会議の運営を行ったほか、市民活動の活性化及び市民活動団体との協働を推進しました。
  - ⑤ 区の花「ヒマワリ」に親しみをもってもらうため、市民活動団体との協働による区役所周辺での「ヒマワリ」の植栽や、「ヒマワリ」をモチーフとした絵画のパネル設置、転入者へのミニヒマワリ栽培キットの配布を行いました。
  - ⑥ ふれあいのあるまちづくりに貢献している団体の役員に対し、日頃の活動や長年の功績に感謝の意を伝え、その功績を讃えるため顕彰を行いました。平成29年度については、自治会活動を通じて貢献された方々に感謝状を贈呈しました。
- (2) 安全・安心なまちづくり
  - ① 交通事故の防止を図るため、児童のためのヒヤリハットマップの作成や交通安全啓発活動を実施しました。
  - ② 災害時に備え、南区自主防災組織連絡協議会と連携し、防災展を開催したほか、地域防災力の向上に対する支援を行いました。
  - ③ 地域での防犯活動の促進を図るため、講演会を開催したほか、南区防犯パトロール協議会の活動に対する支援を行いました。
- (3) 身近なくらしの環境維持
  - ① 区民の身近なくらしの環境を維持するため、道路や道路照明灯等の不具合箇所の修繕を行いました。

## II 歳入・歳出の状況

### 1 一般会計

<歳入>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	繰越財源 充当額	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
19款	388,000	0	0	388,000	361,105	361,105	0	0
合計	388,000	0	0	388,000	361,105	361,105	0	0

<歳出>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額
2款	229,477,000	△ 3,671,000	0	0	225,806,000	221,763,933	0	4,042,067
合計	229,477,000	△ 3,671,000	0	0	225,806,000	221,763,933	0	4,042,067

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 19款 財産収入/1項 財産運用収入/1目 財産貸付収入	当初予算額	388,000
歳入名称 財産貸付収入	補正予算額	0
局/部/課 南区役所/区民生活部/総務課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 区役所における広告付き地図案内板の設置による財産貸付収入として収納しました。 [参考] 広告付き地図案内板設置 361,105円	予算現額	388,000
	調定額	361,105
	収入済額	361,105
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	0
	増減	361,105

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 南区役所管理事業（くらし応援室）		当初予算額	11,967,000	
局/部/課	南区役所/くらし応援室	補正予算額	△ 1,959,000	
款/項/目	2款 総務費/5項 区政振興費/1目 区政総務費	概要(当初)P. 463	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 来庁者の用件・問合せ等に対し、的確・迅速・丁寧な案内を行います。		流用額	0	
		予備費充用額	0	
		予算現額	10,008,000	
		支出済額	10,008,000	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	0	
		前年度支出済額	10,854,000	
		増減	△ 846,000	
<主な事業の成果> <b>1 区役所総合案内事業</b> 10,008,000 [参考]				
来庁者の用件・問合せに関する区役所及び本庁の各所管等への案内を行いました。また、情報公開コーナーにおける行政資料の整理、閲覧、貸出し及び頒布を行いました。				
		南区役所総合案内		

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 南区役所管理事業（総務課）		当初予算額	9,893,000	
局/部/課	南区役所/区民生活部/総務課	補正予算額	0	
款/項/目	2款 総務費/5項 区政振興費/1目 区政総務費	概要(当初)P. 463	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 複合公益施設サウスピア内にある南区役所の適切な維持管理等を行います。		流用額	0	
		予備費充用額	0	
		予算現額	9,893,000	
		支出済額	9,129,720	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	763,280	
		前年度支出済額	8,502,288	
		増減	627,432	
<主な事業の成果> <b>1 区役所維持管理</b> 7,266,932 [参考]				
南区役所を適切に維持管理するため、電話設備の保守や備品の管理等を行いました。				
<b>2 区役所の事務経費</b> 1,862,788 区役所の連絡調整や事務遂行に当たり、必要な庶務（旅費の支給や消耗品の購入等）を行いました。				
		南区役所（サウスピア4階～7階）		

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 南区まちづくり推進事業（くらし応援室）		当初予算額	184,705,000
局/部/課 南区役所/くらし応援室		補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費 概要(当初)P. 464		前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 身近な生活環境を保持するため、道路等の緊急修繕や交通安全施設の修繕等を行います。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	184,705,000
		支出済額	183,155,489
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,549,511
		前年度支出済額	183,830,274
		増 減	△ 674,785
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			
1 土木緊急修繕等事業	132,741,027	4 交通安全啓発事業その他	5,913,638
道路等の緊急的な修繕及び清掃を行いました（325件）。		交通事故防止を図るために、街頭キャンペーンなど交通安全啓発活動を行うとともに、小学校ごとに作成したヒヤリハットマップを全児童に配布し、さらにホームページ上で公開しました。	
2 交通安全施設維持管理事業	43,799,904	5 公衆便所維持管理事業	61,020
道路の照明灯（1,608件）、反射鏡（64件）及び路面表示（13件）の修繕を行いました。		区内3か所の公衆便所の維持管理を行いました。	
3 衛生害虫駆除事業	639,900		
ハチの巣の駆除を行いました（74件）。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 南区まちづくり推進事業（総務課）		当初予算額	2,326,000
局/部/課 南区役所/区民生活部/総務課		補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費 概要(当初)P. 464		前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 区の将来像「あなたが主演 住んでよかったまちづくり」の実現に向けて、防災や防犯をはじめ、長く住み続けたいと思えるまちづくりを推進します。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	2,326,000
		支出済額	2,188,167
		翌年度繰越額	0
		不用額	137,833
		前年度支出済額	1,712,060
		増 減	476,107
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			
1 区長マニフェストの策定	230,342	[参考]	
区の将来像の実現に向けて、区政運営に当たっての取組姿勢や、区民サービスの具体的な目標を掲げた区長マニフェストを策定しました（4,000部作成）。		 南区防災展（南区自主防災組織連絡協議会と共催）	
2 南区地域防犯推進事業	1,099,101		
安心・安全なまちづくりのため、南区防犯パトロール協議会の活動支援や講演会（153名参加）などを行い、地域での防犯活動を推進し、防犯意識の向上を図りました。			
3 南区地域防災力向上事業	858,724		
大規模災害に備え、南区自主防災組織連絡協議会と連携して、南区防災展（1,430名来場）や防災講演会（167名参加）などを開催し、地域防災力の向上を図りました。			

事務事業名 南区まちづくり推進事業 (コミュニティ課)		当初予算額	20,586,000
局/部/課 南区役所/区民生活部/コミュニティ課		補正予算額	△ 1,712,000
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費 概要(当初)P. 465		前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 区民会議をはじめとする市民活動団体等との連携を図り、区民との協働を進め、区の個性を生かしたまちづくりを推進します。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	18,874,000
		支出済額	17,282,557
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,591,443
		前年度支出済額	16,937,791
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>		増	344,766
<b>1 第15回南区ふるさとふれあいフェアの開催</b> 8,023,737		<b>4 区の花を生かしたまちづくり事業</b> 1,430,813	
浦和競馬場において「楽しもう！ふれあい世代間交流」をテーマに、南区ふるさとふれあいフェア実行委員会と共催し、約58,000人の来場がありました。		区内学校等へ区の花「ヒマワリ」の花苗を配布したほか、区役所西側ヒマワリ通り沿いのフェンスへ、ヒマワリをモチーフとした絵画のパネルを設置しました。	
<b>2 南区ウォーキング・ジョギング普及事業</b> 1,266,354		<b>5 魅力あるまちづくり推進事業</b> 2,743,800	
区主催のウォーキング教室やジョギング教室を開催するとともに、市民活動団体と協働でウォーキングイベントを2回開催しました。また、JR東日本との共催で駅からハイキングを開催し、1,764人の参加がありました。		地域コミュニティの醸成を図るため、新たに「南区内一斉あいさつ運動」を6月と12月に開催し、延べ1,264人の参加がありました。また、市民活動団体や実行委員会など6団体の事業を支援しました。	
<b>3 区民会議の運営及び市民活動の支援</b> 2,183,624		<b>6 南区まちづくり功労者顕彰事業その他</b> 1,634,229	
地域特性を生かした参加と協働による区政を実現するため、区民会議の運営を行うとともに、市民活動団体の育成支援を目的とした研修会の開催、事業支援等を行いました。		自治会活動を通じて、まちづくりに貢献された80名の方へ感謝状を贈呈し、顕彰しました。また、市民活動団体との協働による「花と緑のまちづくり推進事業」、南区をPRする「南区情報発信事業」を行いました。	

## 平成29年度 緑区決算概要

### I 主要事業の取組

- (1) 郷土愛を育てるまちづくり
  - ① 「緑区区民まつり」や「日光御成道 美園 大門宿まつり」等、幅広い世代が地域との交流を持つる仕組みづくりを推進するとともに、「緑区かかしランド」や「緑区お宝散策」等のイベントを通して、緑区の魅力を発信しました。
- (2) 安全な住みよいまちづくり
  - ① 防犯に関する講演会や地域の防犯リーダーの育成を行う講習会を開催し、地域の防犯対策の強化を推進しました。
  - ② 防災に関する講演会を開催し、地域の防災対策の強化を推進しました。
- (3) 自然と共生するまちづくり
  - ① 豊かな自然環境を保全し育てていくために、クリーン活動の「見沼田んぼキレイきれい大作戦」や「緑区環境講演会」等を実施し、緑区の将来像である「ホタル舞い・風かおる緑の街」の実現に向け取り組みました。
- (4) 生活環境の整ったまちづくり
  - ① 交通安全施設の適切な維持管理、交通事故防止や道路緊急修繕等、安全で安心して暮らせる生活環境を維持しました。
- (5) にぎわいのあるまちづくり
  - ① 花や緑で彩られた個人の庭を公開する「緑区オープンガーデン」や、「東浦和駅前クリスマスツリーの点灯」を、区民との協働により実施し、緑区の地域資源を生かした活力あるまちづくりを推進しました。

### II 歳入・歳出の状況

#### 1 一般会計

<歳入>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	繰越財源 充当額	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
16款	577,000	0	0	577,000	515,604	515,604	0	0
19款	1,536,000	0	0	1,536,000	2,031,912	2,031,912	0	0
23款	910,000	0	0	910,000	962,954	962,954	0	0
合計	3,023,000	0	0	3,023,000	3,510,470	3,510,470	0	0

<歳出>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額
2款	257,948,000	△ 2,033,000	0	0	255,915,000	251,284,460	0	4,630,540
合計	257,948,000	△ 2,033,000	0	0	255,915,000	251,284,460	0	4,630,540

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 16款 使用料及び手数料/1項 使用料/1目 総務使用料	当初予算額	577,000
歳入名称 <b>行政財産使用料</b>	補正予算額	0
局/部/課 緑区役所/区民生活部/総務課	繰越財源充当額	0
<b>&lt;主な成果&gt;</b> 区役所庁舎等の行政財産目的外使用料として収納しました。 [参考] A T M設置 115,008円 郵便差出箱設置使用料 1,300円 電柱設置使用料 24,950円 広告用モニター設置使用料 172,512円 広告付マット設置使用料 57,504円 パネル広告設置使用料 143,760円 共架電線使用料 570円	予算現額	577,000
	調定額	515,604
	収入済額	515,604
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	577,776
	増 減	△ 62,172

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 19款 財産収入/1項 財産運用収入/1目 財産貸付収入	当初予算額	1,536,000
歳入名称 <b>財産貸付収入</b>	補正予算額	0
局/部/課 緑区役所/区民生活部/総務課	繰越財源充当額	0
<b>&lt;主な成果&gt;</b> 公募による自動販売機等の設置場所の貸付料として収納しました。 [参考] 市有財産一時貸付料 (自動販売機) 488,352円 (広告付き地図案内板) 740,573円 (自動証明写真機) 531,360円 (デジタルサイネージ) 271,627円	予算現額	1,536,000
	調定額	2,031,912
	収入済額	2,031,912
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	1,147,637
	増 減	884,275

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 23款 諸収入/6項 雑入/4目 雑入	当初予算額	207,000
歳入名称 <b>施設光熱水費等負担金</b>	補正予算額	0
局/部/課 緑区役所/区民生活部/総務課	繰越財源充当額	0
<b>&lt;主な成果&gt;</b> 区役所庁舎等の光熱水費等負担金及び損害保険料として収納しました。 [参考] A T M機電気料負担金 39,828円 自動販売機電気料負担金 135,470円 広告用モニター電気料負担金 28,690円 広告付き地図案内板電気料負担金 4,606円 自動証明写真機電気料負担金 10,679円 デジタルサイネージ電気料負担金 5,172円 各種損害保険料 3,698円	予算現額	207,000
	調定額	228,143
	収入済額	228,143
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	189,498
	増 減	38,645

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 23款 諸収入/6項 雑入/4目 雑入	当初予算額	703,000
歳入名称 <b>その他雑入</b>	補正予算額	0
局/部/課 緑区役所/区民生活部/総務課	繰越財源充当額	0
<b>&lt;主な成果&gt;</b> 広告用モニター放映料、パネル広告掲出料等として収納しました。 [参考] 広告用モニター放映料 320,904円 パネル広告掲出料 365,544円 公衆電話使用料 12,580円 拾得物取得金 35,783円	予算現額	703,000
	調定額	734,811
	収入済額	734,811
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	702,078
	増 減	32,733

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 緑区役所管理事業（くらし応援室）		当初予算額	5,880,000
局/部/課 緑区役所/くらし応援室		補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/1目 区政総務費		概要(当初)P. 471	
<事業の目的・内容> 来庁者の用件・問合せ等に対し、的確・迅速・丁寧な案内を行います。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	5,880,000
		支出済額	5,879,304
		翌年度繰越額	0
		不用額	696
		前年度支出済額	5,879,304
		増減	0
<主な事業の成果>			
<b>1 緑区役所総合案内</b>		5,879,304	[参考]
(1) 来庁者の用件・問合せに関する区役所及び本庁各課（室）への担当窓口案内を行いました。 (2) 情報公開コーナーにおける行政資料の整理、閲覧及び貸出し、行政資料等の有償又は無償の頒布を行いました。 (3) 記念樹の配布を行いました。			
		緑区役所総合案内	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 緑区役所管理事業（総務課）		当初予算額	65,500,000
局/部/課 緑区役所/区民生活部/総務課		補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/1目 区政総務費		概要(当初)P. 471	
<事業の目的・内容> 区行政の拠点である区役所庁舎の維持管理等を行います。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	65,500,000
		支出済額	64,318,793
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,181,207
		前年度支出済額	64,060,543
		増減	258,250
<主な事業の成果>			
<b>1 区役所庁舎等維持管理事業</b>		63,973,940	[参考]
施設を適切に維持管理するため、施設の整備点検、清掃、警備等の業務委託や修繕等を行いました。			
<b>2 区役所の事務経費</b>		344,853	
職員の研修旅費、一般事務消耗品等、区役所運営に係る諸経費を支出しました。			
		緑区役所	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 緑区まちづくり推進事業（くらし応援室）		当初予算額	164,508,000
局/部/課 緑区役所/くらし応援室		補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費 概要(当初)P. 472		前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するとともに、生活に身近な道路の緊急修繕や交通安全施設整備（街路灯、路面表示等）などを行います。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	164,508,000
		支出済額	163,657,639
		翌年度繰越額	0
		不用額	850,361
		前年度支出済額	161,844,381
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>		増減	1,813,258
<b>1 土木緊急修繕等事業</b> 126,295,819 道路の緊急的な修繕等（426件）を行いました。	<b>4 交通安全啓発事業その他</b> 1,069,663 交通安全の啓発活動（28回）を実施するとともに、歩行者や自転車・自動車等に注意を促す立看板の設置等を行いました。		
<b>2 交通安全施設維持管理事業</b> 34,720,883 街路灯（960件）、道路反射鏡（47件）、路面表示等（24件）の修繕を行いました。	<b>5 公衆便所維持管理</b> 65,880 東浦和駅前に設置している公衆便所の緊急修繕を行いました。		
<b>3 衛生害虫駆除事業</b> 1,505,394 ハチの巣の駆除（158件）を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 緑区まちづくり推進事業（総務課）		当初予算額	1,484,000
局/部/課 緑区役所/区民生活部/総務課		補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費 概要(当初)P. 472		前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> まちづくりの方向性や区政運営に関する考え方とその取組をまとめた区長マニフェストを策定し、区の特徴を生かしながら、区民との協働により、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進します。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	1,484,000
		支出済額	1,311,707
		翌年度繰越額	0
		不用額	172,293
		前年度支出済額	1,404,724
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>		増減	△ 93,017
<b>1 区長マニフェスト策定事業</b> 321,224 区の特徴を生かした魅力あるまちづくりを進めるために区長マニフェストを策定しました。また、前年度の区長マニフェストの成果を評価書にまとめました。	<b>2 防犯啓発事業</b> 990,483 地域の防犯意識の高揚を図るため、地域安全講演会の開催や防犯安全マップの作製、地域防犯リーダーの養成等を行いました。	[参考] 	
<b>3 防災啓発事業</b> 地域の防災意識の高揚を図るため、自治会等の地域住民を対象に地域安全講演会を開催しました（災害伝承10年プロジェクトを活用し、講師謝金は国負担）。	地域安全講演会		

事務事業名 緑区まちづくり推進事業 (コミュニティ課)		当初予算額	20,576,000
局/部/課 緑区役所/区民生活部/コミュニティ課		補正予算額	△ 2,033,000
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費 概要(当初)P. 473		前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 区民会議や市民活動ネットワーク等との連携を図り、区民との協働を進め、区の個性を生かしたまちづくりを推進します。		流用額	0
		予備費充用額	0
<b>&lt;不用額の理由&gt;</b> 緑区まちづくり推進事業補助金の交付額が、見込みを下回ったため。		予算現額	18,543,000
		支出済額	16,117,017
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>		翌年度繰越額	0
		不用額	2,425,983
		前年度支出済額	18,078,686
		増減	△ 1,961,669
<b>1 区民まつりの開催</b> 6,256,436 区民が一体となってまちづくりを行い、ふれあいのある地域社会の形成を図るため、区民と協働で「緑区区民まつり」を開催しました。		<b>4 まちづくり推進事業</b> 3,794,649 「緑太郎ロード」の各コースを掲載した「ウォーキングマップ」の作成と、コミュニティの醸成と区のまちづくり推進を目的として事業を行う団体に対して補助を実施しました。	
<b>2 日光御成道 美園 大門宿まつりの開催</b> 3,589,616 人口が急増している「美園地区」のコミュニティの醸成と新旧住民の交流を図ることを目的に、地域資産である日光御成道や大門宿をテーマにした「日光御成道 美園 大門宿まつり」を開催しました。		<b>5 区の花・木・鳥啓発事業、花と緑のまちづくり推進事業その他</b> 244,961 区の花「サクラ」・木「ハナミズキ」・鳥「シラサギ」の啓発事業を行うとともに、区民と協働により、区役所敷地内の花壇の植え替え等を実施しました。	
<b>3 区民会議の運営及び市民活動の支援</b> 2,231,355 参加と協働による区政運営を図るため、区民会議の開催や市民活動ネットワーク登録団体への支援を行いました。			

## 平成29年度 岩槻区決算概要

### I 主要事業の取組

- (1) 区民主役のまちづくり
  - ① 区民との協働により、地域の特性を生かした「岩槻やまぶきまつり」を開催しました。
  - ② 区民の参加と協働による魅力あるまちづくりを推進するため、区民会議を開催しました。
- (2) 魅力とにぎわいを創出するまちづくり
  - ① にぎわいの創出及び交流人口の増加を図るため、「城下町岩槻鷹狩り行列」を開催しました。
  - ② 岩槻の主要な観光関連施設へ誘導する観光案内サインの設置計画を策定しました。
  - ③ 区の様々な歴史・文化資源を巡る「城下町岩槻歴史散策」を実施しました。
  - ④ 岩槻の観光資源を活用した「人形のまち岩槻 まちかど雑めぐり」の開催を支援しました。
  - ⑤ 健康増進と区の魅力のPRのため、健康ウォーキング講習会及びウォーキングイベントを開催しました。
- (3) 安全・安心で暮らしやすいまちづくり
  - ① 道路、その他土木施設の緊急的な修繕を実施しました。
  - ② 道路照明灯、道路反射鏡、路面表示等の修繕を実施しました。
  - ③ 防犯連絡協議会との協働により、親子向け防犯教室等の啓発事業を実施しました。
  - ④ 子どもの防災に関する知識の向上を図るため、小学生を対象とした防災教室を実施しました。
  - ⑤ 障害のある方の支援に携わっている事業所や法人等の関係機関の支援に関する専門性を高めるため、「岩槻区顔の見えるネットワーク会議」を開催しました。
  - ⑥ 高齢者を支援する各種団体等と連携し、高齢者の健康づくりを目的とした笑いを取り入れた健康体操のサポーターを養成しました。
- (4) 区民に親しまれる区役所づくり
  - ① 区役所庁舎（ワッツ東館3階・4階）及び別館施設の維持管理等を行いました。
  - ② 区役所総合案内及び情報公開コーナーにおける各種サービスの提供を行いました。

### II 歳入・歳出の状況

#### 1 一般会計

<歳入>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	繰越財源 充当額	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
16款	1,153,000	0	0	1,153,000	1,155,909	1,155,909	0	0
20款	0	0	0	0	100,000	100,000	0	0
23款	893,000	0	0	893,000	885,726	885,726	0	0
合計	2,046,000	0	0	2,046,000	2,141,635	2,141,635	0	0

<歳出>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額
2款	493,179,000	△ 2,209,000	0	0	490,970,000	483,121,613	0	7,848,387
合計	493,179,000	△ 2,209,000	0	0	490,970,000	483,121,613	0	7,848,387

## (一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 16款 使用料及び手数料/1項 使用料/1目 総務使用料	当初予算額	1,153,000
歳入名称 <b>行政財産使用料</b>	補正予算額	0
局/部/課 岩槻区役所/区民生活部/総務課	繰越財源充当額	0
<b>&lt;主な成果&gt;</b> 行政財産目的外使用料として収納しました。  [参考] 事務所使用料 1,120,709円 電柱設置 30,900円 公衆電話機設置 3,000円 郵便差出箱設置 1,300円	予算現額	1,153,000
	調定額	1,155,909
	収入済額	1,155,909
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	1,174,738
	増減	△ 18,829

## (一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 20款 寄附金/1項 寄附金/1目 総務費寄附金	当初予算額	0
歳入名称 <b>区民まちづくり推進費寄付金</b>	補正予算額	0
局/部/課 岩槻区役所/区民生活部/総務課	繰越財源充当額	0
<b>&lt;主な成果&gt;</b> 区民まちづくり推進費寄附金として収納しました。  [参考] 寄附金 100,000円	予算現額	0
	調定額	100,000
	収入済額	100,000
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	0
	増減	100,000

## (一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 23款 諸収入/6項 雑入/4目 雑入	当初予算額	475,000
歳入名称 <b>施設光熱水費等負担金</b>	補正予算額	0
局/部/課 岩槻区役所/区民生活部/総務課	繰越財源充当額	0
<b>&lt;主な成果&gt;</b> 施設光熱水費等負担金として収納しました。  [参考] 光熱水費等負担金 463,860円	予算現額	475,000
	調定額	463,860
	収入済額	463,860
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	397,593
	増減	66,267

## (一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 23款 諸収入/6項 雑入/4目 雑入	当初予算額	418,000
歳入名称 <b>その他雑入</b>	補正予算額	0
局/部/課 岩槻区役所/区民生活部/総務課	繰越財源充当額	0
<b>&lt;主な成果&gt;</b> その他雑入として収納しました。  [参考] 公衆電話料金 29,420円 拾得物 3,246円 デジタルサイネージ貸付料 388,800円	予算現額	418,000
	調定額	421,466
	収入済額	421,466
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	91,787
	増減	329,679

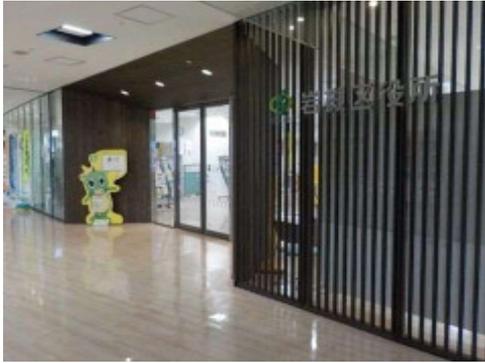
(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 岩槻区役所管理事業（くらし応援室）		当初予算額	12,420,000
局/部/課	岩槻区役所/くらし応援室	補正予算額	0
款/項/目	2款 総務費/5項 区政振興費/1目 区政総務費	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 来庁者の用件・問合せ等に対し、的確・迅速・丁寧な対応を行います。		流用額	△ 3,294,000
		予備費充用額	0
		予算現額	9,126,000
		支出済額	9,126,000
		翌年度繰越額	0
		不用額	0
		前年度支出済額	9,990,000
増減	△ 864,000		
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			
<b>1 区役所総合案内事業</b> 9,126,000 [参考]			
来庁者の様々な用件に対し担当窓口への案内等を行いました。また、隣接する情報公開コーナーにおいて行政資料等の整理、閲覧、貸出し及び頒布を行うとともに、出生・新築・婚姻に伴う記念樹の交付を行いました。		岩槻区役所総合案内	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 岩槻区役所管理事業（総務課）		当初予算額	207,258,000
局/部/課	岩槻区役所/区民生活部/総務課	補正予算額	△ 2,209,000
款/項/目	2款 総務費/5項 区政振興費/1目 区政総務費	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 区行政の拠点である区役所庁舎・別館の維持管理等を行います。		流用額	△ 9,000,000
		予備費充用額	0
		予算現額	196,049,000
		支出済額	190,851,972
		翌年度繰越額	0
		不用額	5,197,028
		前年度支出済額	193,323,335
増減	△ 2,471,363		
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			
<b>1 区役所庁舎等維持管理事業</b> 190,118,598 [参考]			
区役所庁舎の賃借料及び共益費等の必要な経費を支出したほか、区役所庁舎及び別館施設の保守管理や修繕等を実施し、適切な維持管理を行いました。		岩槻区役所正面玄関	
<b>2 区役所の事務経費</b> 733,374			
職員の旅費や一般事務消耗品等の区役所運営に係る事務経費を支出しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 岩槻区まちづくり推進事業（くらし応援室）		当初予算額	240,770,000
局/部/課 岩槻区役所/くらし応援室		補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費 概要(当初)P. 481		前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 区民のニーズに迅速に対応するため、道路、その他土木施設の緊急修繕、交通安全施設修繕、衛生害虫駆除及び交通安全啓発活動を行い、身近な生活環境を維持して安全・安心で暮らしやすいまちづくりを進めます。		流用額	12,294,000
		予備費充用額	0
		予算現額	253,064,000
		支出済額	252,248,673
		翌年度繰越額	0
		不用額	815,327
		前年度支出済額	201,209,296
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>		増減	51,039,377
<b>1 土木緊急修繕等事業</b> 207,323,356 道路、その他土木施設の緊急的な修繕を539件行いました。	<b>4 交通安全啓発事業その他</b> 1,497,274 交通事故防止を図るため、警察署や関係団体等と連携して、春夏秋冬街頭キャンペーンや自転車安全利用の日キャンペーンなどの交通安全啓発活動を行いました。また、その他各種事業の物品購入等を行いました。		
<b>2 交通安全施設維持管理事業</b> 42,571,375 道路照明灯、道路反射鏡、路面表示等の修繕を2,187件行いました。 ・道路照明灯、公衆街路灯 2,071件 ・道路反射鏡、路面表示等 116件	<b>5 公衆便所維持管理事業</b> 37,800 区内駅前4か所の公衆便所のうち、1か所の公衆便所について、手洗器の緊急修繕を1件行いました。 ・東岩槻駅北口公衆便所 1件		
<b>3 衛生害虫駆除事業</b> 818,868 ハチの巣の駆除を71件行いました。 ・アシナガバチ 69件 ・ミツバチ 2件			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 岩槻区まちづくり推進事業（総務課）		当初予算額	1,626,000
局/部/課 岩槻区役所/区民生活部/総務課		補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費 概要(当初)P. 481		前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 区の特性を生かしたまちづくりを積極的かつ効果的に推進するため、区の運営方針等を示す区長マニフェスト及び評価書を作成します。 また、安全・安心で、明るく住みよい地域社会を実現するため、防犯・防災の啓発に取り組むとともに、区民に親しまれる明るい区役所づくりを進めます。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	1,626,000
		支出済額	1,391,285
		翌年度繰越額	0
		不用額	234,715
		前年度支出済額	1,953,472
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>		増減	△ 562,187
<b>1 区長マニフェスト策定事業</b> 318,642 区の運営方針や具体的な取組等を示す平成29年度区長マニフェスト及び平成28年度区長マニフェスト評価書を作成しました。	<b>4 区民に親しまれる明るい区役所づくり</b> 12,787 区役所庁舎内に設置したチャイルドコーナーの維持管理及び3階のロビー等で写真や作品の展示を行いました。		
<b>2 防犯啓発事業</b> 1,014,856 防犯連絡協議会との協働により、親子向け防犯教室（2校）や防犯の集い等の啓発事業を行いました。			
<b>3 子ども向け防災教室事業</b> 45,000 子どもの防災に関する知識の向上を図るため、区内の小学生を対象に防災教室を実施し、33人の参加がありました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 岩槻区まちづくり推進事業（観光経済室）		当初予算額	13,947,000
局/部/課 岩槻区役所/区民生活部/観光経済室（総務課観光経済室）		補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費 概要(当初)P. 482		前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 岩槻の歴史や文化を生かしながら、交流やにぎわいを創出し、住む人・訪れる人が岩槻の良さを共感できる事業を展開します。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	13,947,000
		支出済額	13,562,293
		翌年度繰越額	0
		不用額	384,707
		前年度支出済額	13,339,064
		増減	223,229
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			
<b>1 城下町岩槻鷹狩り行列事業</b> 9,997,826		[参考]	
11月3日（祝）に「城下町岩槻鷹狩り行列」を開催し、約18,000人の来場者がありました。徳川家康公が鷹狩りの際、岩槻を訪れたときの行列を再現し、地域のにぎわい創出及び郷土への関心を高めました。			
<b>2 岩槻区観光案内サイン計画策定事業</b> 1,944,000 岩槻人形博物館の開設及び東京オリンピック・パラリンピックの開催を視野に、観光客の利便性向上を図るため、観光案内サインの設置計画を策定しました。			
<b>3 城下町岩槻歴史散策事業その他</b> 1,620,467 区内の歴史、文化及び伝統産業などを巡る城下町岩槻歴史散策を15回実施しました。その他、「人形のまち岩槻」の文化及び伝統産業の理解を深めるため、人形製作体験講座を2回開催しました。		城下町岩槻鷹狩り行列	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 岩槻区まちづくり推進事業（コミュニティ課）		当初予算額	16,609,000
局/部/課 岩槻区役所/区民生活部/コミュニティ課		補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費 概要(当初)P. 482		前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 様々な事業を通して、区民との協働を進め、区の特性を生かしながら多世代が交流できる住民参加のまちづくりを推進します。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	16,609,000
		支出済額	15,449,611
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,159,389
		前年度支出済額	15,880,335
		増減	△ 430,724
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			
<b>1 区民まつり事業</b> 8,894,500 10月15日（日）に「岩槻やまぶきまつり」を開催し、約25,000人の来場者がありました。120団体の出店（展）及び14団体の出演があり、区民との協働により多世代の交流、にぎわいの創出を図ることができました。		<b>4 人形のまち岩槻 まちかど雛めぐり支援事業</b> 1,000,000 「人形のまち岩槻 まちかど雛めぐり」の開催を支援し、2月24日（土）～3月11日（日）の開催期間中に約50,000人が会場に訪れ、岩槻の中心市街地の活性化が図られました。	
<b>2 健康ウォーキング推進事業</b> 419,376 「ウォーキング講習会」を2回、「城下町岩槻健康ウォーキング」を1回開催し、延べ171人の参加がありました。参加者の健康への意識の向上が図られたほか、区の魅力もPRできました。		<b>5 少年少女サッカー教室の開催その他</b> 1,598,378 大宮アルディージャと連携して、岩槻区内の小学生を対象とした少年少女サッカー教室を開催しました（参加者147人）。また、区の花「やまぶき」の啓発等を行いました。	
<b>3 区民会議の運営及び市民活動の支援</b> 3,537,357 区の魅力あるまちづくりを推進するため、区民会議を7回開催し、協議結果報告書をまとめました。また、区民との協働のまちづくりを進めるため、市民活動ネットワーク登録団体が行う事業を支援しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 岩槻区まちづくり推進事業（支援課）		当初予算額	172,000
局/部/課 岩槻区役所/健康福祉部/支援課		補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費		概要(当初)P. 483	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 障害のある方やその家族が必要と思われる高品質なサービスの提供ができるよう、関係機関職員のスキルアップを図るため、情報交換や専門講師による講演を開催し、障害のある方が安心して暮らせるまちづくりを推進します。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	172,000
		支出済額	170,499
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,501
		前年度支出済額	157,734
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b> <b>1 岩槻区顔の見えるネットワーク事業</b> 170,499 [参考]			
障害のある方の支援に携わっている事業所、法人等関係機関の支援に関する専門性を高めるための会議を3回開催しました。障害福祉サービス事業所、教育・医療機関等の連携を図りました。			
		岩槻区顔の見えるネットワーク会議	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 岩槻区まちづくり推進事業（高齢介護課）		当初予算額	377,000
局/部/課 岩槻区役所/健康福祉部/高齢介護課		補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費		概要(当初)P. 483	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 高齢者を支援する各種団体等と連携して笑いを取り入れた健康体操のサポーターを養成し、身近な地域で高齢者でも無理なく健康づくりに取り組める笑いを取り入れた健康体操の普及を図ります。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	377,000
		支出済額	321,280
		翌年度繰越額	0
		不用額	55,720
		前年度支出済額	318,600
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b> <b>1 岩槻区高齢者健康づくり事業</b> 321,280 [参考]			
笑いを取り入れた健康体操のサポーター養成講座を開催し、19人のサポーターを養成しました。サポーターによって笑いを取り入れた健康体操の教室が各地域で265回開催され、延べ5,907人の参加がありました。			
		笑いを取り入れた健康体操	

# 平成29年度 消防局決算概要

## I 主要事業の取組

- (1) 大規模災害の発生に備えるための消防体制の充実強化
  - ① 消防緊急情報システムの維持管理を実施しました。
  - ② 消防用高所カメラシステムの更新整備を実施しました。
  - ③ 老朽化した小型動力消防ポンプの計画的な更新整備を実施しました。
  - ④ 大規模自然災害発生時における被害状況確認等を行うため、57名の元消防職員による消防協力体制を構築しました。
- (2) 地域防災の中核的存在である消防団の災害対応力の向上
  - ① 消防団車庫及び資機材の整備を行うとともに、消防団員の確保に係る処遇改善や啓発活動を実施しました。
- (3) 複雑多様化する各種災害に対応するための計画的な消防署所・車両・人員の整備
  - ① (仮称)見沼区片柳地区消防署の建設工事に着手、岩槻消防署庁舎移転整備に係る建設設計の完了及び中央消防署庁舎移転用地の既存建物解体工事の設計を完了し、解体工事に着手しました。
  - ② 本市に必要な消防力を確保するため、消防車両等の更新整備を実施しました。
  - ③ 職員の資質及び技術向上につながる人材育成を実施しました。
  - ④ 消防部隊活動能力の向上を図るための教育訓練及び資機材整備を実施しました。
- (4) 救急需要の増加に対応するための救急車適正利用の促進及び応急手当実施率の向上
  - ① 「119救急ガイド(冊子版)」を作成し、市内全戸配布しました。
  - ② 高齢者等の救急要請に際し、円滑な救急搬送に繋げるため、緊急時安心キットを作成し配布しました。
  - ③ 応急手当普及啓発に係る資器材の整備を実施しました。
  - ④ 救急活動に使用する救急資器材の調達・供給・在庫等の一元管理を行う仕組みを導入しました。
- (5) 市民と連携した火災予防を強化するための住宅防火対策の推進や査察業務の充実
  - ① 各区における住宅防火モデル地区の指定や様々な広報媒体を活用して、住宅防火をはじめとする火災予防を推進しました。また、市内事業所の防火管理者等を対象とした防火管理技術講習会を開催したほか、法令改正への適合性を確保するため、査察による指導及び違反是正を実施しました。
  - ② 防火対象物等の検査実施時に使用する検査機器の適正な維持管理を実施しました。
- (6) 新たな法定移譲事務へ対応するための法定移譲事務に従事する人材の育成
  - ① 関係例規の整備及び研修等による人材育成を実施し、新たな事務の執行体制を構築しました。

## II 歳入・歳出の状況

### 1 一般会計

<歳入>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	繰越財源 充当額	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
16款	5,461,000	0	0	5,461,000	5,528,318	5,528,318	0	0
17款	750,000	56,000	0	806,000	306,000	306,000	0	0
19款	4,993,000	29,289,000	0	34,282,000	34,282,376	34,282,376	0	0
23款	39,264,000	0	0	39,264,000	45,433,337	45,433,337	0	0
合計	50,468,000	29,345,000	0	79,813,000	85,550,031	85,550,031	0	0

<歳出>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額
9款	4,712,973,000	△ 224,289,000	220,024,000	0	4,708,708,000	3,552,173,841	977,781,040	178,753,119
合計	4,712,973,000	△ 224,289,000	220,024,000	0	4,708,708,000	3,552,173,841	977,781,040	178,753,119

## (一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 16款 使用料及び手数料/2項 手数料/7目 消防手数料	当初予算額	5,300,000
歳入名称 危険物関係手数料	補正予算額	0
局/部/課 消防局/予防部/査察指導課	繰越財源充当額	0
<b>&lt;主な成果&gt;</b> 危険物等の申請に係る手数料として収納しました。  [参考] 危険物関係申請手数料 350件 5,366,850円	予算現額	5,300,000
	調定額	5,366,850
	収入済額	5,366,850
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	5,325,450
	増減	41,400

## (一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 19款 財産収入/1項 財産運用収入/1目 財産貸付収入	当初予算額	4,993,000
歳入名称 財産貸付収入	補正予算額	29,289,000
局/部/課 消防局/総務部/消防施設課	繰越財源充当額	0
<b>&lt;主な成果&gt;</b> 自動販売機設置等に伴う貸付料として収納しました。 さいたま市消防局外5施設 7,356,096円 さいたま市西消防署外5施設 8,657,928円 さいたま市大宮消防署外5施設 9,959,976円 さいたま市南消防署外5施設 7,960,032円 緑消防署2階 346,824円 谷田第1分団車庫用地貸付け 1,520円 合計 34,282,376円	予算現額	34,282,000
	調定額	34,282,376
	収入済額	34,282,376
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	28,761,724
	増減	5,520,652

## (一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 23款 諸収入/6項 雑入/4目 雑入	当初予算額	28,362,000
歳入名称 消防団員等公務災害補償等共済基金交付金	補正予算額	0
局/部/課 消防局/総務部/消防団活躍推進室(消防総務課)	繰越財源充当額	0
<b>&lt;主な成果&gt;</b> 消防団員等公務災害補償等共済基金と締結している共済契約に基づき、交付金等が交付されました。  [参考] 消防団員遺族補償年金等 3,255,066円 消防団員退職報償金 29,645,000円 消防団員公務災害補償費 12,806円 合計 32,912,872円	予算現額	28,362,000
	調定額	32,912,872
	収入済額	32,912,872
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	34,893,908
	増減	△ 1,981,036

## (一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 23款 諸収入/6項 雑入/4目 雑入	当初予算額	5,958,000
歳入名称 高速道路救急業務交付金	補正予算額	0
局/部/課 消防局/警防部/救急課	繰越財源充当額	0
<b>&lt;主な成果&gt;</b> 高速自動車国道における救急業務に対し、東日本高速道路株式会社から支弁金が交付されました。  [参考] 東北自動車道 4,967,520円 東京外環自動車道 827,920円 合計 5,795,440円	予算現額	5,958,000
	調定額	5,795,440
	収入済額	5,795,440
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	7,235,625
	増減	△ 1,440,185

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 消防業務推進事業		当初予算額	14,979,000
局/部/課	消防局/総務部/消防総務課	補正予算額	0
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 消防局の表彰事務、文書事務等を、円滑かつ効率的に執行するための管理運営及び消防音楽隊に関する事務を行います。 また、元消防職員を活用した協力体制を構築し、大規模自然災害発生時における被害状況確認等を行います。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	14,979,000
		支出済額	13,858,004
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,120,996
		前年度支出済額	15,617,322
増減	△ 1,759,318		
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b> <b>1 消防業務の推進</b> 6,465,978 [参考] 表彰事務、局共通の郵便料等の執行管理を始めとする文書事務など、消防局の管理運営を行いました。			
<b>2 消防音楽隊に関する事務</b> 7,335,026 消防音楽隊として年間35回出場し、演奏活動を通じて消防行政全般の広報を行い、市民の防火・防災意識の高揚を図りました。		 <p>希望（ゆめ）のまちコンサート 「第16回さいたま市消防音楽隊定期演奏会」</p>	
<b>3 元消防職員を活用した協力体制に関する事務</b> 57,000 大規模自然災害発生時における消防活動の支援や被害状況の確認、また、消防法令に違反する特定防火対象物等の情報提供を目的として、57名の元消防職員による消防協力体制を構築しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 消防局運営事業		当初予算額	127,594,000
局/部/課	消防局/総務部/消防企画課	補正予算額	△ 6,200,000
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 消防局及び消防署所の執務環境を維持するための複写機や仮眠用寝具の借上げ、消防活動に必要な防火服を含む消防活動用被服等の調達を行います。		流用額	△ 131,000
		予備費充用額	0
		予算現額	121,263,000
		支出済額	118,983,205
		翌年度繰越額	0
		不用額	2,279,795
		前年度支出済額	118,572,853
増減	410,352		
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b> <b>1 執務環境の維持管理</b> 14,819,728 [参考] 消防行政の円滑化を図るために、消防局及び消防署所の執務環境の維持に必要な複写機や仮眠用寝具の借上げ、共通備品の払出し等を行い、職務に専念できる環境を整えました。			
<b>2 事務・活動環境の維持管理</b> 104,163,477 事務執行に必要な消耗品の調達や、消防活動を安全かつ円滑に遂行するための消防活動用被服等の給貸与、救急活動に必要な通信費用を支出し、活動環境の維持管理を行いました。		 <p>消防活動に必要な防火服等</p>	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 消防署運営事業		当初予算額	6,685,000	
局/部/課	消防局/総務部/消防企画課	補正予算額	0	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	概要(当初)P. 493	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 消防署所における、消防事務の執行、適正な執務環境の維持に必要な物品の調達等を行います。		流用額	131,000	
		予備費充用額	0	
		予算現額	6,816,000	
		支出済額	6,633,738	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	182,262	
		前年度支出済額	6,121,759	
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b> <b>1 消防署所の執務環境の維持管理</b> 6,633,738 消防署所における執務環境を維持するため、24時間の勤務体制に必要な消耗品・庁用備品の調達を行い、消防行政の円滑化及び職員の勤務意欲の向上を図りました。		増	減	511,979

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 消防企画管理事業		当初予算額	2,106,000	
局/部/課	消防局/総務部/消防企画課	補正予算額	0	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	概要(当初)P. 493	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 消防行政を推進するため、市民に対して消防行政への理解と協力を得られるよう、消防の組織や業務について広報します。 また、消防法に定められている消火、救助、救急活動等に起因する損害賠償保険に対応する事務を行います。		流用額	0	
		予備費充用額	0	
		予算現額	2,106,000	
		支出済額	2,042,401	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	63,599	
		前年度支出済額	2,073,537	
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b> <b>1 消防業務の紹介</b> 378,411 市民の消防に対する理解を深めるため、消防の組織や業務について紹介するためのパンフレット等を作成しました。		増	減	△ 31,136
<b>2 損害賠償事務</b> 1,663,990 消防業務遂行に係る損害賠償保険に加入しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 職員研修事業(消防職員課)		当初予算額	51,596,000
局/部/課 消防局/総務部/消防職員課		補正予算額	△ 1,580,000
款/項/目 9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費		概要(当初)P. 494	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 職員が、職務の遂行上必要な知識、技術等を修得し、更に市民ニーズに応えられる職員の育成を図ることを目的として消防職員研修を実施します。 また、安全運転管理体制の推進等についての事業を実施します。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	50,016,000
		支出済額	48,935,004
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,080,996
		前年度支出済額	49,310,805
増	減	△ 375,801	
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			
<b>1 研修事務</b>	<b>48,594,680</b>	<b>2 安全運転管理事務</b>	<b>340,324</b>
自己能力、実務能力及び知識の向上のため、各種研修を実施しました。 (1) 自己研修 721人 職員が個人又はグループで新しい考え方や知識を学び、自己の能力の向上のために自主的に行う研修 (2) 局内研修 3,864人 消防局各課がそれぞれの所管業務について、職員の実務能力及び知識の向上のために行う研修 (3) 局外研修 1,387人 国及び他の地方公共団体その他の研修を実施する外部の団体等に委託し、又は職員を派遣して行う研修		職場における安全運転を確保するため、安全運転管理者を選任し、安全運転の徹底を図りました。 (1) 安全運転管理年会費対象者 12人 (2) 安全運転管理者講習受講者 27人	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 職員管理厚生事業		当初予算額	13,045,000
局/部/課 消防局/総務部/消防職員課		補正予算額	0
款/項/目 9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費		概要(当初)P. 494	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 職場における職員の安全と健康を確保するとともに、快適な職場環境の形成を促進することにより、市民が安心して暮らせる環境を整備することを目的に、局内の衛生管理、職員の予防接種の推進等について事業を実施します。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	13,045,000
		支出済額	12,298,469
		翌年度繰越額	0
		不用額	746,531
		前年度支出済額	12,145,141
増	減	153,328	
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			
<b>1 衛生管理事務</b>	<b>9,216,669</b>	<b>2 予防接種の実施その他</b>	<b>3,081,800</b>
(1) 消防局及び消防署の産業医11人による健康相談を実施しました。 ・健康相談人数 1,566人 (2) 職員の心の健康保持増進のため、心理的な負担の程度を把握するための検査(ストレスチェック)を実施しました。 ・ストレスチェック実施者数 1,250人		(1) 災害現場で活動する職員に対し、予防接種を実施しました。 ・予防接種者数 453人 (2) 平成29年10月及び平成30年4月新規採用者に対する採用時健康診断を実施しました。 ・採用時健康診断受診者数 51人	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 消防装備運営事業		当初予算額	389,000	
局/部/課	消防局/警防部/警防課	補正予算額	0	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	概要(当初)P. 495	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 全国消防長会では、消防制度及び技術の総合的研究を行うため、7つの事業推進委員会が設置されています。 本市は「技術委員会」委員長都市を担っており、消防機械器具・装備品・通信機器の研究開発及び改善等に関する審議を通じ、全国消防の健全な発展に寄与しています。		流用額	0	
		予備費充用額	0	
		予算現額	389,000	
		支出済額	368,060	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	20,940	
		前年度支出済額	312,552	
増減	55,508			
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b> <b>1 技術委員会の開催</b> <span style="float: right;">368,060</span> [参考]				
平成29年5月11日広島県福山市において、第95回全国消防長会技術委員会を開催しました。 平成29年11月9日千葉県船橋市において、常任委員会を開催しました。		 <p style="text-align: center;">第95回 全国消防長会技術委員会 (広島県福山市)</p>		

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 災害対策事業		当初予算額	500,000	
局/部/課	消防局/警防部/警防課	補正予算額	0	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	概要(当初)P. 495	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 消防の広域応援体制として「緊急消防援助隊」が法制化され、本市では現在44隊を登録し、常時出動要請に即応できる態勢を整備します。		流用額	0	
		予備費充用額	0	
		予算現額	500,000	
		支出済額	0	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	500,000	
		前年度支出済額	20,945	
増減	△ 20,945			
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b> <b>1 広域消防応援に要する物品等の調達</b> [参考]				
平成29年度における本市への緊急消防援助隊の出動要請はありませんでした。		 <p style="text-align: center;">平成27年9月関東・東北豪雨災害に出動した緊急消防援助隊の活動状況 (茨城県常総市)</p>		
		 <p style="text-align: center;">平成29年3月栃木県那須町雪崩事故に出動した緊急消防援助隊の活動状況</p>		

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 警防業務推進事業		当初予算額	34,049,000
局/部/課 消防局/警防部/警防課		補正予算額	0
款/項/目 9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費		概要(当初)P. 496	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 複雑多様化する各種災害に適切に対応するため、教育訓練の実施及び資機材の整備を行います。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	34,049,000
		支出済額	32,267,810
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,781,190
		前年度支出済額	37,880,434
増減	△ 5,612,624		
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			
<b>1 教育訓練の実施</b> 2,831,588		[参考]	
隊員の育成、部隊活動の強化を図るため、各種研修及び訓練を実施しました。 (大隊長研修・各隊別技術研修・緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練)			
<b>2 資機材の整備</b> 29,436,222			
各種資機材を効果的に活用するため、点検・整備を行いました。 ・空気呼吸器点検、高圧ガス容器再検査 ・潜水器具点検、小型船舶検査			
		救助隊員研修 (大宮消防署訓練場)	
		緊急消防援助隊関東ブロック訓練 (群馬県)	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 救急業務推進事業		当初予算額	52,134,000
局/部/課 消防局/警防部/救急課		補正予算額	0
款/項/目 9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費		概要(当初)P. 496	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 救急活動に必要な資器材の充実を図るとともに、より効果的な救急サービスを提供することで、市民の安心・安全を確保します。 また、救急業務を安定的かつ持続的に提供していくために、救急需要対策を推進します。		前年度繰越額	0
		流用額	38,000
		予備費充用額	0
		予算現額	52,172,000
		支出済額	49,424,482
		翌年度繰越額	0
		不用額	2,747,518
		前年度支出済額	36,714,663
増減	12,709,819		
<b>&lt;不用額の理由&gt;</b> 消耗品費について、入札による契約差金が生じたため。			
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			
<b>1 救急資器材の維持管理</b> 38,146,501		[参考]	
安全確実な救急活動を行うため、救急自動車に積載している救急資器材の点検整備を実施するとともに、救急活動に使用する消耗品等の整備を行いました。			
<b>2 救急需要対策の推進</b> 11,277,981			
救急需要対策の一環として、「119救急ガイド(冊子版)」を市内全戸配布し、「さいたま市救急受診ガイド(web版)」についても、運用開始しました。			
		救急自動車積載資器材	



(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 消防システム推進事業		当初予算額	634,295,000
局/部/課 消防局/警防部/指令課(指令課システム企画室)		補正予算額	0
款/項/目 9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費		前年度繰越額	0
概要(当初)P. 498		流用額	△ 38,000
<p>&lt;事業の目的・内容&gt;</p> <p>消防業務の根幹を支える消防緊急情報システム(指令・情報)及び災害現場活動に必要な消防救急デジタル無線の適切な運用及び維持管理を実施します。</p> <p>また、災害情報の収集に有効な消防用高所カメラシステムの更新整備を実施します。</p>		予備費充用額	0
		予算現額	634,257,000
		支出済額	633,382,866
		翌年度繰越額	0
		不用額	874,134
		前年度支出済額	273,144,030
		増減	360,238,836
<p>&lt;主な事業の成果&gt;</p> <p><b>1 消防緊急情報システムの維持管理 506,275,920</b></p> <p>消防緊急情報システム(指令・情報)の適切な運用及び維持管理を実施しました。</p> <p><b>2 消防救急デジタル無線の維持管理 116,522,946</b></p> <p>消防救急デジタル無線基地局設備及び移動局装置について、適切な維持管理を実施するとともに、消防車両増台に伴う移動局装置を整備しました。</p> <p><b>3 消防用高所カメラシステムの更新整備 10,584,000</b></p> <p>消防用高所カメラシステムの賃貸借契約が平成30年1月末で満了となることから、機能強化を図り、更新整備を行いました。</p>			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 火災予防推進事業		当初予算額	24,837,000
局/部/課 消防局/予防部/予防課		補正予算額	0
款/項/目 9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費		前年度繰越額	0
概要(当初)P. 498		流用額	0
<p>&lt;事業の目的・内容&gt;</p> <p>住宅防火対策をはじめとした各種火災予防対策の推進及び火災原因究明のための調査技術の向上を図るとともに、市民や事業所の火災予防思想を普及啓発し、火災発生防止や火災による被害の軽減を図ります。</p> <p>また、災害等の疑似体験を通じて市民の防火防災意識の向上を図るため、防災学習施設の管理及び運営を行います。</p>		予備費充用額	0
		予算現額	24,837,000
		支出済額	24,264,387
		翌年度繰越額	0
		不用額	572,613
		前年度支出済額	25,736,357
		増減	△ 1,471,970
<p>&lt;主な事業の成果&gt;</p> <p><b>1 火災予防の推進 6,856,554</b></p> <p>広く火災予防の普及を推進するとともに、各区に住宅モデル地区を指定し、10,308世帯に対して住宅防火をはじめとした火災予防思想の高揚を図りました。</p> <p><b>2 火災予防普及啓発 1,629,633</b></p> <p>秋季及び春季火災予防運動期間中に大型商業施設での火災予防イベントの開催、主要駅や街頭での広報活動の実施など、市民に対して火災予防の普及啓発を図りました。</p> <p><b>3 防災センター防災展示ホールの運営 2,947,861</b></p> <p>防災展示ホールの来館者13,963名に、煙・消火・地震などの各種体験施設の利用を通じて、防火・防災に関する知識及び技術の習得を図りました。</p> <p><b>4 火災調査業務 12,830,339</b></p> <p>類似火災発生防止等を目的として、必要な資器材を整備し、火災の出火原因を究明しました。なお、製品火災において、構造上問題のある製品の製造業者に対し1件の改善要望を行いました。</p> <p>[参考]</p>  <p>消防ふれあいフェア</p>			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 予防規制等推進事業		当初予算額	5,965,000
局/部/課	消防局/予防部/査察指導課	補正予算額	0
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 消防法及び関係法令に基づき、建築確認に伴う消防用設備等設置に係る消防同意事務、危険物施設及びガス・火薬類の許可等の審査事務並びに防火対象物等への立入検査及び違反処理を行い火災予防の徹底を図ります。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	5,965,000
		支出済額	5,409,872
		翌年度繰越額	0
		不用額	555,128
		前年度支出済額	4,146,342
増減	1,263,530		
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			
1 消防同意・検査等事務	1,102,683	4 査察違反処理事務	1,506,016
建築確認申請等の消防同意等に必要な審査、消防用設備等の検査及び設置に関する指導並びに届出書の受付処理を行いました。 ・消防同意件数 3,565件		防火対象物及び危険物施設への査察を実施し、消防法令違反に対する指導及び警告、命令による違反処理を行いました。 ・査察総件数 18,872件 ・違反処理件数 78件	
2 危険物規制事務	997,504		
危険物施設に係る許可等の審査及び完成検査並びに届出の受付処理を行いました。 ・申請届出件数 931件			
3 ガス・火薬類等規制事務	1,803,669		
液化石油ガス施設等の立入検査及び届出の受付処理、火薬類の消費等の許可の審査及び立入検査を行いました。また、第5次地方分権一括法（権限移譲）に係る高圧ガス事務の体制を構築しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 消防団運営事業		当初予算額	239,267,000
局/部/課	消防局/総務部/消防団活躍推進室（消防総務課）	補正予算額	0
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/2目 非常備消防費	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 地域防災の中核的存在である、消防団の運営を適切に推進していくために報酬等の支給や活動環境の維持、団員確保対策等の各種事業を行います。 また、自警消防団の運営を支援するため助成金を交付します。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	239,267,000
		支出済額	231,945,084
		翌年度繰越額	0
		不用額	7,321,916
		前年度支出済額	228,738,855
増減	3,206,229		
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			
1 消防団組織運営の維持	47,788,937	4 消防団員を確保するための広報	457,790
消防団の円滑な運営及び活動環境維持のために、運営費の交付や公務災害補償に関する事務、消防団員研修等の管理事務を行いました。		消防団員を増員確保するため、ポスター、リーフレット等を作成し、啓発活動を実施しました。	
2 消防団員の処遇に係る報酬等の支給	178,936,147	5 消防出初式の開催	2,962,210
年報酬、災害出動等の費用弁償及び5年以上勤続して退職した消防団員への退職報償金の支給事務を行いました。		消防団員の士気高揚を図り、消防行政に対する理解と信頼を深めることを目的として、消防出初式を開催しました。	
3 自警消防団への助成	1,800,000		
市内に組織された自警消防団の運営に必要な助成金の交付事務を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 消防施設等維持管理事業			当初予算額	997,472,000
局/部/課 消防局/総務部/消防施設課			補正予算額	△ 254,278,000
款/項/目 9款 消防費/1項 消防費/3目 消防施設費		概要(当初)P. 500	前年度繰越額	168,812,000
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 消防庁舎及び消防団施設等を対象に、建築物の維持管理に関する法令等を遵守し、安全で衛生的な環境を確保するため、適正な保守点検、修繕及び改修等を行うことにより、突発的な事故を抑制し、職場環境の安全性の向上を図ります。			流用額	0
			予備費充用額	0
<b>&lt;不用額の理由&gt;</b> 消防施設の予防保全工事において、工事費の増額を見込んでいたが、施工方法の検討により、見込みより下回ったため。			予算現額	912,006,000
			支出済額	806,296,121
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			翌年度繰越額	0
			不用額	105,709,879
			前年度支出済額	476,741,710
			増減	329,554,411
<b>1 消防施設の維持管理</b> 166,689,976 施設の維持に必要な消耗品の調達、光熱水費等の管理、敷地及び施設の維持管理を行いました。			<b>4 消防施設の予防保全</b> 493,493,080 消防局庁舎及び木崎出張所の中規模修繕等に係る工事等を行いました。	
<b>2 消防施設の保守管理・法定点検</b> 99,026,502 建築物の維持管理に関する法令等を遵守し、安全で衛生的な環境を確保するため、清掃、施設等の保守管理及び法定点検を行いました。			<b>5 消防署整備用地の維持管理</b> 972,000 消防署整備に係る用地の維持管理を行いました。	
<b>3 施設修繕</b> 46,114,563 災害対応及び防災の拠点施設となる消防庁舎の機能を維持するために必要となる維持管理修繕を行いました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 消防施設等整備事業			当初予算額	1,505,532,000	
局/部/課 消防局/総務部/消防施設課			補正予算額	38,969,000	
款/項/目 9款 消防費/1項 消防費/3目 消防施設費		概要(当初)P. 500	前年度繰越額	51,212,000	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 消防体制の充実強化及び消防署所を計画的に整備するため、消防署所の建設工事及び設計等を行います。 また、消防団の充実強化に係る事業を推進するため、消防分団車庫の建設工事及び設計業務等を行います。		概要(9補)P. 25	概要(12補)P. 26	流用額	0
				予備費充用額	0
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			予算現額	1,595,713,000	
			支出済額	628,525,846	
			翌年度繰越額	955,284,000	
			不用額	11,903,154	
			前年度支出済額	1,316,725,533	
			増減	△ 688,199,687	
<b>1 消防署所の整備</b> 465,632,662 (1) (仮称)見沼区片柳地区消防署建設工事等を行いました。 (2) 岩槻消防署庁舎の移転整備に係る設計業務等を行いました。 (3) 中央消防署庁舎の移転整備に係る移転先用地既存建築物の解体設計業務等を行いました。			<b>2 消防分団車庫の整備</b> 162,893,184 (1) 柏崎分団車庫、谷田第1分団車庫及び(仮称)新片柳分団車庫建設工事等を行いました。 (2) 下落合分団車庫の改築に係る設計業務等を行いました。 (3) (仮称)新大砂土東分団車庫の用地取得を行いました。 (4) 別所分団車庫の改築工事に伴う家屋等事後調査業務を行いました。		

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 消防水利整備事業		当初予算額	142,998,000
局/部/課 消防局/総務部/消防施設課		補正予算額	△ 1,200,000
款/項/目 9款 消防費/1項 消防費/3目 消防施設費		概要(当初)P. 501	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 消防水利の基準（消防庁告示第7号）に基づき耐震性防火水そう及び消火栓の設置を行うとともに、常時使用できるように維持管理を行います。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	141,798,000
		支出済額	102,758,025
		翌年度繰越額	22,497,040
		不用額	16,542,935
		前年度支出済額	112,698,719
		増減	△ 9,940,694
		<b>&lt;不用額の理由&gt;</b> 耐震性防火水そうの整備2基のうち、1基の工事費及び家屋調査の実施範囲が縮小し、見込みを下回ったため。	
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			
<b>1 消火栓の設置及び維持管理</b> 52,245,792 主に、上水道配水管の新設及び布設替えに併せて消火栓の整備を行うとともに、既存の消火栓は常時使用できるよう適正に維持管理を行いました。	<b>4 耐震性防火水そうの整備等</b> 45,243,778 耐震性防火水そうの設置工事及び家屋等事前・事後調査を行いました。また、平成30年度に整備する耐震性防火水そうの設計業務及び既存防火水そうの撤去に伴う設計業務を行いました。		
<b>2 防火水そうの維持管理</b> 2,870,855 市内に整備されている防火水そうの修繕及び防火水そう用地の維持管理を行いました。	[参考]		
<b>3 消防水利黄線焼付修繕</b> 2,397,600 公設消防水利の位置を示す黄線を引き直す修繕を行いました。			

耐震性防火水そう設置状況

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 消防装備等維持管理事業		当初予算額	185,466,000
局/部/課 消防局/警防部/警防課		補正予算額	0
款/項/目 9款 消防費/1項 消防費/3目 消防施設費		概要(当初)P. 501	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 各種災害に適切に対応するため、消防車両及び消防用資機材の維持管理を行います。		前年度繰越額	0
		流用額	6,816,000
		予備費充用額	0
		予算現額	192,282,000
		支出済額	189,993,824
		翌年度繰越額	0
		不用額	2,288,176
		前年度支出済額	173,925,442
		増減	16,068,382
		<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>	
<b>1 消防車両及び消防用資機材の維持管理</b> 109,918,205 消防車両や消防用資機材の法定点検及び修理、はしご車のオーバーホール及びリース車両の継続契約等を行いました。	[参考]		
<b>2 燃料の購入及び消防用消耗品の補填</b> 80,075,619 消防車両の燃料購入、消防用ホース及び消火薬剤の補填を行いました。			

はしご車オーバーホール状況

事務事業名 消防装備等整備事業		当初予算額	541,962,000
局/部/課	消防局/警防部/警防課	補正予算額	0
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/3目 消防施設費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 消防力の充実強化を図るため、消防車両を計画的に更新整備します。 また、震災時における消防団活動を強化するため、震災対策用資機材を計画的に配備します。		概要(当初)P. 502	
		流用額	△ 6,816,000
		予備費充用額	0
		予算現額	535,146,000
		支出済額	517,119,931
		翌年度繰越額	0
		不用額	18,026,069
前年度支出済額	550,366,201		
増減	△ 33,246,270		
<主な事業の成果>			
1 消防車両の更新整備	511,533,351	[参考]	
消防車両の老朽化に伴い、車両整備基準に基づき14台を更新整備しました。 整備基準に基づき消防署に小型動力消防ポンプ2基を整備しました。			
2 震災対策用資機材の配備	5,586,580		
消防団に震災対策用資機材として、活用する救助資機材を13式、救急資器材及び投光器を11式配備しました。			
			
			
		更新車両の整備状況	
			消防団震災対策用救助資機材

## 平成 29 年度 出納室決算概要

### I 主要事業の取組

- (1) 時代に見合った公金納付の推進
- ① 市民の利便性向上のため、コンビニエンスストア納付等を実施しました。
  - ② 市税等のペイジー収納及びクレジット収納の導入に向けた収入日計処理のシステム改修を実施しました。
- (2) 会計事務の効率性の向上
- ① 事務経費のコストダウンを目的に、支出命令書審査等業務の一部を継続して委託しました。
- (3) 会計事務の正確性、信頼性の向上
- ① 職員のコンプライアンス意識や会計事務処理能力を向上させるため、研修会を開催しました。
  - ② 会計事務の正確性を確保するため、出納員等が行う会計事務について実地検査を実施しました。

### II 歳入・歳出の状況

#### 1 一般会計

<歳入>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	繰越財源 充当額	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
23款	1,026,000	0	0	1,026,000	163,472	163,472	0	0
合計	1,026,000	0	0	1,026,000	163,472	163,472	0	0

<歳出>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額
2款	157,792,000	△ 1,233,000	0	0	156,559,000	136,611,572	0	19,947,428
合計	157,792,000	△ 1,233,000	0	0	156,559,000	136,611,572	0	19,947,428

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 23款 諸収入/2項 市預金利子/1目 市預金利子	当初予算額	1,026,000
歳入名称 <b>預金利子</b>	補正予算額	0
局/部/課 出納室/出納課	繰越財源充当額	0
<b>&lt;主な成果&gt;</b> 歳計現金・歳入歳出外現金の運用利子として収納しました。  [参考] 譲渡性預金利子収入 21,697円 下水道事業会計資金貸付利子収入 141,775円	予算現額	1,026,000
	調定額	163,472
	収入済額	163,472
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	849,566
	増 減	△ 686,094

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 会計管理事務事業 (出納課)			当初予算額	115,300,000
局/部/課	出納室/出納課		補正予算額	0
款/項/目	2款 総務費/1項 総務管理費/4目 会計管理費	概要(当初)P. 506	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 現金、基金、有価証券の出納及び保管を適正に行うとともに、公金納付の利便性向上を目的に新たな納付方法の調査・検討を行います。また、日々の収入・支出を確実かつ迅速に処理するなど、適正で効率的な会計事務を行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
<b>&lt;不用額の理由&gt;</b> コンビニエンスストア収納代行件数及び収納データ作成等処理件数が、当初の見込みを下回ったため。			予算現額	115,300,000
			支出済額	105,794,039
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			翌年度繰越額	0
			不用額	9,505,961
<b>1 公金納付機会の拡大</b> 40,538,230 口座振替、コンビニエンスストア納付を実施することで、市民サービス向上を図り、公金納付の利便性を高めました。			前年度支出済額	103,450,223
			増減	2,343,816
<b>2 人材育成と内部牽制機能の強化</b> 125,280 出納室職員の育成のため、研修に参加しました。職員のコンプライアンス意識や会計事務処理能力を向上させるため、会計事務研修会を開催しました。また、出納員等への実地検査を実施しました。				
<b>3 その他会計管理事務事業</b> 65,130,529 納付された公金の消込、分類、集計等の迅速化及び正確性の確保を図るため、収納データ処理業務を委託しました。また、日々の収入・支出処理等の会計事務を行いました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 会計管理事務事業 (審査課)			当初予算額	15,283,000
局/部/課	出納室/審査課		補正予算額	0
款/項/目	2款 総務費/1項 総務管理費/4目 会計管理費	概要(当初)P. 506	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 支出に係る証拠書類を厳正に審査し、適正で効率的な会計事務を行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			予算現額	15,283,000
			支出済額	15,266,154
<b>1 支出命令書審査等業務委託事業</b> 14,040,000 会計事務の効率性を向上させるため、支出命令書審査等業務の一部の委託を継続して行いました。			翌年度繰越額	0
			不用額	16,846
<b>2 その他会計管理事務事業</b> 1,226,154 支出命令書審査等に係る会計事務を正確かつ迅速に行いました。			前年度支出済額	12,822,074
			増減	2,444,080

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 物品管理事務事業		当初予算額	23,969,000	
局/部/課	出納室/出納課	補正予算額	△ 1,233,000	
款/項/目	2款 総務費/1項 総務管理費/4目 会計管理費	概要(当初)P. 507	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 各課所で使用する共通物品の出納及び保管を適正に行います。		流用額	0	
		予備費充用額	0	
<b>&lt;不用額の理由&gt;</b> 共通備品の払出しを精査し、部品交換等により、既存備品の有効活用を図ること ことで、新規購入数を削減できたため。		予算現額	22,736,000	
		支出済額	12,419,379	
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b> <b>1 共通物品の出納及び保管</b> 12,419,379 共通物品（事務用机や椅子等の共通備品及び封筒や賞状等の印刷物）の購入経費削減や規格品質の統一を図るため、一括購入、保管、払出し等を行いました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 共通備品（事務用机等） 8,914,028円</li> <li>・ 印刷物（封筒等） 3,140,849円</li> <li>・ 不用物品（共通備品）処分費 外 364,502円</li> </ul>		翌年度繰越額	0	
		不用額	10,316,621	
<b>2 共通消耗品の購入単価の抑制</b> 各課所で使用する共通消耗品（事務用品）の単価契約を行いました（16品目）。		前年度支出済額	8,568,417	
		増減	3,850,962	

共通物品請求・払出しイメージ

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 収納調査事業（出納課）		当初予算額	3,240,000	
局/部/課	出納室/出納課(財政局/債権整理推進部/収納調査課)	補正予算額	0	
款/項/目	2款 総務費/3項 徴税费/2目 賦課徴収費	概要(当初)P. 88	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市税等の収納管理及び滞納整理を円滑に行うため、口座振替の管理、滞納者に 係る督促及び催告並びに調査を行います。		流用額	0	
		予備費充用額	0	
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b> <b>1 納付方法の拡大</b> 3,132,000 市民サービスの向上を図り、納付手続の簡素化を行うため、市税等のマルチペイメントネットワーク（MPN）を活用したPay-easy（ペイジー）収納及びクレジット収納の導入準備を行いました。		予算現額	3,240,000	
		支出済額	3,132,000	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	108,000	
		前年度支出済額	0	
		増減	3,132,000	

# 平成29年度 教育委員会事務局決算概要

## I 主要事業の取組

- (1) 新設校整備、校舎増築
  - ① 美園北小学校を整備するための設計を実施し、建設工事に着手しました。
  - ② 仲町小学校の校舎を増築するための工事を実施しました。
  - ③ 美園南中学校を整備するための設計を実施し、建設工事に着手しました。
- (2) 教育施設のリフレッシュ化を推進
  - ① 「学校施設リフレッシュ基本計画」に基づき、躯体の健全性調査等を実施しました。また、老朽化した校舎等を改修するための設計・工事を実施し、学校施設のリフレッシュ化を図りました。
  - ② 「公民館施設リフレッシュ計画」に基づき、老朽化した施設を改修するための設計・工事を実施し、公民館施設のリフレッシュ化を図りました。
  - ③ 「図書館施設リフレッシュ計画」に基づき、老朽化した施設を改修するための設計・工事を実施し、図書館施設のリフレッシュ化を図りました。
- (3) 教育環境の一層の充実と、グローバル化への対応や、「確かな学力」の向上
  - ① 「グローバル・スタディ」を、小・中学校9年間の一貫した教科として、全ての市立小学校で授業時数を拡大して実施しました。
  - ② 国際感覚を身に付けた生徒の育成を図るため中学生の海外派遣を実施しました。
  - ③ スクールアシスタントを全ての市立小・中学校等に配置し、子どもたち一人ひとりの教育的ニーズに応じて授業の補助や生活支援などを実施しました。
  - ④ 全国で標準化された学力調査を実施し、「さいたま市小・中一貫教育」の検証に活用しました。
  - ⑤ さいたま市学習状況調査を実施し、教育施策の検証と指導方法の工夫改善の提言を行いました。
  - ⑥ 児童生徒の理数に係る問題を主体的に解決する力を育成するための教材を整備するとともに、人材を配置しました。
  - ⑦ 耐用年数を経過した校務用及び教育用コンピュータシステム等の更新を行いました。
  - ⑧ 通常の学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒に対し、的確な指導・支援が行えるよう、発達障害・情緒障害通級指導教室を19校21教室設置しました。
  - ⑨ 就学援助制度の新入学用品費について、支給単価を引き上げるとともに支給時期を早め、中学校入学予定児童の保護者に対し、入学準備金を支給しました。
  - ⑩ 全ての市立小・中学校の児童生徒がより豊かな自然体験活動、集団宿泊活動等を等しく体験できるよう、館岩少年自然の家新館の整備を行うとともに、赤城少年自然の家の解体工事を実施しました。
- (4) いじめ・不登校対策を総合的かつ効果的に推進
  - ① 弁護士等の外部専門家が、児童生徒や保護者の学校等への様々な相談や緊急を要するいじめ等の相談に対応しました。
  - ② さいたま市いじめ防止対策推進条例、いじめ防止基本方針の趣旨を踏まえ、さいたま市子ども会議・いじめ防止シンポジウムを開催するなど、市を挙げて、いじめの防止等の取組を推進しました。
  - ③ さいたま市子ども家庭総合センター内に、教育相談の中核となる総合教育相談室を設置し、市立教育相談室の運営等を統括するとともに、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等を配置・派遣し、不登校児童生徒に対する組織的な支援の充実を図りました。
  - ④ 学校非公式サイト等の監視を行い、児童生徒のネットトラブル等の防止に努めました。
- (5) 市立高等学校「特色ある学校づくり」計画を推進
  - ① 中高一貫教育の拡充、人工芝グラウンドの地域開放、先進的な理科教育（SSH）の実施、海外交流支援事業、大宮国際中等教育学校の開校に向けた準備など、市立高等学校「特色ある学校づくり」計画を推進しました。
- (6) 国指定史跡「見沼通船堀」の再整備事業を推進
  - ① 史跡の価値を保ち、安全に見学できるよう史跡「見沼通船堀」の再整備工事を実施し、東縁の堤塘、河床の整備と閘門の復元を行いました。

## II 歳入・歳出の状況

### 1 一般会計

<歳入>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	繰越財源 充当額	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
15款	46,795,000	0	0	46,795,000	46,989,220	46,989,220	0	0
16款	549,018,000	△ 2,000,000	0	547,018,000	539,338,244	539,318,544	0	19,700
17款	12,734,868,000	350,932,000	257,754,000	13,343,554,000	13,377,487,406	12,673,857,406	0	703,630,000
18款	7,587,000	0	0	7,587,000	94,112,000	94,112,000	0	0
19款	15,479,000	0	0	15,479,000	17,097,891	17,097,891	0	0
21款	1,373,264,000	0	0	1,373,264,000	1,372,073,244	1,372,073,244	0	0
23款	125,895,000	28,433,000	0	154,328,000	197,085,672	176,492,944	1,479,000	19,113,728
合計	14,852,906,000	377,365,000	257,754,000	15,488,025,000	15,644,183,677	14,919,941,249	1,479,000	722,763,428

<歳出>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額
10款	33,027,725,000	730,572,000	2,954,742,000	2,000	36,713,041,000	30,464,234,037	4,728,133,771	1,520,673,192
合計	33,027,725,000	730,572,000	2,954,742,000	2,000	36,713,041,000	30,464,234,037	4,728,133,771	1,520,673,192

### 2 用地先行取得事業特別会計

<歳入>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	繰越財源 充当額	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1款	3,028,956,000	0	0	3,028,956,000	3,028,955,244	3,028,955,244	0	0
合計	3,028,956,000	0	0	3,028,956,000	3,028,955,244	3,028,955,244	0	0

<歳出>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額
1款	1,370,284,000	0	0	0	1,370,284,000	1,370,283,244	0	756
2款	1,658,672,000	0	0	0	1,658,672,000	1,658,672,000	0	0
合計	3,028,956,000	0	0	0	3,028,956,000	3,028,955,244	0	756

※ P.67を参照

## (一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 16款 使用料及び手数料/1項 使用料/9目 教育使用料	当初予算額	475,502,000
歳入名称 高等学校授業料	補正予算額	0
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 生徒から授業料を徴収し、または高等学校等就学支援金制度が認定されている場合は、就学支援金を授業料として代理受領しました。	予算現額	475,502,000
	調定額	470,233,800
	収入済額	470,214,100
	不納欠損額	0
	収入未済額	19,700
	前年度収入済額	481,945,800
	増減	△ 11,731,700

## (一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 17款 国庫支出金/1項 国庫負担金/4目 教育費国庫負担金	当初予算額	11,592,461,000
歳入名称 義務教育費国庫負担金	補正予算額	19,047,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/教職員給与課(教職員人事課)	繰越財源充当額	0
<主な成果> 義務教育費国庫負担法に基づき、さいたま市が負担する小・中学校及び特別支援学校の教職員の給与費について、負担率1/3で交付されました。	予算現額	11,611,508,000
	調定額	11,611,508,666
	収入済額	11,611,508,666
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	0
	増減	減 11,611,508,666

## (一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 17款 国庫支出金/2項 国庫補助金/6目 教育費国庫補助金	当初予算額	248,292,000
歳入名称 国宝重要文化財等保存整備費補助金	補正予算額	△ 11,671,000
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/文化財保護課	繰越財源充当額	23,980,000
<主な成果> 国宝重要文化財等保存整備費補助金が交付されました。  [参考] ・史跡整備 78,019,000円 ・史跡購入 143,368,000円 ・埋蔵文化財発掘・活用 12,813,000円	予算現額	260,601,000
	調定額	260,600,000
	収入済額	234,200,000
	不納欠損額	0
	収入未済額	26,400,000
	前年度収入済額	60,182,000
	増減	減 174,018,000

## (一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 17款 国庫支出金/2項 国庫補助金/6目 教育費国庫補助金	当初予算額	5,420,000
歳入名称 中学校大規模改造事業費交付金	補正予算額	81,956,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課	繰越財源充当額	126,045,000
<主な成果> 学校施設環境改善交付金交付要綱に基づき、市が実施した中学校の大規模改造事業及び太陽光発電設備設置に対し、学校施設環境改善交付金が交付されました。	予算現額	213,421,000
	調定額	218,228,000
	収入済額	130,852,000
	不納欠損額	0
	収入未済額	87,376,000
	前年度収入済額	37,303,000
	増減	減 93,549,000

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 教育委員会運営事業			当初予算額	12,216,000
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課		補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/1目 教育委員会費	概要(当初)P. 518	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 教育委員会会議等教育委員の諸活動の円滑な運営を図ります。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	12,216,000
			支出済額	12,192,477
			翌年度繰越額	0
			不用額	23,523
			前年度支出済額	12,534,546
増	減	△ 342,069		
<主な事業の成果> <b>1 教育委員活動の運営</b> 12,192,477 教育委員の諸活動を円滑に行うため、教育委員に対する報酬、旅費等を支出しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 事務局運営事業(教育総務課)			当初予算額	53,876,000
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課 教育政策室(教育総務課)		補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	概要(当初)P. 518	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 教育委員会事務局及び教育総務課が所掌する事務事業の円滑な執行を図ります。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	53,876,000
			支出済額	48,292,064
			翌年度繰越額	0
			不用額	5,583,936
			前年度支出済額	44,684,117
増	減	3,607,947		
<主な事業の成果> <b>1 教育委員会の点検・評価の実施</b> 128,000 学識経験者等からなる委員会を設置し、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき実施しました。				
<b>2 教育要覧の発刊</b> 246,240 教育委員会の仕組み、事業等についてまとめ、広く市民に公表しました。				
<b>3 障害者事務員の配置</b> 9,780,148 障害のある方を非常勤の事務員として配置し、雇用機会の拡大を図りました。				
<b>4 (仮称)新教育総合ビジョン策定業務</b> 1,944,000 国の教育振興計画を参酌して策定している現行の教育総合ビジョンの計画期間が平成30年度で終了となることから、新しい教育総合ビジョン策定に向けた基礎調査を行いました。				
<b>5 事務局の運営</b> 36,193,676 産業医への報酬の支払や市立学校、社会教育施設等との書類の配送委託等を行いました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 事務局運営事業 (教育財務課)			当初予算額	197,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/教育財務課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費		概要(当初)P. 519	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 教育委員会事務局の円滑な運営のため、局内の予算、決算等の取りまとめや学校財務事務の管理及び指導・助言を行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	197,000
			支出済額	188,235
			翌年度繰越額	0
			不用額	8,765
			前年度支出済額	177,496
			増減	10,739
<主な事業の成果>				
<b>1 事務局の運営</b> 188,235 課の運営に必要な消耗品の調達を行ったほか、研修会等へ参加しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 事務局運営事業 (学校施設課)			当初予算額	550,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費		概要(当初)P. 519	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 所管する事務事業を円滑に進めるため、庶務事務、学校施設台帳の管理等を行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	550,000
			支出済額	458,247
			翌年度繰越額	0
			不用額	91,753
			前年度支出済額	553,454
			増減	△ 95,207
<主な事業の成果>				
<b>1 施設台帳の作成・管理</b> 71,280 施設台帳管理システムを活用し、施設管理を適切に行いました。			<b>4 講習会への参加</b> 54,000 特別管理産業廃棄物を保管している、小・中学校の管理者が講習会に参加し、必要な専門知識を習得しました。	
<b>2 各種会議・研修への参加</b> 137,995 施設管理などの各種会議・研修に担当者が参加し、知識を深めました。				
<b>3 消耗品の購入</b> 194,972 事務用品や関係法令集等を購入しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 事務局運営事業(学事課)		当初予算額	162,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 学校教育部内を取りまとめ、部内調整等を行うとともに、各種会議等において情報交換及び連絡調整を図ります。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	162,000
		支出済額	143,408
		翌年度繰越額	0
		不用額	18,592
		前年度支出済額	160,591
増	減	△ 17,183	
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			
<b>1 学校教育部内の取りまとめ</b>		117,908	
各種調査・照会への回答、議会開催時において学校教育部内を取りまとめ、部内調整等を行いました。			
<b>2 会議・研修等への出席</b>		25,500	
各種会議・研修等へ出席しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 事務局運営事業(教職員課)		当初予算額	8,714,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員人事課 教職員給与課(教職員人事課)	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 教職員に係る適正な人事・給与管理を実施します。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	8,714,000
		支出済額	6,830,754
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,883,246
		前年度支出済額	9,843,902
増	減	△ 3,013,148	
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			
<b>1 教員採用選考試験の実施</b>		3,588,733	
市立小・中・特別支援学校の新規採用教員の募集や広報活動を行うとともに、採用選考試験を実施しました。			
<b>2 地域に開かれた学校運営事業</b>		1,260,000	
児童生徒や保護者が学校等に行う様々な相談や、緊急を要するいじめ等の相談に対し、弁護士等の外部専門家が相談を受けたり、直接対応をしました。			
<b>3 教職員の人事給与管理</b>		1,982,021	
教職員の人事管理及び給与支給事務を行いました。			

[参考]

平成30年度採用(平成29年度実施)教員採用選考試験実績  
 単位：人(倍率を除く)

志願区分	受験者総数 (A)	第1次 合格者数	第2次 合格者数(B)	倍率 (A)/(B)
小学校教員	529	322	120	4.4
中学校教員	493	220	95	5.2
養護教員	43	21	4	10.8
栄養教員	37	14	6	6.2

※受験者総数及び第1次合格者数は、第1次試験免除者を含む。

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 事務局運営事業 (教職員企画室)		当初予算額	95,569,000	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員人事課 教職員給与課(教職員人事課)	補正予算額	0	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	概要(当初)P. 521	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 所管する事務事業を円滑に進めるため、システムの運用保守、庶務事務等を行います。		流用額	0	
		予備費充用額	0	
<不用額の理由> 各学校の情報端末入替時にソフトの移行処理が行われ、入替後のインストール業務が不要となったため。		予算現額	95,569,000	
		支出済額	90,369,609	
<主な事業の成果> <b>1 教職員人事給与システムの運用その他</b> 90,118,245 教職員人事給与システムの運用保守等を行いました。		翌年度繰越額	0	
		不用額	5,199,391	
<b>2 事務局の運営</b> 251,364 所管する事務を円滑に行うため、消耗品等を購入したほか、研修会等へ参加しました。		前年度支出済額	217,126,008	
		増減	△ 126,756,399	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 事務局運営事業 (高校教育課)		当初予算額	30,000	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課	補正予算額	0	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	概要(当初)P. 521	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 所管する事務事業を円滑に進めるため、必要な庶務事務等を行います。		流用額	0	
		予備費充用額	0	
<主な事業の成果> <b>1 会議・研修等への出席</b> 7,394 各種会議・研修等へ出席しました。		予算現額	30,000	
		支出済額	7,394	
<不用額の理由> 各種会議・研修等へ出席しました。		翌年度繰越額	0	
		不用額	22,606	
<不用額の理由> 各種会議・研修等へ出席しました。		前年度支出済額	111,172	
		増減	△ 103,778	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 臨時職員等管理事業 (教育総務課)		当初予算額	218,865,000	
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課	補正予算額	0	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	概要(当初)P. 522	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 教育委員会内の緊急若しくは臨時の職又は育児休業等の職員の代替として、臨時職員を配置します。		流用額	0	
		予備費充用額	0	
<不用額の理由> 配置人員や勤務日数が減少したことに伴い、賃金の支払額が見込みを下回ったため。		予算現額	218,865,000	
		支出済額	191,088,402	
<主な事業の成果>		翌年度繰越額	0	
		不用額	27,776,598	
1 育児休業等の代替に係る配置 176,230,437 教育委員会事務局内の行政職及び学校技能職員等の産休・育児休業の代替又は欠員等を補充するため、臨時職員を配置しました。		前年度支出済額	244,836,051	
		増減	△ 53,747,649	
2 臨時職員に係る共済費 14,857,965 臨時職員に係る社会保険料等(事業主負担分)を支出しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 教育団体等補助事業 (教育総務課)		当初予算額	315,000	
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育政策室(教育総務課)	補正予算額	0	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	概要(当初)P. 522	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 教育委員会事務局の円滑な運営に資するため、指定都市教育委員・教育長協議会等の教育団体へ負担金を支出します。		流用額	0	
		予備費充用額	0	
<主な事業の成果>		予算現額	315,000	
		支出済額	295,000	
1 教育団体への負担金 295,000 教育委員会事務局の円滑な運営を図るため、指定都市教育委員・教育長協議会等の教育団体へ負担金を支出しました。		翌年度繰越額	0	
		不用額	20,000	
		前年度支出済額	295,000	
		増減	0	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 教育団体等補助事業（教職員課）		当初予算額	105,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員人事課（教職員課）	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 校長会等が加盟する政令指定都市等で組織された団体へ負担金を支出し、学校経営の充実、学校管理職員等の資質の向上を図ります。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	105,000
		支出済額	105,000
		翌年度繰越額	0
		不用額	0
		前年度支出済額	44,763,600
増減	△ 44,658,600		
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			
1 校長会等への負担金		105,000	
校長会等が加盟する政令指定都市等で組織された団体へ負担金を支出し、学校経営の充実、学校管理職員等の資質の向上を図りました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 共通用物品購入管理事業		当初予算額	17,888,000
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 教育委員会事務局における円滑な事務の執行を図るため、必要な共通消耗品や共通備品の購入等及び払出しを行うほか、教育施設の損害保険に係る事務などを行います。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	17,888,000
		支出済額	16,971,870
		翌年度繰越額	0
		不用額	916,130
		前年度支出済額	16,971,746
増減	124		
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			
1 共通物品の購入等		4,598,824	
局内で必要な共通消耗品、共通備品の購入等を行いました。			
2 備品等の廃棄		20,574	
局内で不要となった備品等を廃棄しました。			
3 損害保険の加入		12,352,472	
教育施設について、火災等の損害に備えるため、損害保険に加入しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 <b>通学区域検討事業</b>			当初予算額	384,000																										
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/学事課			補正予算額	0																										
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費		概要(当初)P. 524	前年度繰越額	0																										
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 適正な通学区域の設定及び通学区域制度の弾力的運用による地域の要望に応じた特定地域の設定などの対応を図ります。			流用額	0																										
			予備費充用額	0																										
			予算現額	384,000																										
			支出済額	283,473																										
			翌年度繰越額	0																										
			不用額	100,527																										
			前年度支出済額	211,698																										
増	減	71,775																												
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>																														
1 市立小・中学校通学区域審議会の運営		283,473	[参考]																											
適正な通学区域の設定及び通学区域制度の弾力的運用を図るため、審議会を3回開催しました。			特定地域一覧表（平成30年度追加分）																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="6">小学校</th> </tr> <tr> <th></th> <th>区名</th> <th>町名</th> <th>番地</th> <th>指定校</th> <th>許可校</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>南区</td> <td>大字円正寺</td> <td>400番地~402番地</td> <td>善前小</td> <td>向小</td> </tr> </tbody> </table>					小学校							区名	町名	番地	指定校	許可校	1	南区	大字円正寺	400番地~402番地	善前小	向小								
小学校																														
	区名	町名	番地	指定校	許可校																									
1	南区	大字円正寺	400番地~402番地	善前小	向小																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="6">中学校</th> </tr> <tr> <th></th> <th>区名</th> <th>町名</th> <th>番地</th> <th>指定校</th> <th>許可校</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">2</td> <td rowspan="2">中央区</td> <td>上峰1丁目</td> <td>3番~24番</td> <td rowspan="2">八王子中</td> <td rowspan="2">与野西中</td> </tr> <tr> <td>上峰2丁目</td> <td>全域</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>浦和区</td> <td>上木崎1丁目</td> <td>13番15号</td> <td>大原中</td> <td>与野東中</td> </tr> </tbody> </table>					中学校							区名	町名	番地	指定校	許可校	2	中央区	上峰1丁目	3番~24番	八王子中	与野西中	上峰2丁目	全域	3	浦和区	上木崎1丁目	13番15号	大原中	与野東中
中学校																														
	区名	町名	番地	指定校	許可校																									
2	中央区	上峰1丁目	3番~24番	八王子中	与野西中																									
		上峰2丁目	全域																											
3	浦和区	上木崎1丁目	13番15号	大原中	与野東中																									

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 <b>就学事務事業</b>			当初予算額	52,156,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/学事課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費		概要(当初)P. 524	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 学齢簿を編製し、入学・転学事務、指定校変更・区域外就学事務等学籍の情報を、全ての市立小・中学校とシステムでつないで管理を行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	52,156,000
			支出済額	51,240,814
			翌年度繰越額	0
			不用額	915,186
			前年度支出済額	51,697,512
増	減	△ 456,698		
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>				
1 学齢簿編製及び学籍管理		51,240,814	[参考]	
システムにより学齢簿の加除、訂正及び学籍の管理を行いました。また、新入学通知書を発送しました。			平成29年度 入学通知書発送件数	
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校 11,152件</li> <li>・中学校 11,134件</li> </ul>	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 外国人学校就学補助事業			当初予算額	2,660,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/学事課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費		概要(当初)P. 525	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 外国人学校(学校教育法第134条の規定に基づく認可を受けた各種学校のうち、義務教育相当年齢の児童生徒を教育するもの)に在籍する児童生徒の保護者のうち、経済的に困窮している世帯を対象とし、補助金を交付します。			流用額	0
			予備費充用額	0
<b>&lt;不用額の理由&gt;</b> 対象者が見込みを下回ったため。			予算現額	2,660,000
			支出済額	460,000
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b> <b>1 補助金の交付 460,000</b> 外国人学校に在籍する児童生徒の保護者へ補助金を交付しました。			翌年度繰越額	0
			不用額	2,200,000
			前年度支出済額	2,560,000
			増 減	△ 2,100,000

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 入学準備金・奨学金貸付等事業			当初予算額	76,704,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/学事課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費		概要(当初)P. 525	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 経済的理由で修学困難な高校生、大学生等に対し、入学準備金又は奨学金を無利子で貸し付け、有用な人材の育成を図ります。 また、父母等が交通事故で死亡し、又は著しい障害がある状態となった場合に、その遺児等を養育する保護者の経済的負担を軽減するため、奨学金を支給します。			流用額	0
			予備費充用額	0
<b>&lt;不用額の理由&gt;</b> 貸付決定者のうち、辞退等の理由により貸付けに至らなかった者がいたため。			予算現額	76,704,000
			支出済額	67,960,712
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b> <b>1 入学準備金・奨学金の貸付け 63,320,000</b> 平成29年度の貸付額及び実績は以下のとおりです。 ・入学準備金 高校等 200,000円以下 大学等 400,000円以下 ・奨学金 高校等 月額15,000円 大学等 月額25,000円 [参考]			翌年度繰越額	0
			不用額	8,743,288
<b>2 交通遺児等奨学金の支給 124,000</b> 遺児等を養育する保護者へ奨学金を支給しました。 ・支給額(遺児等1人につき月額2,000円) 5人×2,000円×12月=120,000円 2人×2,000円×1月=4,000円			前年度支出済額	72,899,257
			増 減	△ 4,938,545
<b>3 システムの運用その他 4,516,712</b> 入学準備金・奨学金貸付システムの運用や改修を行いました。また、システム機器賃借料を支払いました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 遠距離通学費補助事業			当初予算額	621,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課		補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	概要(当初)P. 526	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> さいたま市立小学校に公共交通機関を利用して遠距離通学する児童の保護者の経済的負担を軽減するため、補助金を交付します。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	621,000
			支出済額	324,020
			翌年度繰越額	0
			不用額	296,980
			前年度支出済額	356,122
増	減	△ 32,102		
<主な事業の成果> <b>1 遠距離通学費の補助</b> 324,020 公共交通機関を利用し、さいたま市立小学校に遠距離通学する児童の保護者へ補助金を交付しました。				
[参考] ・就学援助対象世帯（定期乗車券相当額を交付） 2人 45,500円 ・その他世帯（定期乗車券相当額の半額を交付） 21人 238,875円 ・消耗品購入費 39,645円				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 スクールアシスタント配置事業			当初予算額	497,226,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員人事課 教職員給与課(教職員人事課)		補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費	概要(当初)P. 526	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 全ての市立小・中学校等にスクールアシスタントを配置します。また、学校の多様なニーズに応じたスクールアシスタントの配置に努め、学校教育の更なる充実を図ります。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	497,226,000
			支出済額	490,311,133
			翌年度繰越額	0
			不用額	6,914,867
			前年度支出済額	476,987,864
増	減	13,323,269		
<主な事業の成果> <b>1 スクールアシスタントの配置</b> 490,311,133 児童生徒の学習支援・生活支援等を行うため、スクールアシスタントを配置しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 <b>学校教育推進事業</b>		当初予算額	191,521,000	
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導1課		補正予算額	△ 7,999,000	
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費		概要(当初)P. 527		
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 教員の指導の改善、教育環境の整備等を図るために、さいたま市理数教育推進プログラム、学校図書館の充実、夢工房未来(みら)くる先生ふれ愛推進事業等の施策を推進します。		前年度繰越額	0	
		流用額	0	
		予備費充用額	0	
		予算現額	183,522,000	
		支出済額	174,533,420	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	8,988,580	
		前年度支出済額	174,160,900	
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>		増	減	372,520
<b>1 「特別の教科 道徳」の実施に伴う整備事業</b> 25,357,690 「特別の教科 道徳」の実施に伴い、教師用教科書、指導書等を配付し、必要な教育環境の整備を行うことにより、市立小・中学校において教育課程を適切に編成・実施することができました。	<b>4 夢工房 未来くる先生 ふれ愛推進事業</b> 2,355,000 文化芸術及びスポーツ等の分野においてトップレベルの実績をもつ本市にゆかりのある方を中心とした「未来(みら)くる先生」を、全ての市立幼稚園、小・中・特別支援学校に派遣し、好奇心や感動する心をはぐくみました。			
<b>2 理数教育の充実事業</b> 26,030,156 観察実験アシスタントを小学校103校に派遣するとともに、小学校10校、中学校7校に理科備品の配置等を実施し、小・中学校における理数教育の充実を図りました。	<b>5 子どものための体力向上サポートプランその他</b> 113,743,420 「新体力テスト」の結果を集計・分析し、体育指導に役立て、児童生徒の体力の向上を図りました。その他、学びの向上さいたまプラン等を実施し、確かな学力の向上を図りました。			
<b>3 学校図書館教育の充実事業</b> 7,047,154 学校図書館支援センターと各学校の図書館を結ぶネットワーク便を運行し、蔵書の共同利用を図ることにより、学校図書館を計画的、積極的に活用しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 <b>研究奨励・研究委嘱事業</b>		当初予算額	9,295,000	
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導1課		補正予算額	0	
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費		概要(当初)P. 527		
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 学校教育上必要な研究の委嘱、校内研修等を充実させるため、研究指定校等の研究に対して助成を行います。		前年度繰越額	0	
		流用額	0	
		予備費充用額	0	
		予算現額	9,295,000	
		支出済額	8,363,301	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	931,699	
		前年度支出済額	7,973,672	
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>		増	減	389,629
<b>1 研究指定校等の研究の推進</b> 6,199,689 本市の特定の課題に関する研究を行う研究指定校等を委嘱し、委嘱校の教育力の向上を図るとともに、研究の成果を発表会等で広めることにより、本市の学校教育の充実を図りました。				
<b>2 学校課題研究に係る講師謝礼</b> 1,020,000 研究委嘱校等が、大学教授等の外部講師を招へいし、各学校の研究の充実を図りました(外部講師招へい校数33校)。				
<b>3 研究紀要等の作成</b> 1,143,612 研究紀要や要覧等を作成し、教育研究団体の研究成果の共有を図りました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 生徒海外交流事業		当初予算額	8,985,000	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課	補正予算額	0	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費	概要(当初)P. 528	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 将来グローバル社会で活躍できる人材の育成を目指し、市立中学校に在籍する中学生を海外に派遣します。		流用額	0	
		予備費充用額	0	
		予算現額	8,985,000	
		支出済額	8,717,845	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	267,155	
		前年度支出済額	8,653,285	
増	減	64,560		
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>				
1 引率教員及び中学生の海外への派遣		8,688,395		
ニュージーランド・ハミルトン市に、市立中学校在籍生徒及び引率教員を派遣しました。 ・派遣期間 平成29年8月1日～8月10日(10日間) ・派遣人数 市立中学校在籍生徒57人 引率者4人				
2 生徒・教職員海外交流事業実施委員会その他		29,450		
市立中学校国際交流事業の推進のため、さいたま市生徒・教職員海外交流事業実施委員会を2回開催しました。また、生徒の帰国報告会を実施し(8月24日)、帰国報告書を作成、市立57中学校、市立25図書館、10区役所の情報公開コーナーへ配付しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 国際理解教育推進事業		当初予算額	13,074,000	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課	補正予算額	0	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費	概要(当初)P. 528	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 日本語の活用又は生活習慣において、困難を伴うおそれがある帰国・外国人児童生徒等に対し、日本語指導員を派遣し、日本語指導・適応指導を実施します。また、市立小・中・特別支援学校における国際教育・国際交流の充実を図ることを目的とし、国際教育主任研修会の開催、市立小・中・特別支援学校の姉妹校等交流の支援、本市と海外姉妹都市の教員の相互派遣等の事業を行います。		流用額	0	
		予備費充用額	0	
		予算現額	13,074,000	
		支出済額	11,639,031	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	1,434,969	
		前年度支出済額	10,887,927	
増	減	751,104		
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>				
1 日本語指導員の派遣		11,183,957		
日本語指導が必要な帰国・外国人児童生徒が在籍する市立小・中学校に、日本語指導員を派遣しました。 ・対象学校数及び児童生徒数 94校 180人 ・日本語指導員の派遣実績 73人(実人数)				
2 国際教育主任研修会の実施		10,000		
年1回の国際教育主任研修会では、外部講師を招へいして講演会(演題「多文化の子どもの力を伸ばすために～日本語、文化的配慮、保護者とのかかわりを考える～」)を実施しました。				
3 姉妹校等の交流の支援その他		445,074		
さいたま市立小・中・特別支援学校6校の姉妹校等交流の支援や、姉妹都市(アメリカ・リッチモンド市)へ教員2名を派遣し、ホームステイや現地校と交流を行い、報告書にまとめ各学校に配付しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 英語教育充実推進事業（指導1課）		当初予算額	438,465,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導1課		補正予算額	△ 12,879,000
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費		概要(当初)P. 529	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 「グローバル・スタディ」の推進を図るため、ALT等を市立小・中・特別支援学校・幼稚園に派遣します。また、ALT及び各小・中学校の教員のための研修会を実施し、指導力の向上を図ります。さらに、英語を活用した体験活動を実施するなど、英語教育の充実に努めます。		前年度繰越額	0
		流用額	0
<b>&lt;不用額の理由&gt;</b> ALT及びグローバル・スタディ科非常勤講師の人件費において、見込みを下回ったため。		予備費充用額	0
		予算現額	425,586,000
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>		支出済額	402,486,535
		翌年度繰越額	0
<b>1 ALT等の派遣</b> 392,457,402 グローバル社会で主体的に行動し、たくましく生きる児童生徒を育成するため、ALTを市立幼稚園、小・中・特別支援学校に、グローバル・スタディ科非常勤講師を市立小・中学校に派遣しました。 ALT独自雇用81名（前年度比13名増）、派遣20名（前年度比5名増）、グローバル・スタディ科非常勤講師110名（前年度比19名増）		不用額	23,099,465
		前年度支出済額	319,035,867
<b>2 英語教育推進委員会の実施</b> 1,114,546 「グローバル・スタディ」の推進を図るために、年2回英語教育推進委員会を開催し、カリキュラムの検証等を行いました。		増	減 83,450,668
		<b>3 教員研修の実施</b> 8,100 市立小・中学校教員を対象に悉皆研修を開催し、各校の中核教員（小学校）、グローバル・スタディ科教員（中学校）の資質向上を図り、ALT研修も実施し、指導力の向上を図りました。	<b>4 テキスト等の作成・配付</b> 5,950,882 児童生徒が使用するテキストを作成し、配付するとともに、指導者が使用する指導資料等を市立小・中・特別支援学校に配付しました。
<b>5 英語を活用した体験活動の実施</b> 2,955,605 グローバルな人材を育成するため、市立小・中学生が国際的なイベント等で外国の方と英語で交流するさいたま市国際ジュニア大使の活動や、イングリッシュキャンプ等を実施しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 英語教育充実推進事業（高校教育課）		当初予算額	19,212,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費		概要(当初)P. 529	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 英語教育を充実し、グローバル人材の育成を図るため、JETプログラムによるALTを雇用し、市立高等学校に派遣します。		前年度繰越額	0
		流用額	△ 853,000
<b>&lt;不用額の理由&gt;</b> ALTの帰国費用について、帰国者が見込みを下回ったため。		予備費充用額	0
		予算現額	18,359,000
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>		支出済額	16,110,394
		翌年度繰越額	0
<b>1 JET派遣事業</b> 16,110,394 ALTへ報酬、旅費、渡航負担金等を支払いました。		不用額	2,248,606
		前年度支出済額	16,497,935
		増	減 △ 387,541

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 <b>教育振興基金積立金</b>			当初予算額	80,000																																
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課		補正予算額	0																																
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費	概要(当初)P. 530	前年度繰越額	0																																
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> さいたま市教育振興基金を金融機関に預け、その運用益金の積立てを行います。			流用額	0																																
			予備費充用額	0																																
			予算現額	80,000																																
			支出済額	7,284																																
			翌年度繰越額	0																																
			不用額	72,716																																
			前年度支出済額	32,110																																
			増 減	△ 24,826																																
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>																																				
1 <b>さいたま市教育振興基金への積立て</b>		7,284	[参考]																																	
教育振興基金を金融機関に預け入れしていることにより生じた利子について、積立てを行いました。			教育振興基金残高等の推移 (単位：円)																																	
			<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">積立額</th> <th rowspan="2">取崩額</th> <th rowspan="2">年度末残高</th> </tr> <tr> <th>新規</th> <th>運用利子</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25</td> <td>0</td> <td>58,701</td> <td>0</td> <td>36,146,030</td> </tr> <tr> <td>26</td> <td>0</td> <td>71,991</td> <td>0</td> <td>36,218,021</td> </tr> <tr> <td>27</td> <td>0</td> <td>73,104</td> <td>0</td> <td>36,291,125</td> </tr> <tr> <td>28</td> <td>0</td> <td>32,110</td> <td>0</td> <td>36,323,235</td> </tr> <tr> <td>29</td> <td>0</td> <td>7,284</td> <td>0</td> <td>36,330,519</td> </tr> </tbody> </table>		年度	積立額		取崩額	年度末残高	新規	運用利子	25	0	58,701	0	36,146,030	26	0	71,991	0	36,218,021	27	0	73,104	0	36,291,125	28	0	32,110	0	36,323,235	29	0	7,284	0	36,330,519
年度	積立額		取崩額	年度末残高																																
	新規	運用利子																																		
25	0	58,701	0	36,146,030																																
26	0	71,991	0	36,218,021																																
27	0	73,104	0	36,291,125																																
28	0	32,110	0	36,323,235																																
29	0	7,284	0	36,330,519																																

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 <b>環境教育推進事業</b>			当初予算額	2,895,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課		補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費	概要(当初)P. 530	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 環境学習のための事業、資料の作成を行い、児童生徒がよりよい環境の創造に主体的に参加し、環境への責任ある行動がとれるようにします。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	2,895,000
			支出済額	2,823,360
			翌年度繰越額	0
			不用額	71,640
			前年度支出済額	3,338,686
			増 減	△ 515,326
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>				
1 <b>環境教育資料作成その他</b>		2,016,600		
中学校用環境学習資料を作成し、市立中学校に配付することにより、身近な自然環境に対する意識の向上を図りました。				
小学校4校において、環境保全の意識向上を目的としてホタルの飼育活動を継続して行い、その取組の内容や飼育の様子を保護者や地域住民に公開や広報など行いました。				
2 <b>図書運搬用ボックスの整備</b>		806,760		
リサイクル用品である図書運搬ボックスを2,020個作成し、市立各小・中・特別支援学校等に配付することにより、図書運搬に活用しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 少年自然の教室推進事業			当初予算額	5,191,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課		補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費	概要(当初)P. 531	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 自然体験活動を通して、自然を愛する心、豊かでたくましい心と体を育成するとともに、協力して生活する態度を養うために、自然の教室の円滑な実施を支援します。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	5,191,000
			支出済額	4,992,950
			翌年度繰越額	0
			不用額	198,050
			前年度支出済額	5,309,025
			増 減	△ 316,075
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>				
1 自然体験活動の支援			4,992,950	
自然体験活動や集団宿泊活動に対して補助を行うことにより、児童生徒の自然体験活動の円滑な実施を支援し、活動の充実を図りました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 生徒指導総合計画事業（特別支援教育室）			当初予算額	107,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/特別支援教育室（指導1課特別支援教育室）		補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費	概要(当初)P. 531	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 都市化や少子化、情報化などが進展する中で、社会全体で様々な課題が生じており、また、児童生徒の問題行動等の背景には、規範意識や倫理観の低下が関係しているとも指摘されています。このような状況において、児童生徒の健全育成を目指す総合的な事業計画を策定し、教育委員会を中心に、学校・家庭・地域・関係機関等との連携・協力を強化し、児童生徒の健全育成に取り組みます。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	107,000
			支出済額	45,825
			翌年度繰越額	0
			不用額	61,175
			前年度支出済額	89,632
			増 減	△ 43,807
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>				
1 生徒指導総合計画事業の推進			45,825	
特別支援教育室の旅費及び消耗品費を執行しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 生徒指導総合計画事業（指導2課）			当初予算額	1,647,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導2課		補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費	概要(当初)P. 531	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 都市化や少子化、情報化などが進展する中で、社会全体で様々な課題が生じており、また、児童生徒の問題行動等の背景には、規範意識や倫理観の低下が関係しているとも指摘されています。このような状況において、児童生徒の健全育成を目指す総合的な事業計画を策定し、教育委員会を中心に、学校・家庭・地域・関係機関等との連携・協力を強化し、児童生徒の健全育成に取り組みます。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	1,647,000
			支出済額	1,460,047
			翌年度繰越額	0
			不用額	186,953
			前年度支出済額	3,899,050
			増減	△ 2,439,003
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>				
1 人間関係プログラムの推進			962,840	
子どもたちの人間関係を構築する能力を育成するため、人とかかわる際のスキル（技術）を身に付け、学級にあたたかな雰囲気を醸成するためのプログラムを実施しました。				
2 生徒指導総合計画事業の推進			497,207	
市立小・中・高等・特別支援学校、関係機関、関係団体が連携協力することにより、児童生徒に係る暴力行為、いじめ等、様々な問題を克服し、児童生徒の健全育成を目指すための施策を実施しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 生徒指導総合計画事業（総合教育相談室）			当初予算額	223,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/総合教育相談室(指導2課)		補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費	概要(当初)P. 531	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 都市化や少子化、情報化などが進展する中で、社会全体で様々な課題が生じており、また、児童生徒の問題行動等の背景には、規範意識や倫理観の低下が関係しているとも指摘されています。このような状況において、児童生徒の健全育成を目指す総合的な事業計画を策定し、教育委員会を中心に、学校・家庭・地域・関係機関等との連携・協力を強化し、児童生徒の健全育成に取り組みます。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	223,000
			支出済額	222,820
			翌年度繰越額	0
			不用額	180
			前年度支出済額	220,847
			増減	1,973
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>				
1 生徒指導総合計画事業の推進			222,820	
総合教育相談室の旅費及び消耗品費を執行しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 いじめ防止等対策推進事業			当初予算額	10,418,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導2課		補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費	概要(当初)P. 532	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 「いじめ防止対策推進法」の趣旨を踏まえ、市を挙げて、いじめの防止等の取組を総合的かつ効果的に推進します。			流用額	0
			予備費充用額	0
<b>&lt;不用額の理由&gt;</b> 報酬及び会場使用料について、当初の見込みを下回ったため。			予算現額	10,418,000
			支出済額	6,050,719
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b> <b>1 いじめ防止等の取組の推進</b> 6,050,719 いじめ防止対策推進法や条例・方針に基づき、いじめの防止等の取組を推進しました。また、悪質ないじめ、問題行動等に適切・迅速に対応するため、専門的な知識や経験を有する非常勤職員の配置を実施しました。			翌年度繰越額	0
			不用額	4,367,281
			前年度支出済額	6,306,206
			増 減	△ 255,487

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 特別支援教育推進事業			当初予算額	146,252,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/特別支援教育室(指導1課特別支援教育室)		補正予算額	△ 11,000,000
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費	概要(当初)P. 532	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 「第2次さいたま市特別支援教育推進計画」に基づき、特別支援学級や通級指導教室の整備・拡充を進めます。また、特別支援教育相談センターの運営、特別支援教育就学奨励費の支給、教職員の専門性の向上、就学相談の充実など、特別支援教育の推進に努めます。			流用額	0
			予備費充用額	0
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b> <b>1 特別支援学級の新増設</b> 26,050,398 障害のある児童生徒が住み慣れた地域で学べるように、特別支援学級設置のための教室整備を4校で行いました。			予算現額	135,252,000
			支出済額	130,019,686
<b>2 特別支援教育相談センターの運営</b> 14,764,625 障害のある児童生徒が適切な支援を受けられるように、特別支援教育相談センターにおいて相談・支援を行いました。			翌年度繰越額	0
			不用額	5,232,314
<b>3 特別支援教育就学奨励費</b> 26,845,727 小・中学校に就学する障害のある児童生徒の保護者等の経済的負担を軽減するため、その負担能力の程度に応じ、就学に必要な経費の一部を補助しました。			前年度支出済額	113,147,287
			増 減	16,872,399
<b>4 特別支援教育の推進</b> 10,232,648 特別支援教育を推進するために、教員の専門性向上に係る研修会や就学支援委員会等を実施しました。				
<b>5 通級指導教室の拡充</b> 52,126,288 発達障害や情緒障害のある児童生徒が、通常の学級に在籍しながらコミュニケーションの仕方等を学ぶ場としての通級指導教室を19校21教室設置しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 <b>教育相談推進事業</b>		当初予算額	479,692,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/総合教育相談室(指導2課)		補正予算額	△ 4,000,000
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費		概要(当初)P. 533	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市立小・中・高等・特別支援学校、市立教育相談室において、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーをはじめとする専門の相談員等が、児童生徒、保護者及び教職員に対し、教育相談を行います。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	475,692,000
		支出済額	472,834,377
		翌年度繰越額	0
		不用額	2,857,623
		前年度支出済額	466,474,269
増	減	6,360,108	
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			
1 教育相談・教育相談室運営事業	81,951,252	4 スクールカウンセラー等活用事業	155,749,726
教育相談室等において、幼児から高校生及びその保護者を対象に、学校生活等にかかわる様々な相談を受け、悩みや不安の軽減を図りました。		スクールカウンセラーを市立小・中・高等・特別支援学校に配置し、教員や保護者への指導助言、児童生徒へのカウンセリング等を行いました。	
2 適応指導教室運営事業	30,103,057	5 いじめ・自殺防止等の取組の推進	72,798,186
適応指導教室において、不登校児童生徒の学校復帰や社会的自立を目指し、学習や生活に関する相談・指導を行いました。		いじめ、不登校等の課題に適切に対応するため、スクールソーシャルワーカーの配置やゲートキーパー研修を実施しました。	
3 さわやか相談員配置事業	132,232,156		
さわやか相談員を全ての市立中学校に配置し、教職員と連携を図りながら児童生徒及び保護者からの相談に応じました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 <b>学校教育・中高一貫教育校推進事業</b>		当初予算額	4,193,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費		概要(当初)P. 533	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市立高等学校及び市立浦和中学校の中長期的な将来構想を踏まえ、各校の教育活動の充実を図ります。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	4,193,000
		支出済額	3,149,997
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,043,003
		前年度支出済額	3,052,885
増	減	97,112	
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			
1 浦和中学校入学者選抜事務	700,371	4 高校入学者選抜事務	374,295
浦和中学校の入学者選抜を行うため、募集要項及び適性検査問題を作成するとともに、検査会場周辺の交通整理等を行いました。		市立高等学校入学者選抜のための学力検査業務を行いました。	
2 高校教育研修事業	216,870	5 ICT教育推進会議その他	379,711
市立高等学校の校長3年次経験者及び教頭3年・4年次経験者が研修に参加し、高等学校における諸課題の解決策について理解を深めました。		ICT教育推進会議を開催し、ICT教育機器の使用方法について検討しました。	
3 海外フィールドワークの実施	1,478,750		
浦和中学校第3学年の生徒を対象に、オーストラリア・ブリスベン地域を中心にフィールドワークを実施し、教員5名が引率しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 特色ある学校づくり事業			当初予算額	33,007,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課		補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費	概要(当初)P. 534	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 市立高等学校「特色ある学校づくり」計画を実施し、中高一貫教育の拡充など、市民の期待に応える魅力ある学校づくりを推進します。			流用額	853,000
			予備費充用額	0
<不用額の理由> 委託契約業務において契約差額が生じたため。			予算現額	33,860,000
			支出済額	29,648,107
<主な事業の成果>			翌年度繰越額	0
			不用額	4,211,893
1 特色ある学校づくり計画の推進 25,074,877 海外交流支援事業、SSH事業、人工芝維持管理、システムの賃借などを行い、市立高等学校の特色ある学校づくりを進めました。			前年度支出済額	312,730,593
			増減	△ 283,082,486
2 中高一貫教育の拡充 4,180,060 さいたま市立大宮国際中等教育学校整備事業に係り、国有地増改築承諾料を支出するとともに、学校説明会を12回開催しました。			[参考]  さいたま市立大宮国際中等教育学校完成イメージ	
3 国際バカロレアに係る取組 393,170 国際バカロレア導入に係る協議会を2回開催しました。また、国際バカロレアワークショップに職員5名が参加し、国際バカロレアについての見識を深めました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 教育研究所管理運営事業			当初予算額	58,079,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教育研究所		補正予算額	△ 5,480,000
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/4目 教育研究所費	概要(当初)P. 534	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 社会を生き抜く力と希望をはぐくむさいたま市の学校教育の一層の推進のため、全国及び市の学習状況調査等を基にした調査研究を充実させるとともに、キャリアステージに応じ、児童生徒が主体的・協働的に生き生きと学ぶ授業づくりなどを重視した教職員研修を実施します。			流用額	6,504,000
			予備費充用額	0
<主な事業の成果>			予算現額	59,103,000
			支出済額	56,626,302
1 教育研究所管理運営事業 28,356,525 教育上の諸課題の研究及び教職員の研修を効果的・効率的に行うことができるよう、施設の運営及び適切な維持管理を行いました。			翌年度繰越額	0
			不用額	2,476,698
2 学力・学習状況調査事業 23,633,856 学習状況調査等の結果から学力の経年変化や生活習慣等の状況を把握・分析し、教育施策の検証と改善及び児童生徒の学習課題の解決や意欲の向上に役立てました。			前年度支出済額	59,511,526
3 カリキュラムサポートセンター事業 3,072,925 教職員を対象に、学習指導案・研究紀要、教育関係図書や映像資料等の提供、授業の教材づくりの支援を行いました。			増減	△ 2,885,224
4 教職員研修事業 1,562,996 時代のニーズや多様化する教育課題に対応する力、教員のキャリアステージに応じて求められる力を明確にし、児童生徒が主体的・協働的に学ぶ授業づくりを重視するなど、実践的指導力をはぐくむ研修を実施しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 教育情報ネットワーク推進事業			当初予算額	990,669,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/教育研究所			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/4目 教育研究所費		概要(当初)P. 535	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市立小・中・特別支援学校においてICT（情報通信技術）を効果的に活用した「分かる授業・魅力ある授業」の推進と、校務の効率化のためにICT環境の整備を行います。また、ICTに関する研修会を実施し、教員のICT活用指導力の向上及び児童生徒の情報活用能力（情報モラルを含む。）の育成を図ります。			流用額	△ 6,504,000
			予備費充用額	0
			予算現額	984,165,000
			支出済額	982,469,815
			翌年度繰越額	0
			不用額	1,695,185
			前年度支出済額	1,003,800,887
増	減	△ 21,331,072		
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>				
<b>1 教育の情報化推進事業</b>		739,969,375	[参考] タブレット型コンピュータを活用した授業風景	
ICTを効果的に活用した授業を推進し、タブレット型コンピュータや無線LAN環境をはじめ最新の機器等の研究と整備を行いました。また、児童生徒の情報モラルの育成及び学校非公式サイト等の監視によるネットトラブルへの早期対応に努めました。				
<b>2 校務の情報化推進事業</b>		242,500,440		
校務の効率化を図り、教職員が児童生徒に向き合う時間と情報セキュリティを確保するため、機器や校務支援システムの運用、管理及び更新を行いました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 小学校管理運営事業（教育総務課）			当初予算額	5,920,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/教育総務課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/2項 小学校費/2目 学校管理費		概要(当初)P. 535	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 小学校の用務、調理業務等を円滑に運営するため、旅費の支給、被服等の貸与及び調理業務を専門に行う非常勤職員の配置を行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	5,920,000
			支出済額	5,632,798
			翌年度繰越額	0
			不用額	287,202
			前年度支出済額	7,924,542
増	減	△ 2,291,744		
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>				
<b>1 非常勤給食調理員の配置</b>		4,272,000		
小学校に非常勤給食調理員を配置しました。				
<b>2 学校技能職員等への旅費の支給</b>		187,647		
学校技能職員等の連絡業務や研修・出張等の旅費を支給しました。				
<b>3 学校技能職員への被服等の貸与</b>		1,173,151		
学校技能職員（用務・校務担当）の被服等を貸与しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 小学校管理運営事業 (教育財務課)		当初予算額	2,404,514,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/教育財務課		補正予算額	△ 29,000,000
款/項/目 10款 教育費/2項 小学校費/2目 学校管理費		概要(当初)P. 536	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 全ての市立小学校の効率的な管理運営を図り、安全で衛生的な教育環境を維持するため、学校の維持管理・運営に必要な消耗品や校用備品の購入を始め、光熱水費の支払、機械警備の業務委託等を行います。		前年度繰越額	0
		流用額	△ 55,000,000
		予備費充用額	0
		予算現額	2,320,514,000
		支出済額	2,088,969,068
		翌年度繰越額	0
		不用額	231,544,932
		前年度支出済額	2,055,275,374
		増減	33,693,694
		<b>&lt;不用額の理由&gt;</b> 光熱水費について、当初の見込みを下回ったため。	
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			
<b>1 消耗品及び備品の購入</b> 299,609,982 小学校の運営に必要な消耗品及び備品を購入しました。			
<b>2 光熱水費の支払</b> 1,356,045,439 小学校で使用する光熱水費を支払いました。			
<b>3 維持管理業務委託等</b> 433,313,647 小学校施設の機械警備業務委託等を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 小学校管理運営事業 (教職員課)		当初予算額	129,902,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/教職員人事課 教職員給与課(教職員人事課)		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/2項 小学校費/2目 学校管理費		概要(当初)P. 536	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 全ての市立小学校における学校図書館運営を充実させるとともに、非常勤講師の配置により、適正な学校運営の確保を図ります。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	129,902,000
		支出済額	126,455,043
		翌年度繰越額	0
		不用額	3,446,957
		前年度支出済額	122,697,205
		増減	3,757,838
		<b>&lt;不用額の理由&gt;</b>	
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			
<b>1 学校図書館司書の配置</b> 115,932,877 図書館教育の充実を図るため、全ての市立小学校に、専任の司書を配置しました。			
<b>2 非常勤講師の配置</b> 10,522,166 適正な学校運営を確保するため、初任者指導や妊娠した教員の体育授業の代替として、非常勤講師を配置しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 小学校管理運営事業（教職員企画室）		当初予算額	70,401,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員給与課(教職員人事課)	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/2項 小学校費/2目 学校管理費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 小学校における教職員の資質の向上及び教育の充実を図り、適正な学校運営を行えるように、教職員の研修、児童の引率及び連絡業務等の旅費の支給を行います。		流用額	0
		予備費充用額	0
<不用額の理由> 教職員の旅費の制度変更等により、支給総額が当初の見込みを下回ったため。		予算現額	70,401,000
		支出済額	58,905,664
<主な事業の成果> 1 小学校教職員への旅費の支給 58,905,664 小学校教職員の研修、児童の引率及び連絡業務等の旅費を支給しました。		翌年度繰越額	0
		不用額	11,495,336
		前年度支出済額	0
		増 減	58,905,664

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 小学校施設等維持管理事業（教育総務課）		当初予算額	201,452,000
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/2項 小学校費/2目 学校管理費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 小学校において、環境整備、緑化推進等の用務業務を行い、学校の適切な維持管理を行います。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	201,452,000
		支出済額	199,855,788
<主な事業の成果> 1 小学校用務業務 199,855,788 校内の環境整備、緑化推進、清掃、簡易な修繕等を行いました。		翌年度繰越額	0
		不用額	1,596,212
		前年度支出済額	193,468,668
		増 減	6,387,120

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 小学校施設等維持管理事業 (学校施設課)			当初予算額	641,388,000	
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課			補正予算額	0	
款/項/目 10款 教育費/2項 小学校費/2目 学校管理費		概要(当初)P. 538	前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> 小学校施設の良好で安全な管理運営を図るため、建物・給排水設備・衛生設備・電気設備等の修繕、点検等の維持管理業務を実施します。			流用額	68,030,000	
			予備費充用額	0	
			予算現額	709,418,000	
			支出済額	691,819,878	
			翌年度繰越額	0	
			不用額	17,598,122	
			前年度支出済額	626,298,540	
<主な事業の成果>			増	減	65,521,338
1 トイレ洋式化特別修繕		31,791,960	4 緑のカーテン設置等		7,581,657
和式便器を洋式便器に交換し、必要に応じ排水管の一部更新等を実施しました。			緑のカーテンを実施するための苗や肥料、校庭補修のための土等を購入しました。		
2 施設修繕		418,151,941			
給水管からの漏水、排水管の詰り、校舎等の雨漏り、学級の増加に伴う教室改修等、学校施設修繕を実施しました。					
3 施設の保守管理		234,294,320			
学校施設の維持管理上必要な点検、管理等を実施しました。					

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 小学校教科教材等整備事業			当初予算額	230,727,000	
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/教育財務課			補正予算額	0	
款/項/目 10款 教育費/2項 小学校費/3目 教育振興費		概要(当初)P. 538	前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> 全ての市立小学校における教育効果を高めるため、学校教育に必要な教材等を購入します。			流用額	0	
			予備費充用額	0	
			予算現額	230,727,000	
			支出済額	229,444,877	
			翌年度繰越額	0	
			不用額	1,282,123	
			前年度支出済額	229,781,648	
<主な事業の成果>			増	減	△ 336,771
1 教材等の購入		229,444,877			
小学校で必要とする教材等の消耗品及び備品を購入しました。					

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 小学校教育扶助事業			当初予算額	132,247,000																														
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/学事課			補正予算額	13,085,000																														
款/項/目 10款 教育費/2項 小学校費/3目 教育振興費		概要(当初)P. 539	前年度繰越額	0																														
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 経済的理由で就学困難と認められる学齢児童の保護者に対し、学校生活に必要な費用の一部を援助し、義務教育の円滑な実施を図ります。			概要(9補)P. 26																															
			流用額	0																														
<b>&lt;不用額の理由&gt;</b> 支給対象者数が見込みを下回ったこと及び就学援助システム改修契約において入札等による契約差額が生じたため。			予備費充用額	0																														
			予算現額	145,332,000																														
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b> <b>1 就学援助費の支給</b> 123,688,729 平成29年度の支給単価は以下のとおりです。			支出済額	134,472,101																														
			翌年度繰越額	0																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>対象</th> <th>支給額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">学用品費等</td> <td>1年生</td> <td>12,990</td> </tr> <tr> <td>2~6年生</td> <td>15,220</td> </tr> <tr> <td>新入学用品費</td> <td>1年生</td> <td>40,600</td> </tr> <tr> <td>修学旅行費</td> <td>実施学年</td> <td>実費</td> </tr> <tr> <td>通学費</td> <td>特別支援学級通学者</td> <td>実費</td> </tr> </tbody> </table>			区分	対象	支給額(円)	学用品費等	1年生	12,990	2~6年生	15,220	新入学用品費	1年生	40,600	修学旅行費	実施学年	実費	通学費	特別支援学級通学者	実費	不用額	10,859,899													
			区分	対象	支給額(円)																													
学用品費等	1年生	12,990																																
	2~6年生	15,220																																
新入学用品費	1年生	40,600																																
修学旅行費	実施学年	実費																																
通学費	特別支援学級通学者	実費																																
※学校給食費と医療費については、健康教育課が所管する事業において援助しました。			前年度支出済額	117,438,495																														
			増減	17,033,606																														
<b>2 システムの運用その他</b> 10,783,372 就学援助システムの運用及び新入学用品費を早期支給するためのシステム改修を行いました。そのほか、システム機器の賃貸借、制度案内の印刷、消耗品の購入等を行いました。			平成29年度の支給人数及び支給額は以下のとおりです。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>費目</th> <th>区分</th> <th>要保護(人)</th> <th>準要保護(人)</th> <th>支給額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学用品費等</td> <td></td> <td></td> <td>5,329</td> <td>75,256,036</td> </tr> <tr> <td>新入学用品費</td> <td></td> <td></td> <td>622</td> <td>25,253,200</td> </tr> <tr> <td>修学旅行費</td> <td></td> <td>161</td> <td>931</td> <td>23,146,943</td> </tr> <tr> <td>通学費</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>32,550</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>123,688,729</td> </tr> </tbody> </table>		費目	区分	要保護(人)	準要保護(人)	支給額(円)	学用品費等			5,329	75,256,036	新入学用品費			622	25,253,200	修学旅行費		161	931	23,146,943	通学費			1	32,550	合計				123,688,729
費目	区分	要保護(人)	準要保護(人)	支給額(円)																														
学用品費等			5,329	75,256,036																														
新入学用品費			622	25,253,200																														
修学旅行費		161	931	23,146,943																														
通学費			1	32,550																														
合計				123,688,729																														

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 小学校営繕事業			当初予算額	1,632,145,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課			補正予算額	463,177,000
款/項/目 10款 教育費/2項 小学校費/4目 学校建設費		概要(当初)P. 539	前年度繰越額	499,675,000
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 良好な学習環境を確保するために、小学校の老朽化した校舎等の改修を行います。また、「さいたま市学校施設リフレッシュ基本計画」を推進します。			概要(2補)P. 14	
			概要(2補追2)P. 10	
<b>&lt;不用額の理由&gt;</b> 工事請負費について、契約差額が生じたため。			流用額	△15,082,000
			予備費充用額	0
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b> <b>1 学校施設の大規模改修</b> 1,843,790,503 学校施設の改修に係る設計・工事等を実施しました。			予算現額	2,579,915,000
			支出済額	1,993,248,593
<b>2 美園小学校仮設校舎賃貸借</b> 127,513,440 美園小学校の仮設校舎を賃貸借しました。			翌年度繰越額	445,602,000
			不用額	141,064,407
<b>3 学校施設リフレッシュ基本計画の推進</b> 20,972,650 校舎の躯体の健全性調査、校舎等の大規模改修に向けた基本計画の策定等を行いました。			前年度支出済額	1,214,356,744
			増減	778,891,849
<b>4 建築関連諸条件調査</b> 972,000 学級増の可能性のある学校について、校舎増築等に向け、建築関連諸条件の整理を行いました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 小学校校舎増改築事業				当初予算額	396,450,000	
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課				補正予算額	254,753,000	
款/項/目 10款 教育費/2項 小学校費/4目 学校建設費		概要(当初)P. 540		前年度繰越額	175,963,000	
<事業の目的・内容> 児童数の増加により教室不足が見込まれる学校について、校舎の増築を行います。また、「学校施設リフレッシュ基本計画」に基づき、学校施設の改築及び大規模改修を推進します。		概要(6補)P. 22	概要(12補)P. 27	概要(2補追2)P. 11	流用額	2,052,000
						予備費充用額
<不用額の理由> 工事請負費について、契約差額が生じたため。				予算現額		829,218,000
				支出済額		428,405,640
<主な事業の成果>				翌年度繰越額		372,415,200
				不用額		28,397,160
1 仲町小学校校舎増改築 243,462,440 仲町小学校の既存の給食室の解体及び仮受室の設置工事を行いました。また、校舎の増築工事を行いました。				前年度支出済額		76,317,120
				増減		352,088,520
2 与野本町小学校複合施設整備 66,067,920 与野本町小学校複合施設整備に係る実施設計業務を行いました。				増減		352,088,520
				増減		352,088,520
3 学校施設リフレッシュ基本計画の推進 118,875,280 校舎の改築及び大規模改修に向けた基本計画の策定を行いました。				増減		352,088,520
				増減		352,088,520

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 小学校空調整備事業				当初予算額	419,591,000	
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課				補正予算額	0	
款/項/目 10款 教育費/2項 小学校費/4目 学校建設費		概要(当初)P. 540		前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> 普通教室及び特別教室に空調機を設置し、より良い学習環境の確保に努めます。				流用額	0	
				予備費充用額	0	
<主な事業の成果>				予算現額		419,591,000
				支出済額		413,063,819
1 空調機のリース 394,095,660 普通教室及び特別教室に設置した空調機リース料を支払いました。				翌年度繰越額		0
				不用額		6,527,181
2 空調機の保守管理 18,968,159 空調機のフィルター清掃及び保守・点検を行いました。				前年度支出済額		490,736,624
				増減		△ 77,672,805

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 小学校新設校建設事業		当初予算額	1,909,395,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課		補正予算額	134,451,000
款/項/目 10款 教育費/2項 小学校費/4目 学校建設費		概要(当初)P. 541	前年度繰越額 151,215,000
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 浦和東部地区のまちづくりに伴う人口増に対応するため、平成31年4月開校予定の美園北小学校の建設を行います。		概要(2補追2)P. 11	流用額 0
			予備費充用額 0
			予算現額 2,195,061,000
			支出済額 900,248,977
			翌年度繰越額 1,249,437,891
			不用額 45,374,132
			前年度支出済額 3,770,754,504
			増 減 △ 2,870,505,527
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			
1 新設小学校の設計・工事 886,970,989		美園北小学校の整備に向け、設計業務を進め、工事に着手しました。	
2 新設小学校整備に係る調査 13,277,988		美園北小学校を建設するにあたり、近隣家屋事前調査、電波障害調査等を行いました。	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 中学校管理運営事業(教育総務課)		当初予算額	847,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/教育総務課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/3項 中学校費/2目 学校管理費		概要(当初)P. 541	前年度繰越額 0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 中学校の用務業務等を円滑に運営するため、旅費の支給及び被服等の貸与を行います。			流用額 0
			予備費充用額 0
			予算現額 847,000
			支出済額 795,668
			翌年度繰越額 0
			不用額 51,332
			前年度支出済額 979,570
			増 減 △ 183,902
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			
1 学校技能職員等への旅費の支給 44,061		学校技能職員等の連絡業務や研修・出張等の旅費を支給しました。	
2 学校技能職員への被服等の貸与 751,607		学校技能職員(用務・校務担当)の被服等を貸与しました。	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 中学校管理運営事業 (教育財務課)		当初予算額	1,520,436,000
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課	補正予算額	△ 10,000,000
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/2目 学校管理費	概要(当初)P.	542
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 全ての市立中学校の効率的な管理運営を図り、安全で衛生的な教育環境を維持するため、学校の維持管理・運営に必要な消耗品や校用備品の購入を始め、光熱水費の支払、機械警備の業務委託等を行います。		前年度繰越額	0
		流用額	△ 22,000,000
		予備費充用額	0
		予算現額	1,488,436,000
		支出済額	1,312,973,092
		翌年度繰越額	0
		不用額	175,462,908
		前年度支出済額	1,298,277,663
		増減	14,695,429
		<b>&lt;不用額の理由&gt;</b> 光熱水費について、当初の見込みを下回ったため。	
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			
1 消耗品及び備品の購入	191,950,110		
中学校の運営に必要な消耗品及び備品を購入しました。			
2 光熱水費の支払	874,430,940		
中学校で使用する光熱水費を支払いました。			
3 維持管理業務委託等	246,592,042		
中学校施設の機械警備業務委託等を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 中学校管理運営事業 (教職員課)		当初予算額	91,077,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員人事課 教職員給与課(教職員人事課)	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/2目 学校管理費	概要(当初)P.	542
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 全ての市立中学校における学校図書館運営を充実させるとともに、非常勤講師の配置により、適正な学校運営の確保を図ります。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	91,077,000
		支出済額	84,266,960
		翌年度繰越額	0
		不用額	6,810,040
		前年度支出済額	89,695,228
		増減	△ 5,428,268
		<b>&lt;不用額の理由&gt;</b> 中学校に配置する非常勤講師について、任用人数が見込を下回ったため。	
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			
1 学校図書館司書の配置	64,519,996		
図書館教育の充実を図るため、全ての市立中学校に、専任の司書を配置しました。			
2 非常勤講師の配置	19,746,964		
適正な学校運営を確保するため、初任者指導や妊娠した教員の体育授業の代替、免許教科外担任解消を目的として、非常勤講師を配置しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 中学校管理運営事業 (教職員企画室)		当初予算額	81,879,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員給与課(教職員人事課)	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/2目 学校管理費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 中学校における教職員の資質の向上及び教育の充実を図り、適正な学校運営を行えるように、教職員の研修、生徒の引率及び連絡業務等の旅費の支給を行います。		流用額	0
		予備費充用額	0
<不用額の理由> 教職員の旅費の制度変更等により、支給総額が当初の見込みを下回ったため。		予算現額	81,879,000
		支出済額	74,003,332
<主な事業の成果> 1 中学校教職員への旅費の支給 74,003,332 中学校教職員の研修、生徒の引率及び連絡業務等の旅費を支給しました。		翌年度繰越額	0
		不用額	7,875,668
		前年度支出済額	0
		増減	74,003,332

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 中学校施設等維持管理事業 (教育総務課)		当初予算額	93,033,000
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/2目 学校管理費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 中学校において、環境整備、緑化推進等の用務業務を行い、学校の適切な維持管理を行います。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	93,033,000
		支出済額	92,271,525
<主な事業の成果> 1 中学校用務業務 92,271,525 校内の環境整備、緑化推進、清掃、簡易な修繕等を行いました。		翌年度繰越額	0
		不用額	761,475
		前年度支出済額	90,573,981
		増減	1,697,544

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 中学校施設等維持管理事業 (学校施設課)		当初予算額	344,143,000	
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課	補正予算額	0	
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/2目 学校管理費	概要(当初)P. 544	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 中学校施設の良好で安全な管理運営を図るため、建物・給排水設備・衛生設備・電気設備等の修繕、点検等の維持管理業務を実施します。		流用額	26,461,000	
		予備費充用額	0	
		予算現額	370,604,000	
		支出済額	367,583,416	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	3,020,584	
		前年度支出済額	302,120,908	
<主な事業の成果>		増	減	65,462,508
<b>1 施設修繕</b> 253,539,469 給水管からの漏水、排水管の詰り、校舎等の雨漏り、学級の増加に伴う教室改修等、学校施設修繕を実施しました。				
<b>2 施設の保守管理</b> 109,583,305 学校施設の維持管理上必要な点検、管理等を実施しました。				
<b>3 緑のカーテン設置等</b> 4,460,642 緑のカーテンを実施するための苗や肥料、校庭補修のための土等を購入しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 中学校教科教材等整備事業		当初予算額	143,147,000	
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課	補正予算額	0	
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/3目 教育振興費	概要(当初)P. 544	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 全ての市立中学校における教育効果を高めるため、学校教育に必要な教材等を購入します。		流用額	0	
		予備費充用額	0	
		予算現額	143,147,000	
		支出済額	141,719,145	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	1,427,855	
		前年度支出済額	142,621,106	
<主な事業の成果>		増	減	△ 901,961
<b>1 教材等の購入</b> 141,719,145 中学校で必要とする教材等の消耗品及び備品を購入しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

<b>事務事業名 中学校教育扶助事業</b>		当初予算額	185,902,000	
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/学事課		補正予算額	74,813,000	
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/3目 教育振興費	概要(当初)P. 545	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 経済的理由で就学困難と認められる学齢生徒の保護者に対し、学校生活に必要な費用の一部を援助し、義務教育の円滑な実施を図ります。		概要(9補)P. 26	流用額	0
		予備費充用額	0	
		予算現額	260,715,000	
		支出済額	248,981,359	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	11,733,641	
		前年度支出済額	178,560,578	
増減	70,420,781			

**<主な事業の成果>****1 就学援助費の支給 248,981,359**

平成29年度の支給単価は以下のとおりです。

区分	対象	支給額(円)
学用品費等	1年生	24,590
	2・3年生	26,820
入学準備金	小学校6年生	47,400
新入学用品費	1年生	47,400
修学旅行費	実施学年	実費
通学費	特別支援学級通学者	実費

※学校給食費と医療費については、健康教育課が所管する事業において援助しました。

平成29年度の支給人数及び支給額は以下のとおりです。

費目	区分	要保護(人)	準要保護(人)	支給額(円)
学用品費等			3,356	83,888,859
入学準備金			962	45,598,800
新入学用品費			1,026	48,632,400
修学旅行費		135	1,015	70,821,708
通学費			1	39,592
合計				248,981,359

(一般会計・歳出)

(単位：円)

<b>事務事業名 中学校営繕事業</b>		当初予算額	256,720,000	
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課		補正予算額	278,468,000	
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/4目 学校建設費	概要(当初)P. 545	前年度繰越額	746,183,000
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 良好な学習環境を確保するために、中学校の老朽化した校舎等の改修を行います。また、「さいたま市学校施設リフレッシュ基本計画」を推進します。		概要(2補追2)P. 12	流用額	△4,461,000
		予備費充用額	0	
		予算現額	1,276,910,000	
		支出済額	817,535,175	
		翌年度繰越額	278,468,000	
		不用額	180,906,825	
		前年度支出済額	853,052,149	
増減	△35,516,974			

**<主な事業の成果>****1 学校施設の大規模改修 816,552,375**

学校施設の改修に係る設計や工事等を実施しました。

**2 建築関連諸条件調査 982,800**

学級増の可能性のある学校について、校舎増築等に向け、建築関連諸条件の整理を行いました。

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 中学校空調整備事業			当初予算額	173,573,000	
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課		補正予算額	0	
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/4目 学校建設費	概要(当初)P. 546	前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> 普通教室及び特別教室に空調機を設置し、より良い学習環境の確保に努めます。			流用額	0	
			予備費充用額	0	
			予算現額	173,573,000	
			支出済額	167,280,006	
			翌年度繰越額	0	
			不用額	6,292,994	
			前年度支出済額	204,241,045	
<主な事業の成果>			増	減	△ 36,961,039
<b>1 空調機のリース</b> 163,556,400 普通教室及び特別教室に設置した空調機リース料を支払いました。					
<b>2 空調機の保守管理</b> 3,723,606 空調機のフィルター清掃及び保守・点検を行いました。					

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 中学校新設校建設事業			当初予算額	5,209,045,000	
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課		補正予算額	129,711,000	
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/4目 学校建設費	概要(当初)P. 546	前年度繰越額	116,416,000	
<事業の目的・内容> 浦和東部地区のまちづくりに伴う人口増に対応するため、平成31年4月開校予定の美園南中学校の建設を行います。			概要(2補追2)P. 12	流用額	0
			予備費充用額	0	
			予算現額	5,455,172,000	
			支出済額	4,108,142,244	
			翌年度繰越額	1,311,032,480	
			不用額	35,997,276	
			前年度支出済額	44,253,724	
<主な事業の成果>			増	減	4,063,888,520
<b>1 新設中学校の設計・工事</b> 1,069,115,800 美園南中学校の整備に向け、設計業務を進め、工事に着手しました。					
<b>2 新設中学校整備に係る調査</b> 10,071,200 美園南中学校を建設するにあたり、近隣家屋事前調査、電波障害調査等を行いました。					
<b>3 新設中学校整備用地の取得</b> 3,028,955,244 用地先行取得事業特別会計において先行取得していた新設中学校整備用地を一般会計で取得しました。					

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 高等学校管理運営事業 (教育総務課)		当初予算額	124,000	
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課	補正予算額	0	
款/項/目	10款 教育費/4項 高等学校費/2目 学校管理費	概要(当初)P. 547	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 高等学校の用務業務を円滑に運営するため、被服等を貸与します。		流用額	0	
		予備費充用額	0	
		予算現額	124,000	
		支出済額	104,910	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	19,090	
		前年度支出済額	105,141	
		増 減	△ 231	
<主な事業の成果> <b>1 学校技能職員への被服等の貸与 104,910</b> 学校技能職員(用務・校務担当)の被服等を貸与しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 高等学校管理運営事業 (高校教育課)		当初予算額	335,528,000	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課	補正予算額	0	
款/項/目	10款 教育費/4項 高等学校費/2目 学校管理費	概要(当初)P. 547	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 市立高等学校の管理運営に要する経費で、消耗品費、光熱水費、通信運搬費、非常勤講師に係る報酬等を支払います。		流用額	0	
		予備費充用額	0	
		予算現額	335,528,000	
		支出済額	306,530,063	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	28,997,937	
		前年度支出済額	282,358,115	
<不用額の理由> 電気使用量の節約等により、光熱水費の支払が見込みを下回ったため。		増 減	24,171,948	
<主な事業の成果> <b>1 学校の管理運営 161,323,350</b> 消耗品の購入、光熱水費、通信運搬費等の支出を行い、市立高等学校の適正な管理運営を行いました。				
<b>2 パソコン等の賃借 100,377,372</b> 教職員、生徒が使用するパソコンシステム等の賃借・保守を行いました。		<b>4 市費負担教員の共済組合への共済費 2,244,000</b> 市費負担教員の共済組合負担金を支払いました。		
<b>3 非常勤講師の配置 42,585,341</b> 少人数授業により、基礎・基本の確実な定着を図るとともに、希望制の習熟度別授業、生徒一人ひとりの興味・関心に応じた選択科目の幅の拡大など、きめ細かな指導を行いました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 高等学校施設等維持管理事業（教育総務課）			当初予算額	10,120,000	
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課		補正予算額	0	
款/項/目	10款 教育費/4項 高等学校費/2目 学校管理費	概要(当初)P. 548	前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> 高等学校において、環境整備、緑化推進等の用務業務を行い、学校の適切な維持管理を行います。			流用額	0	
			予備費充用額	0	
			予算現額	10,120,000	
			支出済額	10,005,120	
			翌年度繰越額	0	
			不用額	114,880	
			前年度支出済額	9,901,440	
<主な事業の成果> <b>1 高等学校用務業務</b> 10,005,120 校内の環境整備、緑化推進、清掃、簡易な修繕等を行いました。			増	減	103,680

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 高等学校施設等維持管理事業（学校施設課）			当初予算額	65,000	
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課		補正予算額	0	
款/項/目	10款 教育費/4項 高等学校費/2目 学校管理費	概要(当初)P. 548	前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> 高等学校施設の良好で安全な管理運営を図るため、維持管理業務を実施します。			流用額	0	
			予備費充用額	0	
			予算現額	65,000	
			支出済額	50,793	
			翌年度繰越額	0	
			不用額	14,207	
			前年度支出済額	50,166	
<主な事業の成果> <b>1 緑のカーテンの設置</b> 50,793 緑のカーテンを実施するための苗や肥料等を購入しました。			増	減	627

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 高等学校施設等維持管理事業 (高校教育課)			当初予算額	65,076,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/4項 高等学校費/2目 学校管理費		概要(当初)P. 549	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市立高等学校の維持管理及び改善のため、各種営繕と改修及び警備業務を始めとした保守管理委託等の事務を行います。			流用額	54,265,000
			予備費充用額	0
<b>&lt;不用額の理由&gt;</b> 修繕業務において、契約差額が生じたため。			予算現額	119,341,000
			支出済額	111,550,370
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			翌年度繰越額	0
			不用額	7,790,630
<b>1 学校用地賃借</b> 9,537,687 浦和高校及び大宮西高校用地として、国有地及び民有地を賃借しました。			前年度支出済額	74,756,146
			増減	36,794,224
<b>2 学校施設の維持管理</b> 102,012,683 市立高等学校施設の維持管理に必要な修繕、委託を行い、良好な学校施設の維持に努めました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 高等学校等就学支援金事業			当初予算額	3,881,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/4項 高等学校費/2目 学校管理費		概要(当初)P. 549	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市立高等学校における教育に係る経済的負担の軽減を適正に行うため、就学支援金支給のための事務を行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			予算現額	3,881,000
			支出済額	3,338,694
<b>1 臨時職員賃金等</b> 3,029,131 就学支援金支給のための事務補助として臨時職員を任用し、適切な事務を行いました。			翌年度繰越額	0
			不用額	542,306
<b>2 就学支援金支給のための事務</b> 309,563 消耗品の購入、その他就学支援金支給のための事務を適切に行いました。			前年度支出済額	3,280,014
			増減	58,680

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 <b>クラブ活動等推進事業</b>			当初予算額	3,868,000	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課		補正予算額	0	
款/項/目	10款 教育費/4項 高等学校費/3目 教育振興費	概要(当初)P. 550	前年度繰越額	0	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市立高等学校におけるクラブ活動の推進を図るために必要な消耗品や備品を購入します。			流用額	0	
			予備費充用額	0	
			予算現額	3,868,000	
			支出済額	3,554,986	
			翌年度繰越額	0	
			不用額	313,014	
			前年度支出済額	3,431,411	
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b> <b>1 クラブ活動で使用する物品等の整備</b> 3,554,986 クラブ活動で使用する物品等を購入し、クラブ活動の充実を図りました。			増	減	123,575

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 <b>高等学校教科教材整備事業</b>			当初予算額	11,759,000	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課		補正予算額	0	
款/項/目	10款 教育費/4項 高等学校費/3目 教育振興費	概要(当初)P. 550	前年度繰越額	0	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市立高等学校において各教科及び図書館の充実を図るために必要な消耗品や備品を購入します。			流用額	1,849,000	
			予備費充用額	0	
			予算現額	13,608,000	
			支出済額	12,119,248	
			翌年度繰越額	0	
			不用額	1,488,752	
			前年度支出済額	11,123,966	
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b> <b>1 各教科の教材、図書館図書の整備</b> 12,119,248 各教科及び図書館に必要な消耗品、備品を購入し、授業や図書館の充実を図りました。			増	減	995,282

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 <b>高等学校営繕事業</b>			当初予算額	157,464,000	
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課		補正予算額	0	
款/項/目	10款 教育費/4項 高等学校費/4目 学校建設費	概要(当初)P. 551	前年度繰越額	31,023,000	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 良好な学習環境を確保するために、高等学校の老朽化した校舎等の改修を行います。			流用額	△ 56,114,000	
			予備費充用額	0	
			予算現額	132,373,000	
			支出済額	130,435,920	
			翌年度繰越額	0	
			不用額	1,937,080	
			前年度支出済額	5,445,360	
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b> <b>1 学校施設の大規模改修</b> 130,435,920 校舎の外壁やトイレの改修工事を実施しました。			増	減	124,990,560

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 <b>幼稚園管理運営事業(教職員課)</b>			当初予算額	34,000	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員給与課(教職員人事課)		補正予算額	0	
款/項/目	10款 教育費/5項 幼稚園費/1目 幼稚園費	概要(当初)P. 551	前年度繰越額	0	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 幼稚園を円滑に運営するため、旅費の支給を行います。			流用額	0	
			予備費充用額	0	
			予算現額	34,000	
			支出済額	22,298	
			翌年度繰越額	0	
			不用額	11,702	
			前年度支出済額	30,558	
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b> <b>1 幼稚園教職員への旅費の支給</b> 22,298 幼稚園教職員の研修・出張等の旅費を支給しました。			増	減	△ 8,260

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 幼稚園管理運営事業(指導1課)			当初予算額	611,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/5項 幼稚園費/1目 幼稚園費		概要(当初)P. 552	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 幼児教育センターの研究実践園としての附属幼稚園において、幼稚園教育要領に基づき、幼児の健やかな成長のための幼稚園教育を行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	611,000
			支出済額	551,668
			翌年度繰越額	0
			不用額	59,332
			前年度支出済額	598,642
			増減	△ 46,974
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>				
<b>1 研究実践園としての運営</b>		129,308		
幼児教育センターの研究実践園として、附属幼稚園を運営し、幼児の健やかな成長を支援しました。 ※H30. 3. 31現在の在園児数28名(男子11名、女子17名)				
<b>2 5歳児を対象とした保育</b>		422,360		
5歳児を対象にした幼稚園における保育の充実を図るため、施設や設備等教育環境の整備に努めました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 幼稚園振興事業			当初予算額	3,661,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/5項 幼稚園費/2目 幼稚園振興費		概要(当初)P. 552	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 保・幼・小の連携を図りながら、市内幼児教育の充実を図るための研修を実施するとともに、家庭における幼児教育の啓発を進めます。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	3,661,000
			支出済額	1,783,849
			翌年度繰越額	0
			不用額	1,877,151
			前年度支出済額	3,604,828
			増減	△ 1,820,979
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>				
<b>1 さいたま市私立幼稚園教育研究補助金</b>		1,329,160		
さいたま市私立幼稚園協会に補助金を交付し、教職員の研修を開催することにより、さいたま市における幼児教育の充実を努めました。				
<b>2 幼児教育相談の実施</b>		195,500		
子育てに関する電話相談を実施しました。また、育児上の悩みや疑問について、面談による個別相談を実施しました。				
<b>3 幼児教育学級の開催</b>		135,737		
3~5歳児とその保護者を対象にした幼児教育学級を行い、幼児教育の充実を努めました。				
<b>4 幼児教育研究調査</b>		88,452		
家庭教育・幼児教育の総合的視点からの調査研究を実施することにより、幼児期の生活について研究の成果をまとめました。				
<b>5 保幼小連携に係る研修会の開催</b>		35,000		
保幼小連携に係る研修会を開催し、発達段階に即応した指導や保幼小連携の在り方について協議し、幼児教育の充実を図りました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 生涯学習推進事業		当初予算額	11,637,000
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習振興課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/1目 社会教育総務費		概要(当初)P. 553	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 多様化・高度化する市民の学習ニーズに応えるため、誰もが「学べる・活かせる・つながる」生涯学習環境の整備を進め、市民一人ひとりが生きがいと潤いを感じられる生涯学習社会の実現を目指します。このため、生涯学習の振興に関する基盤整備を進めるとともに、市民のニーズに対応した学習機会の提供、生涯学習情報の収集・提供などを行います。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	11,637,000
		支出済額	10,405,474
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,231,526
		前年度支出済額	11,233,889
増減			△ 828,415
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			
1 生涯学習情報の収集・提供	4,137,480	4 AEDの配置	3,448,572
講座等の情報を掲載した生涯学習情報誌「まなベル」の発行や生涯学習情報システムの運用などにより、市民へ学習情報を提供しました。		AEDを生涯学習部所管施設へ配置しました。	
2 生涯学習人材バンク事業	292,878	5 社会教育委員会議その他	934,444
生涯学習に関する専門的な知識や技能、経験等を有している方々の情報を登録・公開し、学習したい方の希望に合わせて人材の紹介を行うことにより、学習成果を活かせる場の充実を図りました。		社会教育法に基づく社会教育委員会議の運営や社会教育に関する各種研究大会に参加しました。	
3 生涯学習講座	1,592,100		
市民を対象として市内の大学で開催する大学公開講座、聴覚障害者を対象とした社会教養講座を実施し、多様な学習機会の提供を図りました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 文学活動推進事業		当初予算額	4,540,000
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習振興課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/1目 社会教育総務費		概要(当初)P. 553	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市民の文学活動の充実に資するため、さいたま市にゆかりのある短歌文学の振興を図ります。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	4,540,000
		支出済額	4,177,755
		翌年度繰越額	0
		不用額	362,245
		前年度支出済額	5,076,260
増減			△ 898,505
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			
1 現代短歌新人賞	3,047,676	3 さいたま短歌フォーラム	31,288
全国の著名歌人にアンケートを行い、推薦のあった歌集をもって選考会を実施し、川口慈子氏の歌集「世界はこの体一つ分」に贈賞を決定しました。また、平成30年3月24日に表彰式及び大島史洋氏による特別講演「歌の交差するとき」を実施しました。		埼玉県歌人会の協力を得るとともに、現代短歌新人賞受賞者を招き、平成29年6月24日に、「さいたま短歌フォーラム2017」を実施しました。	
2 さいたま子ども短歌賞	1,098,791		
小・中学生15,012人から31,795首の作品の応募があり、優秀作品20首と入選80首からなる「第5回さいたま子ども短歌賞作品集」を作成しました。また、平成30年1月14日に表彰式を実施しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 与野郷土資料館整備基金積立金			当初予算額	738,000																																
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/博物館(生涯学習振興課)		補正予算額	0																																
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/1目 社会教育総務費	概要(当初)P. 554	前年度繰越額	0																																
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> (仮称) 与野郷土資料館の整備費用に充当するために設置した「与野郷土資料館整備基金」へ、同基金の預金利子及び土地貸付収入の積立てを行います。			流用額	0																																
			予備費充用額	0																																
			予算現額	738,000																																
			支出済額	468,676																																
			翌年度繰越額	0																																
			不用額	269,324																																
			前年度支出済額	471,350																																
増	減	△ 2,674																																		
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>																																				
1 与野郷土資料館整備基金への積立て		468,676	[参考]																																	
与野郷土資料館整備基金を金融機関に預け入れしていることにより生じた利子及び土地貸付料収入について、積立てを行いました。			与野郷土資料館整備基金残高等の推移 (単位：円)																																	
			<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">積立額</th> <th rowspan="2">取崩額</th> <th rowspan="2">年度末残高</th> </tr> <tr> <th>新規</th> <th>運用利子</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25</td> <td>397,999</td> <td>137,920</td> <td>0</td> <td>148,783,704</td> </tr> <tr> <td>26</td> <td>417,023</td> <td>133,646</td> <td>0</td> <td>149,334,373</td> </tr> <tr> <td>27</td> <td>423,258</td> <td>155,367</td> <td>0</td> <td>149,912,998</td> </tr> <tr> <td>28</td> <td>429,804</td> <td>41,546</td> <td>0</td> <td>150,384,348</td> </tr> <tr> <td>29</td> <td>436,678</td> <td>31,998</td> <td>0</td> <td>150,853,024</td> </tr> </tbody> </table>		年度	積立額		取崩額	年度末残高	新規	運用利子	25	397,999	137,920	0	148,783,704	26	417,023	133,646	0	149,334,373	27	423,258	155,367	0	149,912,998	28	429,804	41,546	0	150,384,348	29	436,678	31,998	0	150,853,024
年度	積立額		取崩額	年度末残高																																
	新規	運用利子																																		
25	397,999	137,920	0	148,783,704																																
26	417,023	133,646	0	149,334,373																																
27	423,258	155,367	0	149,912,998																																
28	429,804	41,546	0	150,384,348																																
29	436,678	31,998	0	150,853,024																																

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 家庭地域連携事業			当初予算額	365,272,000
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習振興課		補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/1目 社会教育総務費	概要(当初)P. 554	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 未来を担う子どもたちを健やかにはぐくむために、地域全体で教育に取り組む体制づくりを目指します。このため、スクールサポートネットワークやチャレンジスクール、「すくすくのびのび子どもの生活習慣向上」キャンペーン等、学校・家庭・地域の連携・協力による取組を推進します。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	365,272,000
			支出済額	363,307,326
			翌年度繰越額	0
			不用額	1,964,674
			前年度支出済額	351,641,839
増	減	11,665,487		
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>				
1 スクールサポートネットワーク		218,762,744	4 その他	
教育活動の一層の充実を図るため、家庭・地域・行政との連携・協力の下、地域ぐるみで子どもを育てる体制を推進しました。			中学生職場体験事業「未来(みら)くるワーク体験」、「自分発見!」チャレンジさいたま、PTA関係業務及び子育て講座事業を実施しました。	
2 チャレンジスクール		139,575,520		
子どもたちにとって、より豊かで有意義な放課後や土曜日等の実現を図るため、地域の方々の参画を得て、多様な学習、文化やスポーツ、体験活動等の機会を提供しました。				
3 「すくすくのびのび子どもの生活習慣向上」キャンペーン		326,116		
学校・家庭・地域・行政が連携・協力し、児童生徒の生活習慣向上を目指すキャンペーンを実施しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 人権教育推進事業		当初予算額	29,249,000
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/人権教育推進室(生涯学習振興課人権教育推進室)	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/1目 社会教育総務費	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 子ども、障害者、同和問題及び外国人などの人権問題の早期解決のため、市民の人権意識の高揚と各種人権問題の正しい理解を図るとともに、学校における人権教育の一層の推進を図るため、人権教育推進事業を推進します。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	29,249,000
		支出済額	27,577,747
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,671,253
		前年度支出済額	25,803,901
増	減	1,773,846	
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			
<b>1 学校人権教育推進事業</b>		6,121,855	
児童生徒・教職員の人権教育を推進するため、各種事業を実施し、全ての学校等で実情に応じた校内人権教育研修が行われました。 ・人権標語・作文の募集(標語90,774点、作文66,254点) ・人権教育啓発の資料、冊子を作成(6種148,950部) ・啓発ビデオの貸出(91校へ175本の貸出) ・教職員研修(管理職研修1回、人権教育主任研修3回、デートDV研修1回、人権教育研究指定校3校) ・思いやりの心を体得する人権の花運動を実施(34校)			
<b>2 社会人権教育推進事業</b>		21,455,892	
人権が尊重され差別のない明るい地域社会づくりを推進するため、人権教育集会所で各種主催事業等の実施と施設の維持管理を行うとともに、公民館の人権講座開催を支援しました。 公民館の人権講座受講者から「夫婦や家族間の絆について考えるよい機会になった」、「人権意識を高めるよい機会になった」と感想をいただきました。 ・人権教育集会所で主催事業を実施(2館276回) ・全ての地区公民館で人権講座を実施(59館)			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 地区公民館管理運営事業		当初予算額	500,176,000
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習総合センター	補正予算額	△28,919,000
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/2目 公民館費	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 拠点公民館(10館)及び地区公民館(49館)の施設の維持管理及び運営を行うとともに、拠点公民館・地区公民館事業方策に基づき、市民のニーズ等に対応した事業を推進します。		流用額	△2,956,000
		予備費充用額	2,000
		予算現額	468,303,000
		支出済額	451,626,725
		翌年度繰越額	0
		不用額	16,676,275
		前年度支出済額	434,922,448
増	減	16,704,277	
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			
<b>1 親の学習事業</b>		3,601,900	
様々な考えや学びを通して、親としての成長を支援し、親同士の交流を図るため、親の学習事業を各公民館で実施しました。			
<b>2 生涯学習事業の推進</b>		18,181,100	
より多くの市民の様々な学習ニーズに対応した学習機会を提供するため、各公民館において主催事業を実施しました。			
<b>3 公民館施設の管理運営</b>		429,843,725	
公民館施設の維持管理及び運営を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 <b>生涯学習総合センター管理運営事業</b>		当初予算額	430,360,000
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習総合センター		補正予算額	△ 18,778,000
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/2目 公民館費		概要(当初)P. 556	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> シーノ大宮センタープラザ内にある生涯学習総合センターの維持管理及び運営を行うとともに、生涯学習総合センター事業方策に基づき、市民のニーズ等に対応した事業を推進します。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	411,582,000
		支出済額	406,753,141
		翌年度繰越額	0
		不用額	4,828,859
		前年度支出済額	388,253,955
増	減	18,499,186	
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			
<b>1 親の学習事業</b>	427,000	<b>4 公民館運営審議会</b>	652,000
様々な考えや学びを通して、親としての成長を支援し、親同士の交流を図るため、親の学習事業を生涯学習総合センターで実施しました。		生涯学習総合センター及び公民館における事業の企画実施について調査審議をするため、公民館運営審議会を年6回開催しました。	
<b>2 さいたま市民大学事業</b>	2,321,050	<b>5 シーノ大宮センタープラザ管理費負担金</b>	118,661,765
市民の高度で専門的かつ多様な学習要求に応えるため、幅広い年齢層を対象に内容の充実した学習機会の場を提供するさいたま市民大学を実施しました。		シーノ大宮センタープラザ内の公共施設の維持管理及び中規模修繕に係る管理組合負担金を支払いました。	
<b>3 生涯学習事業の推進</b>	953,096	<b>6 生涯学習総合センターの管理運営</b>	283,738,230
より多くの市民に生涯学習の機会を提供するため、生涯学習相談事業や子育て支援等の現代的課題をテーマとした事業を実施しました。		生涯学習総合センターの維持管理及び運営を行いました。	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 <b>公民館安心安全整備事業</b>		当初予算額	427,154,000
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習総合センター		補正予算額	△ 24,461,000
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/2目 公民館費		概要(当初)P. 556	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> バリアフリー化や屋上防水等の改修を行うことで、施設の長寿命化を図るとともに来館者にとって安全・安心な施設環境を整備します。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	402,693,000
		支出済額	383,353,972
		翌年度繰越額	0
		不用額	19,339,028
		前年度支出済額	977,925,443
増	減	△ 594,571,471	
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			
<b>1 公民館施設リフレッシュ事業</b>	373,102,472		
公民館施設リフレッシュ計画に基づき、施設の改修工事等を実施しました。			
<b>2 維持改修</b>	2,151,500		
消防設備修繕等、必要な改修を行いました。			
<b>3 公民館施設エレベーター設置可能性調査事業</b>	8,100,000		
エレベーター未設置の43公民館について、エレベーターの設置が可能かどうかの調査を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 <b>文化財保護事業</b>		当初予算額	454,180,000
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/文化財保護課		補正予算額	7,929,000
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/3目 文化財保護費		概要(当初)P. 557	前年度繰越額 138,218,000
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> さいたま市の貴重な文化・歴史・教育・観光資源である各種の文化財の保存・継承と活用を進め、市民文化の向上と市の個性・魅力の発信を図ります。		概要(12補)P. 27	流用額 0
			予備費充用額 0
<b>&lt;不用額の理由&gt;</b> 見沼通船堀(東縁)再整備事業において、工事費に契約差額が生じたため。			予算現額 600,327,000
			支出済額 464,207,128
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			翌年度繰越額 33,196,000
			不用額 102,923,872
			前年度支出済額 154,916,399
			増減 309,290,729
<b>1 国指定史跡見沼通船堀の整備</b>	214,676,210	<b>4 県指定史跡馬場小室山遺跡の整備</b>	1,890,000
史跡の維持管理等を行うとともに、東縁の再整備工事を実施し、堤塘・河床の整備と閘門の復元を行いました。		樹木剪定や草刈等を実施し、史跡の現状を維持しました。	
<b>2 国指定特別天然記念物田島ヶ原サクラソウ自生地の保存管理</b>	6,997,001	<b>5 文化財の保存と活用</b>	38,363,180
サクラソウの株数や植生の調査を実施するとともに、草焼きや外来種の除去等、自生地の保全に努めました。また、市民ボランティアと協働し、現地での普及・活用を実施しました。		指定文化財や埋蔵文化財の調査・保全管理を行うとともに、最新出土品の展示や文化財講座等を開催し、文化財を身近に感じてもらうことができました。	
<b>3 国指定史跡真福寺貝塚の整備</b>	188,993,914	<b>6 文化財施設の維持管理と整備</b>	13,286,823
保存活用計画書に基づいた維持管理と整備に向け、史跡内の発掘調査と7筆分の公有地化を実施しました。公有地化率は、拡大すべき範囲の41.1%(前年度38.9%)となりました。		文化財の収蔵・活用施設の清掃や修繕を実施し、施設を維持しました。	

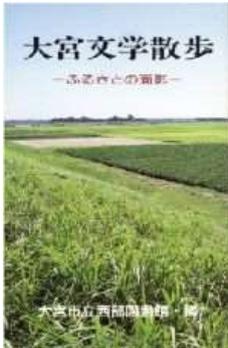
(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 <b>図書館管理運営事業</b>		当初予算額	1,661,309,000
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/中央図書館管理課		補正予算額	△ 225,000,000
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/4目 図書館費		概要(当初)P. 557	前年度繰越額 0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 全図書館(25館)の施設維持管理、運営を行い、多様な市民ニーズに応える図書館機能の充実を図ります。			流用額 0
			予備費充用額 0
<b>&lt;不用額の理由&gt;</b> 図書館施設リフレッシュ事業において、工事費に契約差額が生じたため。			予算現額 1,436,309,000
			支出済額 1,253,596,949
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			翌年度繰越額 0
			不用額 182,712,051
			前年度支出済額 971,930,477
			増減 281,666,472
<b>1 図書館協議会の開催</b>	304,000	<b>4 子ども読書活動推進事業</b>	1,305,688
市民や識者の意見を聴くため、図書館協議会を年3回開催して図書館運営の充実を図りました。		子どもたちが本に接する機会を増やし、読書の楽しさを知ってもらうために、催し物の開催や学校への本の貸出、読書手帳、ブックリストなどの印刷物の配布等、「さいたま市子ども読書活動推進計画(第三次)」に基づいた取組を行いました。	
<b>2 図書館施設維持管理及び運営</b>	673,456,324	<b>5 図書館施設リフレッシュ事業</b>	549,415,180
建物の清掃や窓口業務等、図書館施設の適切な維持管理及び運営を行うことにより、利用しやすい図書館サービスの提供を行いました。		既存施設を長期にわたって有効に活用するため、図書館施設リフレッシュ計画に基づき、与野南図書館及び岩槻駅東口図書館の中規模修繕の設計、北浦和図書館及び岩槻図書館の改修工事を行いました。	
<b>3 施設保全</b>	29,115,757		
安全・安心で利用しやすい図書館を維持するために、施設の各種保守点検、改修及び修繕を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 図書館資料整備事業		当初予算額	233,428,000
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/中央図書館管理課	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/4目 図書館費	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 地域の知の拠点として、市民からの多様化、高度化する幅広い要望に対応するため、資料や情報を計画的、積極的に収集し、提供します。		概要(当初)P. 558	
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	233,428,000
		支出済額	232,076,366
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,351,634
		前年度支出済額	232,201,943
増減	△ 125,577		
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			
1 図書・新聞雑誌・CD等の資料購入	223,214,510	[参考]	
各図書館の特色を生かした効果的、計画的な資料収集を行いました。また、電子書籍を購入し、市民に提供することで、多忙な生活形態であっても、来館せずに書籍の閲覧が可能となるようにしました。			
2 データベース・インターネットによる情報提供	6,053,856		
市民の課題解決や生活支援のため、新聞記事、法律、経済、経営等の各種データベースやインターネットを通じた情報提供を行いました。		著作権者等の許諾を得てデジタル化した地域資料	
3 地域資料のデジタル化と公開	2,808,000		
貴重な地域資料をデジタル化したことにより、長期保存を可能とするとともに、さいたま市固有の地域資料がホームページで閲覧できるようにしました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 図書館コンピュータシステム運用事業		当初予算額	224,394,000
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/中央図書館管理課	補正予算額	△ 9,000,000
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/4目 図書館費	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 図書館コンピュータシステムによって全図書館（25館）を結ぶことにより、市内のどの図書館においても均質なサービスを提供します。		概要(当初)P. 558	
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	215,394,000
		支出済額	215,036,932
		翌年度繰越額	0
		不用額	357,068
		前年度支出済額	248,312,766
増減	△ 33,275,834		
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			
1 図書館コンピュータシステムの運用	212,187,646	[参考]	
全図書館の資料情報や利用状況を一元管理し、どの図書館の窓口においても貸出・返却・資料検索等のサービスを提供しました。また、図書館のホームページを利用して、自宅から資料検索、予約や電子書籍の貸出等ができるサービスを提供しました。			
2 市民向けインターネットの運用	2,849,286		
館内のインターネット端末により情報にアクセスできる環境を整備することで、市民の課題解決に向けたサービスの充実を図りました。		自動貸出機	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 視聴覚ライブラリー管理運営事業		当初予算額	1,190,000	
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/中央図書館管理課		補正予算額	0	
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/4目 図書館費		概要(当初)P. 559		
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 視聴覚教材等を収集し、貸し出すとともに、視聴覚機器の操作講習会等を開催します。		前年度繰越額	0	
		流用額	0	
		予備費充用額	0	
		予算現額	1,190,000	
		支出済額	1,111,169	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	78,831	
		前年度支出済額	1,117,381	
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>		増	減	△ 6,212
<b>1 視聴覚ライブラリー運営委員会の開催</b> 230,000 視聴覚ライブラリー運営委員会を年3回開催して、視聴覚ライブラリーの運営の充実を図りました。	<b>4 視聴覚教材の収集及び機材の購入</b> 831,169 視聴覚教材としてDVDソフトを収集し、視聴覚機材としてモバイルスクリーン、DVDプレーヤー等を購入しました。			
<b>2 16ミリフィルム映写機操作技術講習会の開催</b> 40,000 16ミリフィルム映写機操作技術講習会を年2回開催しました。				
<b>3 視聴覚機器講習会の開催</b> 10,000 液晶プロジェクターなど視聴覚機器の取扱いの講習会を年1回開催しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 市立博物館管理運営事業		当初予算額	44,186,000	
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/博物館		補正予算額	△ 1,526,000	
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/5目 博物館費		概要(当初)P. 559		
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市民の文化的要求に応えるため、本市の歴史を概観する常設展示のほか、企画展・特別展等を開催します。さらに、展示関連の講座及び郷土の歴史を知る講座等を開催します。また、分館である岩槻郷土資料館の建物を保存し、歴史資料を展示するなどして活用します。また、県指定史跡岩槻藩遷喬館の適切な保存に努め、公開活用します。		前年度繰越額	0	
		流用額	△ 910,000	
		予備費充用額	0	
		予算現額	41,750,000	
		支出済額	39,097,239	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	2,652,761	
		前年度支出済額	38,712,198	
<b>&lt;不用額の理由&gt;</b> 委託料について、契約差額が生じたため。		増	減	385,041
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>				
<b>1 市立博物館の維持管理</b> 25,674,489 施設を適切に維持管理するため、施設の保守点検、修繕、警備等を実施しました。	<b>4 分館の維持管理</b> 3,774,676 分館である岩槻郷土資料館及び岩槻藩遷喬館を後世に残していくため、適切な保守・維持管理を実施しました。			
<b>2 企画展・特別展等の開催</b> 9,412,074 市民の文化的要求に応え、郷土の歴史文化に関する理解を深めるため、常設展とは異なる視点から企画展「さいたま 近代教育の幕開け」、特別展「氷川神社一大いなる宮居の歴史」等を開催しました。				
<b>3 講座等の開催</b> 236,000 地域の歴史文化に触れる機会を提供するため、「古文書講座」等の各種講座や、市内の文化財等を巡る見学会「さいたま市内の歴史をあるく」を開催しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 浦和博物館管理運営事業			当初予算額	9,254,000
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/博物館		補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/5目 博物館費	概要(当初)P. 560	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 地区の総合博物館として、地域の歴史と文化について市民の理解を深めるため、常設展・特別展・企画展などの展示や教育普及活動、資料の収集・保存・調査等を行います。			流用額	3,064,000
			予備費充用額	0
			予算現額	12,318,000
			支出済額	11,781,673
			翌年度繰越額	0
			不用額	536,327
			前年度支出済額	7,472,461
増	減	4,309,212		
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>				
1 浦和博物館の維持管理 10,856,551				
施設を適切に維持管理するため、施設の保守点検、修繕、警備等を実施しました。				
2 特別展・企画展及び講座の開催 857,786				
地域の歴史や文化の理解を深めることを目的に、地域の歴史に特化した特別展や、小学生を対象とした夏季・冬季の企画展を実施しました。また、各展示に関連した講座等を実施しました。				
3 資料の収集・保存・公開 67,336				
地域に関係の深い歴史的資料を収集するため、写真資料や歴史資料等を購入しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 民家園管理運営事業			当初予算額	12,925,000
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/博物館		補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/5目 博物館費	概要(当初)P. 560	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市内に残る伝統的な古建築と民俗資料を収集・保存・展示し、市民文化の向上発展と郷土意識の高揚を図ります。また、市民と協働し伝統文化の保存継承に努め、くらしの工夫について考える体験学習等を実施します。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	12,925,000
			支出済額	12,195,112
			翌年度繰越額	0
			不用額	729,888
			前年度支出済額	11,539,758
増	減	655,354		
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>				
1 民家園の維持管理 11,714,355				
浦和くらしの博物館民家園、鴻沼資料館、旧高野家離座敷及び所管する指定文化財建造物を適切に保存・維持管理するため、施設の保守点検、修繕、清掃、警備等を行いました。				
2 指定文化財建造物の活用 160,650				
指定文化財建造物を公開するとともに、体験学習の場として活用し、くらしの工夫等を考える学習を推進しました。小学校72校が体験学習を行い、社会科の学習に生かしました。				
3 展示・講座等の開催 320,107				
収蔵資料の紹介や地域文化の理解を深める展示を行うとともに、民家園及び周辺の環境を生かした「もの作り講座」、「体験講座」等を実施しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 見沼くらしっく館管理運営事業			当初予算額	6,624,000	
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/博物館			補正予算額	0	
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/5目 博物館費		概要(当初)P. 561	前年度繰越額	0	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市指定文化財旧坂東家住宅を活用して伝統文化の保存継承を図るため「生きている民家」をテーマに年中行事の再現を行い、各種展示・講座等を開催します。			流用額	802,000	
			予備費充用額	0	
			予算現額	7,426,000	
			支出済額	7,239,006	
			翌年度繰越額	0	
			不用額	186,994	
			前年度支出済額	6,002,446	
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			増	減	1,236,560
<b>1 見沼くらしっく館の維持管理</b>		6,641,357			
施設を適切に保存・維持管理するため、施設の保守点検、修繕、清掃、警備等を実施しました。					
<b>2 指定文化財建造物の活用</b>		112,016			
指定文化財建造物を市民の体験学習や年中行事再現の場として公開・活用するとともに、貴重な文化遺産の継承に努めました。					
<b>3 展示・講座等の開催その他</b>		485,633			
古民家に関することや地域の歴史、生活文化に関連した各種展示・講座等を開催しました。					

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 少年自然の家管理運営事業			当初予算額	2,363,080,000	
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/館岩少年自然の家			補正予算額	△ 179,736,000	
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/6目 少年自然の家費		概要(当初)P. 561	前年度繰越額	1,096,049,000	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 豊かな自然環境の中で児童生徒の健全育成を図るため、館岩少年自然の家の維持管理業務を実施します。		概要(6補)P. 9	概要(9補)P. 27	流用額	0
					予備費充用額
			予算現額	3,279,393,000	
			支出済額	2,207,660,418	
			翌年度繰越額	1,037,982,200	
			不用額	33,750,382	
			前年度支出済額	630,948,149	
			増	減	1,576,712,269
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>					
<b>1 施設の維持管理</b>		99,111,710	<b>4 自然の家館岩一本化事業</b>		2,050,361,698
館岩少年自然の家の維持管理及び設備運転を実施しました。					
<b>2 自然の家運営事業</b>		12,967,410			
全ての子どもたちが質の高い自然体験活動・集団宿泊活動を体験できるように、「自然の教室」実施に係る体制を整備しました。					
<b>3 施設設備の改修</b>		45,219,600			
館岩少年自然の家の新浴室棟露天風呂壁・床の修繕、本館融雪装置修繕を実施しました。					

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 少年自然の家野外活動事業		当初予算額	105,875,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/館岩少年自然の家	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/6目 少年自然の家費	概要(当初)P. 562	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 自然体験活動や集団宿泊体験活動を通して、自然への畏敬の念、集団の一員として他者を思いやる心、規律ある態度等、豊かでたくましい心と体を育成するために、「自然の教室」の円滑な実施の補助を行います。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	105,875,000
		支出済額	103,316,009
		翌年度繰越額	0
		不用額	2,558,991
		前年度支出済額	100,709,855
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>		増減	2,606,154
<b>1 活動プログラム及び用具の充実</b> 2,184,903 平成30年度の利用者増を見通し、「自然の教室」で行う様々な野外プログラム及びそれに必要な活動用具の充実に取り組みました。	<b>4 自然の教室現地研修会の開催</b> 913,299 「自然の教室」の引率を予定している小・中学校の教員を対象とした現地での研修会を、年4回開催しました。		
<b>2 自然の教室バス輸送補助金</b> 63,982,111 「自然の教室」に係る児童生徒のバス輸送費に対し、一部補助をしました。	<b>5 少年自然の家運営委員会の開催その他</b> 482,176 少年自然の家運営委員会を開催しました。また、「所報 たていわ」等を通じて様々な情報を発信しました。小・中学生を含む家族を対象とした「家族の集い」を実施しました。		
<b>3 自然の教室宿泊費補助金</b> 35,753,520 「自然の教室」に係る児童生徒の民間宿泊施設等の宿泊費に対し、補助をしました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 青少年宇宙科学館管理運営事業		当初予算額	211,480,000
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/青少年宇宙科学館	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/7目 宇宙科学館費	概要(当初)P. 562	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 青少年の科学に対する関心を深め、科学教育の振興に寄与するとともに、未来社会に対応できる創造性豊かな青少年の育成を図るため、投影事業、展示事業、普及事業、青少年育成事業を行います。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	211,480,000
		支出済額	202,366,053
		翌年度繰越額	0
		不用額	9,113,947
		前年度支出済額	199,215,582
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>		増減	3,150,471
<b>1 プラネタリウム投影事業</b> 74,572,966 市内小学4年生(82校)、中学3年生(46校)、特別支援学校(1校)計17,683人を対象に学習投影、幼稚園、保育園(23園)計1,277人を対象に幼児投影、一般利用者計41,481人を対象に投影を実施しました。	<b>4 科学館の運営及び維持管理</b> 107,143,598 青少年宇宙科学館の維持管理に必要な管理業務委託費、光熱水費等を支出しました。		
<b>2 展示事業</b> 15,962,974 常設展示、企画展示などを実施しました。 ・企画展…夏休みワクワクものづくり教室、むしむしわーど2017、ダンボール宇宙遊園地、光のふしぎ展等			
<b>3 普及事業</b> 4,686,515 サイエンスショー106回、天体観望会12回、公開天文台66回、公開顕微鏡47回、スクール・サポート・サイエンス事業23校、若田名誉館長杯ロボット大会2回、科学講演会2回、各種教室55回を実施しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 宇宙劇場管理運営事業		当初予算額	244,735,000
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/青少年宇宙科学館		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/7目 宇宙科学館費		概要(当初)P. 563	前年度繰越額
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市民の科学知識の普及と文化活動の推進を図り、地域文化の向上に寄与するため、プラネタリウム投影及び全天周デジタル映像の上映、会議室・研修室・ホールの貸出し等の事業を行います。		概要(12補)P. 38	流用額
			予備費充用額
			予算現額
			支出済額
			翌年度繰越額
			不用額
			前年度支出済額
			増減
			△ 58,194,213
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			
<b>1 宇宙劇場管理運営事業 198,651,490</b> 利用者が良好で安全に宇宙劇場を利用できるように施設を運営、維持管理するとともに、各種事業（プラネタリウム投影、各種教室、会議室等貸出し）を実施し、文化活動の推進を図りました。 (1) プラネタリウム投影・全天周デジタル映像上映事業 一般番組投影、学習番組投影（幼児投影を含む）、特別番組投影、ホール内イベントを実施しました。 ・入場者 56,070人  (2) 会議室・研修室・ホール貸出し事業 一般利用者を対象に、会議室・研修室・ホール等の貸出し事業を実施しました。 ・利用者 58,256人 ・会議室の利用率 93.1%		(3) 普及事業 天体観望会や親子望遠鏡教室等、10事業を実施しました。 ・参加者 1,228人  (4) 支援事業 「日本宇宙少年団さいたま支部」の活動支援事業として、自然観察、天体観望、電子工作など27事業を実施しました。	
<b>2 大宮情報文化センタービル計画修繕事業 46,076,734</b> 宇宙劇場が入居している大宮情報文化センタービルの大規模修繕に要する経費について、区分所有者として負担金を支出しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 美術館管理運営事業		当初予算額	117,530,000
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/うらわ美術館		補正予算額	△ 10,640,000
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/8目 美術館費		概要(当初)P. 563	前年度繰越額
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 美術に関する市民の知識及び教養の向上を図り、市民文化の発展に寄与するため、さいたま市ゆかりの美術家やその美術作品、本をめぐるアートに関する美術作品などの収集保管、美術に関する調査研究などを実施します。また、その成果を、企画展及びコレクション展として公開します。			流用額
			予備費充用額
			予算現額
			支出済額
			翌年度繰越額
			不用額
			前年度支出済額
			増減
			9,609,383
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			
<b>1 サカツ・コレクション 日本のポスター芸術展の開催 5,089,590</b> 明治・大正・昭和を彩った美人画ポスターを中心に、日本のデザイン史の一面を紹介する展覧会を開催しました（開催日数50日間、入場者数2,781人）。		<b>4 コレクション交流展の開催 1,718,497</b> 国内外で活動するブックアーティストたちの作品等と当館の収蔵品を一緒に展示するコレクション展を開催しました（開催日数62日間、入場者数2,796人）。	
<b>2 猪熊弦一郎展「いのくまさん」の開催 7,266,596</b> 詩人・谷川俊太郎による美しい文章とともに、画家・猪熊弦一郎の魅力を子どもたちに紹介するために生まれた絵本「いのくまさん」によって構成する展覧会を開催しました（開催日数44日間、入場者数6,146人）。		<b>5 美術品等収集保存等及び普及事業 14,541,861</b> 収集方針に基づき、美術品等の収集保存、調査研究等を行いました。また、学校連携事業として児童生徒の美術鑑賞学習の受入れを行うなど普及活動を実施しました（美術鑑賞学習の受入れ 9校、936人）。	
<b>3 ここが見どころ スポットライト！ うらわ美術館展の開催 4,104,663</b> 当館の収蔵品の特徴と見どころをわかりやすく紹介する展覧会を開催しました（開催日数42日間、入場者数2,832人）。		<b>6 美術館の運営及び維持管理 68,965,058</b> 展覧会等の受付監視業務のほか、施設修繕やその他美術館の管理運営に必要な業務を行いました。	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 教職員健康診断事業		当初予算額	42,124,000	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員人事課(教職員課)	補正予算額	0	
款/項/目	10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費	前年度繰越額	0	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 教職員の健康の維持と疾病の早期発見を図るため、教職員の健康診断を行います。		流用額	0	
		予備費充用額	0	
		予算現額	42,124,000	
		支出済額	41,224,626	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	899,374	
		前年度支出済額	38,207,129	
		増減	3,017,497	
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>				
<b>1 教職員健康診断事業</b>		40,460,894	<b>2 B型肝炎予防接種事業</b>	763,732
教職員の心身の健康の維持と疾病の早期発見を図るため、定期健康診断等及びストレスチェックを実施しました。			市立小・中・高等学校養護教諭及び特別支援学校教職員を対象にB型肝炎を予防するため、予防接種を実施しました。	
(1) 定期健康診断 (2) 胃検診 (3) 雇入時健康診断 (4) 学校医結核検診 (5) VDT業務特殊健康診断 (6) 重症心身障害者等介護従事者特殊健康診断 (7) 有機溶剤・特定化学物質等取扱者健康診断 (8) 長時間在校者への医師による面接指導 (9) ストレスチェック				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 学校給食管理運営事業		当初予算額	3,780,825,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課	補正予算額	△ 33,124,000
款/項/目	10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 安全で衛生的な学校給食が提供できるよう、学校給食室の施設・設備の維持管理を適正に行うとともに、各学校における運営面の充実を図ります。		流用額	△ 129,000
		予備費充用額	0
		予算現額	3,747,572,000
		支出済額	3,746,384,209
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,187,791
		前年度支出済額	3,553,283,705
		増減	193,100,504
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			
<b>1 施設・設備の維持管理</b>		175,315,111	[参考] 学校の給食
学校給食室の消毒・清掃や、調理機器の保守点検などを実施するとともに、それら施設・設備に不具合が生じた際は、給食の提供に支障の出ないよう速やかに修繕を行いました。			
<b>2 学校給食の運営</b>		3,571,069,098	
給食調理員等の細菌検査や、日々の給食の提供に必要な消耗品・備品の購入及び調理業務の委託を実施し、給食室の円滑な運営に努めました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 準要保護児童生徒給食援助事業			当初予算額	402,147,000	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課		補正予算額	0	
款/項/目	10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費	概要(当初)P. 565	前年度繰越額	0	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 義務教育を円滑に実施するため、経済的理由で就学困難と認められる学齢児童生徒や被災した学齢児童生徒の保護者に対し、学校給食費を援助します。			流用額	0	
			予備費充用額	0	
			予算現額	402,147,000	
			支出済額	385,395,939	
			翌年度繰越額	0	
			不用額	16,751,061	
			前年度支出済額	394,228,643	
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b> <b>1 給食扶助費の支給</b> 385,395,939 就学援助制度の対象者である児童生徒8,685人分の学校給食費を、小・中学校の校長に対して支給しました。			増	減	△ 8,832,704

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 学校保健事業			当初予算額	74,726,000	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課		補正予算額	△ 2,181,000	
款/項/目	10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費	概要(当初)P. 565	前年度繰越額	0	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 児童生徒が健康で有意義な学校生活を送ることができるように、学校保健安全法に基づき、水質検査等の環境検査の実施や保健室の円滑な管理・運営を行います。			流用額	△ 800,000	
			予備費充用額	0	
			予算現額	71,745,000	
			支出済額	69,874,593	
			翌年度繰越額	0	
			不用額	1,870,407	
			前年度支出済額	77,718,656	
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b> <b>1 学校環境衛生検査の実施</b> 17,642,727 学校薬剤師等と連携を図り、学校保健安全法に基づく飲料水水質検査、プール水水質検査、ホルムアルデヒド等揮発性有機化合物検査、ダニ又はダニアレルゲン検査、ネズミ・衛生害虫等の生息調査を実施しました。			増	減	△ 7,844,063
<b>2 学校保健室の管理運営</b> 50,490,915 保健室の円滑な運営のため、医薬材料・備品の購入等を行いました。また、AEDを各学校の保健室等に配備し、緊急時の対応に努めました。					
<b>3 学校保健会の運営</b> 1,740,951 医師会等関係機関と連携を図り、学校教育における保健衛生の研究や普及活動を進めました。					

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 健康教育指導事業		当初予算額	135,203,000	
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課		補正予算額	△ 2,810,000	
款/項/目 10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費		概要(当初)P. 566		
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 学校健康教育の普及、充実及び学校保健・学校安全・学校給食関係教職員への研修と指導を行います。		前年度繰越額	0	
		流用額	△ 171,000	
		予備費充用額	0	
		予算現額	132,222,000	
		支出済額	130,304,668	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	1,917,332	
		前年度支出済額	130,913,647	
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>		増	減	△ 608,979
<b>1 健康教育関係教職員への研修の実施</b> 2,293,450 養護教諭や栄養教諭・学校栄養職員をはじめとした関係職員への研修の企画・運営や啓発事業を実施しました。		<b>4 学校安全ネットワークの推進</b> 114,561,232 学校警備員の半日配置を継続しながら、防犯ボランティアの方々をはじめ多くの人の目で子どもを見守る学校安全ネットワーク体制を推進しました。		
<b>2 学校歯科保健の推進</b> 2,581,498 8020歯の健康教室や歯科巡回指導、各種コンクールを実施しました。		<b>5 学校安全の推進</b> 6,244,125 学校における防災教育や交通安全教育の推進、A S U K Aモデルの普及・発信、学校給食における食物アレルギー対応の充実などにより、児童生徒の安全確保に努めました。		
<b>3 学校における食育の推進</b> 4,624,363 学校給食における県内地場産物の活用を推進するとともに、地元シェフによる学校給食や学校教育ファームなどを実施しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 児童生徒健康診断事業		当初予算額	474,339,000	
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課		補正予算額	△ 3,073,000	
款/項/目 10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費		概要(当初)P. 566		
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 学校に学校医等を配置し、各種健康診断等を実施することにより児童生徒の健康状況を的確に把握し、保護者との連携を深めながら健康相談や早期治療の指示等を迅速に行い、児童生徒が心身ともに健康的な学校生活が送れるように努めます。		前年度繰越額	0	
		流用額	△ 3,000,000	
		予備費充用額	0	
		予算現額	468,266,000	
		支出済額	467,268,411	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	997,589	
		前年度支出済額	464,095,460	
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>		増	減	3,172,951
<b>1 学校医等の委嘱</b> 314,040,179 学校保健安全法に基づき医師会、歯科医師会、薬剤師会等の関係機関と連携を図り、各学校に学校医、学校歯科医、学校薬剤師を配置しました。				
<b>2 各種健康診断等の実施</b> 153,228,232 児童生徒の健康状況を把握し、心身共に健康的な学校生活が送れるよう、市立学校の児童生徒を対象に、学校保健安全法に基づく各種健康診断等を実施しました。また、翌年に小学校に入学する児童の就学時健康診断を実施しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 要保護準要保護児童生徒医療援助事業		当初予算額	4,735,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費		概要(当初)P. 567	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 経済的理由で、政令に定められた疾病治療に対する医療費を支出することが困難な要保護及び準要保護児童生徒の保護者に対し、学校教育法及び学校保健安全法に基づき医療費を援助します。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	4,735,000
		支出済額	2,577,632
		翌年度繰越額	0
		不用額	2,157,368
		前年度支出済額	3,220,805
		増減	△ 643,173
		<b>&lt;不用額の理由&gt;</b> 政令に定められた疾病治療に対する援助を行う対象者が、見込みを下回ったことにより扶助費に不用額が生じたため。	
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b> <b>1 医療費の援助 2,577,632</b> 就学援助制度の対象者である児童生徒が、政令で定める疾病により治療の指示を受けた際に、医療券を発行し、医療費の援助等を行いました。		[参考] 学校保健安全法施行令で定める疾病 ・トラコーマ及び結膜炎 ・白癬、疥癬及び膿痂疹 ・中耳炎 ・慢性副鼻腔炎及びアデノイド ・齲歯 ・寄生虫病（虫卵保有を含む。）	
・要保護 45件 740,972円 ・準要保護 311件 1,822,404円			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 学校災害救済制度事業		当初予算額	106,001,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費		概要(当初)P. 567	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 学校の管理下で災害が発生した場合に、独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済給付制度による医療費等の請求手続を行います。 また、さいたま市独自の学校災害救済給付金制度により被災者の救済を図ります。		前年度繰越額	0
		流用額	△ 1,500,000
		予備費充用額	0
		予算現額	104,501,000
		支出済額	102,433,410
		翌年度繰越額	0
		不用額	2,067,590
		前年度支出済額	101,708,798
		増減	724,612
		<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b> <b>1 日本スポーツ振興センター災害共済給付制度 99,225,333</b> 学校管理下における事故により児童生徒が負傷等をした場合に、保護者の負担を軽減するため、医療費、障害見舞金等の給付金の手続を行いました。	
<b>2 学校災害救済制度 3,208,077</b> 日本スポーツ振興センター災害共済給付制度を補完するため、本制度により歯牙特別見舞金等（22件）を給付しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 学校災害救済基金積立金			当初予算額	136,000																																
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課		補正予算額	0																																
款/項/目	10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費	概要(当初)P. 568	前年度繰越額	0																																
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> さいたま市学校災害救済基金に対して、積立てを行います。			流用額	0																																
			予備費充用額	0																																
			予算現額	136,000																																
			支出済額	3,840																																
			翌年度繰越額	0																																
			不用額	132,160																																
			前年度支出済額	11,652																																
増	減		△ 7,812																																	
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>																																				
1 さいたま市学校災害救済基金への積立て		3,840	[参考]																																	
さいたま市学校災害救済基金を金融機関に預け入れしていることにより生じた利子について、積立てを行いました。			学校災害救済基金残高等の推移 (単位：円)																																	
			<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">積立額</th> <th rowspan="2">取崩額</th> <th rowspan="2">年度末残高</th> </tr> <tr> <th>新規</th> <th>運用利子</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25</td> <td>0</td> <td>111,394</td> <td>970,000</td> <td>73,877,601</td> </tr> <tr> <td>26</td> <td>0</td> <td>61,834</td> <td>1,840,000</td> <td>72,099,435</td> </tr> <tr> <td>27</td> <td>0</td> <td>63,793</td> <td>1,360,000</td> <td>70,803,228</td> </tr> <tr> <td>28</td> <td>0</td> <td>11,652</td> <td>990,000</td> <td>69,824,880</td> </tr> <tr> <td>29</td> <td>0</td> <td>3,840</td> <td>1,790,000</td> <td>68,038,720</td> </tr> </tbody> </table>		年度	積立額		取崩額	年度末残高	新規	運用利子	25	0	111,394	970,000	73,877,601	26	0	61,834	1,840,000	72,099,435	27	0	63,793	1,360,000	70,803,228	28	0	11,652	990,000	69,824,880	29	0	3,840	1,790,000	68,038,720
年度	積立額		取崩額	年度末残高																																
	新規	運用利子																																		
25	0	111,394	970,000	73,877,601																																
26	0	61,834	1,840,000	72,099,435																																
27	0	63,793	1,360,000	70,803,228																																
28	0	11,652	990,000	69,824,880																																
29	0	3,840	1,790,000	68,038,720																																

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 学校給食センター管理運営事業			当初予算額	56,680,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課		補正予算額	△ 3,209,000
款/項/目	10款 教育費/7項 保健体育費/3目 学校給食センター費	概要(当初)P. 568	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 施設の維持管理を行うとともに、給食室改修工事中の仲町小学校に安全、安心な学校給食を提供します。			流用額	5,600,000
			予備費充用額	0
			予算現額	59,071,000
			支出済額	57,740,138
			翌年度繰越額	0
			不用額	1,330,862
			前年度支出済額	26,786,549
増	減		30,953,589	
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>				
1 学校給食の提供と衛生管理の徹底		9,664,906	[参考]	
給食室改修工事中の仲町小学校に安全、安心な学校給食を提供するため、調理場内の衛生管理及び衛生的な給食調理、配送を行いました。				
2 施設・設備の維持管理		48,075,232		
施設・設備の維持管理、不具合箇所の修繕及び調理機器の交換を行いました。			学校給食センター調理場内	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 特別支援学校管理運営事業（教育財務課）			当初予算額	59,351,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/教育財務課			補正予算額	△ 3,000,000
款/項/目 10款 教育費/8項 特別支援学校費/2目 学校管理費		概要(当初)P. 569	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 特別支援学校の効率的な管理運営を図り、安全で衛生的な教育環境を維持するため、学校の維持管理・運営に必要な消耗品や校用備品の購入を始め、光熱水費の支払、機械警備の業務委託等を行います。			流用額	△ 1,786,000
			予備費充用額	0
<b>&lt;不用額の理由&gt;</b> 光熱水費について、当初の見込みを下回ったため。			予算現額	54,565,000
			支出済額	45,869,247
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			翌年度繰越額	0
			不用額	8,695,753
<b>1 消耗品及び備品の購入</b> 4,762,051 特別支援学校の運営に必要な消耗品及び備品を購入しました。			前年度支出済額	42,950,027
			増減	2,919,220
<b>2 光熱水費の支払</b> 22,451,030 特別支援学校で使用する光熱水費を支払いました。				
<b>3 維持管理業務委託等</b> 18,656,166 特別支援学校施設の機械警備業務委託等を行いました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 特別支援学校管理運営事業（教職員企画室）			当初予算額	4,264,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/教職員給与課(教職員人事課)			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/8項 特別支援学校費/2目 学校管理費		概要(当初)P. 569	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 特別支援学校における教職員の資質の向上及び教育の充実を図り、適正な学校運営を行えるように、教職員の研修、児童生徒の引率及び連絡業務等の旅費の支給を行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			予算現額	4,264,000
			支出済額	3,371,688
<b>1 特別支援学校教職員への旅費の支給</b> 3,371,688 特別支援学校教職員の研修、児童生徒の引率及び連絡業務等の旅費を支給しました。			翌年度繰越額	0
			不用額	892,312
			前年度支出済額	0
			増減	3,371,688

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 特別支援学校管理運営事業 (指導2課)			当初予算額	87,800,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/特別支援教育室(指導1課特別支援教育室)		補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/8項 特別支援学校費/2目 学校管理費	概要(当初)P. 570	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市立特別支援学校における支援及び教育環境の充実と児童生徒の通学バス運行の委託を行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	87,800,000
			支出済額	87,782,220
			翌年度繰越額	0
			不用額	17,780
			前年度支出済額	83,164,951
増	減	4,617,269		
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>				
1 通学バス委託業務			86,840,640	
市立特別支援学校に通学する児童生徒の通学バス運行の委託を行いました。				
2 医療的ケア・研修の実施			480,000	
市立特別支援学校における医療的ケアの安全な実施と教員の専門性の向上を図るために、教員の研修会等を実施しました。				
3 校外学習車両借上料補助			461,580	
市立特別支援学校において校外行事を実施するため、車両借上料の一部を負担しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 特別支援学校施設等維持管理事業 (教育総務課)			当初予算額	2,556,000
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課		補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/8項 特別支援学校費/2目 学校管理費	概要(当初)P. 570	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 特別支援学校において、環境整備、緑化推進等の用務業務を行い、学校の適切な維持管理を行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	2,556,000
			支出済額	2,540,160
			翌年度繰越額	0
			不用額	15,840
			前年度支出済額	2,475,360
増	減	64,800		
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>				
1 特別支援学校用務業務			2,540,160	
校内の環境整備、緑化推進、清掃、簡易な修繕等を行いました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 特別支援学校施設等維持管理事業 (学校施設課)			当初予算額	17,347,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/8項 特別支援学校費/2目 学校管理費		概要(当初)P. 571	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 特別支援学校施設の良好で安全な管理運営を図るため、建物・給排水設備・衛生設備・電気設備等の修繕、点検等の維持管理業務を実施します。			流用額	1,786,000
			予備費充用額	0
			予算現額	19,133,000
			支出済額	19,045,946
			翌年度繰越額	0
			不用額	87,054
			前年度支出済額	54,647,971
			増 減	△ 35,602,025
<主な事業の成果>				
1 施設修繕		6,057,589		
給水管からの漏水、排水管の詰り、校舎等の雨漏り等の学校施設修繕を実施しました。				
2 施設の保守管理		12,914,377		
学校施設の維持管理上必要な点検、管理等を実施しました。				
3 緑のカーテン設置		73,980		
緑のカーテンを実施するための苗や肥料等を購入しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 特別支援学校教科教材整備事業			当初予算額	2,807,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/教育財務課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/8項 特別支援学校費/3目 教育振興費		概要(当初)P. 571	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 特別支援学校における教育効果を高めるため、学校教育に必要な教材等を購入します。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	2,807,000
			支出済額	2,801,437
			翌年度繰越額	0
			不用額	5,563
			前年度支出済額	2,803,074
			増 減	△ 1,637
<主な事業の成果>				
1 教材等の購入		2,801,437		
特別支援学校で必要とする教材等の消耗品及び備品を購入しました。				

## 平成29年度 議会局決算概要

### I 主要事業の取組

- (1) 政務活動費交付に係る的確な事務処理及び議会棟の適正な管理
  - ① 議員の調査研究等に資するため必要な経費の一部として、議会における会派及び議員に対し政務活動費を交付し、また、政務活動費の用途について、第三者機関による調査を実施しました。
  - ② 議会運営に支障を来さないよう議場や委員会室等の環境維持に努めるとともに、会派及び議員が議会活動を行う上で必要な議員控室を適正に管理しました。
- (2) 正副議長の活動支援
  - ① 指定都市の議長・副議長としての広範な活動と、その職務が円滑に進められるよう的確にサポートしました。
- (3) 市議会の運営支援
  - ① 本会議及び委員会の適正かつ円滑な運営に資するため、本会議及び委員会における議員の議案審議、所管事務調査等の活動を支援しました。
- (4) 情報・資料の収集・提供及び議案等の立案補助
  - ① 議員の議会活動と円滑な議会運営に資する情報・資料の収集及び提供並びに議員又は委員会が提出する条例、意見書等の立案補助などを行いました。
- (5) 議会広報活動の多岐にわたる展開
  - ① 議会広報紙の発行、議会テレビ広報の放映、本会議及び委員会のインターネット中継など、多岐にわたり広報活動を行いました。

### II 歳入・歳出の状況

#### 1 一般会計

<歳入>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	繰越財源 充当額	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
23款	0	0	0	0	16	16	0	0
合計	0	0	0	0	16	16	0	0

<歳出>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額
1款	1,362,632,000	△ 8,416,000	0	0	1,354,216,000	1,317,403,533	0	36,812,467
合計	1,362,632,000	△ 8,416,000	0	0	1,354,216,000	1,317,403,533	0	36,812,467

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 23款 諸収入/6項 雑入/4目 雑入	当初予算額	0
歳入名称 <b>政務活動費返還金</b>	補正予算額	0
局/部/課 議会局/総務部/総務課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 平成28年度分の政務活動費について、請求金額の錯誤により返還金が発生したため収納しました。	予算現額	0
	調定額	16
	収入済額	16
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	0
	増減	16

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 議員報酬		当初予算額	992,146,000	
局/部/課	議会局/総務部/総務課	補正予算額	3,528,000	
款/項/目	1款 議会費/1項 議会費/1目 議会費	概要(当初)P. 576	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 議員報酬、期末手当、市議会議員年金の公費負担金等を支払います。また、議員の健康増進・健康維持管理を目的として健康診断を実施します。		概要(12補)P. 19	流用額	0
		予備費充用額	0	
		予算現額	995,674,000	
		支出済額	995,476,983	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	197,017	
		前年度支出済額	997,747,098	
増	減	△ 2,270,115		
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>				
1 議員報酬の支払い		994,699,383		
議員報酬、期末手当、市議会議員共済会給付費負担金及び事務負担金を支払いました。				
2 議員健康診断の実施		777,600		
議員の健康増進・健康維持管理を目的として健康診断を実施しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 市政調査研究事業(議会局秘書課)		当初予算額	5,619,000	
局/部/課	議会局/総務部/秘書課	補正予算額	0	
款/項/目	1款 議会費/1項 議会費/1目 議会費	概要(当初)P. 576	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 議長・副議長の公務の調整を的確に行うとともに、地方及び地方議会が抱える課題等の解決に向け、各市議会議長会をはじめとした会議の場で調査研究を行います。		流用額	0	
		予備費充用額	0	
		予算現額	5,619,000	
		支出済額	4,639,120	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	979,880	
		前年度支出済額	4,931,688	
増	減	△ 292,568		
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>				
1 秘書事務事業		228,020		
議長・副議長の公務を的確にサポートするとともに、意思決定に必要な情報等を適切に収集・管理しました。				
2 議長交際費		603,100		
議長が議会を代表して行う外部との交際に要する経費として支出しました。				
3 各市議会議長会負担金		3,808,000		
地方及び地方議会が抱える課題等の解決に向け、各種議長会における情報収集や意見交換などを円滑に行うことができるよう負担金として支出しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 市政調査研究事業（議会局総務課）		当初予算額	274,214,000
局/部/課 議会局/総務部/総務課		補正予算額	△ 11,944,000
款/項/目 1款 議会費/1項 議会費/1目 議会費		概要(当初)P. 577	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 議員の海外・国内派遣を行い、また、議員の調査研究等に資するため必要な経費の一部として政務活動費を交付します。		前年度繰越額	0
		流用額	△ 517,000
<b>&lt;不用額の理由&gt;</b> 会派及び議員に対して交付した政務活動費に残金が生じたため。		予備費充用額	0
		予算現額	261,753,000
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>		支出済額	238,604,797
		翌年度繰越額	0
<b>1 議員派遣</b> 1,572,275 諸外国の姉妹都市・友好都市及び先進都市並びに国内の都市へ議員派遣を行いました。		不用額	23,148,203
		前年度支出済額	226,791,902
<b>2 政務活動費補助金の交付</b> 221,910,718 議員の調査研究等に資するため必要な経費の一部として、議会における会派及び議員に対し政務活動費を交付しました。また、政務活動費の使途について、第三者機関による調査を行いました。		増	減 11,812,895
		<b>3 議会公用車の運行管理</b> 15,121,804 委員会視察等に使用するマイクロバスの借り上げや、正副議長車等の運転業務委託及びリース契約を行いました。	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 市政調査研究事業（議事課）		当初予算額	11,574,000
局/部/課 議会局/議事調査部/議事課		補正予算額	0
款/項/目 1款 議会費/1項 議会費/1目 議会費		概要(当初)P. 577	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 本会議及び委員会での議案審議、所管事務調査等において、より適切かつ慎重な審査及び調査に資するため、視察その他の調査研究を行います。		前年度繰越額	0
		流用額	0
<b>&lt;不用額の理由&gt;</b> 委員会県外行政視察旅費が当初の見込みを下回ったため。		予備費充用額	0
		予算現額	11,574,000
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>		支出済額	4,439,188
		翌年度繰越額	0
<b>1 本会議・委員会協議会調査研究講師謝礼</b> 60,000 本会議及び委員会での議案審議、所管事務調査等において、より適切かつ慎重な審査及び調査に資するため、有識者を招き意見交換を行いました。		不用額	7,134,812
		前年度支出済額	10,604,220
<b>2 委員会県外行政視察</b> 4,376,188 委員会での議案審査、所管事務調査等において、より適切かつ慎重な審査及び調査に資するため、先進自治体等への視察を行いました。		増	減 △ 6,165,032
		<b>3 参考人費用弁償</b> 3,000 本会議及び委員会での議案審議、所管事務調査等において、より適切かつ慎重な審査及び調査に資するため、関係者等を参考人として招き、意見等を聴取しました。	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 市議会事務局運営事業（議会局秘書課）		当初予算額	47,257,000	
局/部/課	議会局/総務部/秘書課	補正予算額	0	
款/項/目	1款 議会費/1項 議会費/2目 議会事務局費	概要(当初)P. 578	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 議会の円滑な運営及び議会活動をサポートするとともに、議会活動に関する情報を市民に分かりやすく提供します。		流用額	0	
		予備費充用額	0	
		予算現額	47,257,000	
		支出済額	46,267,162	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	989,838	
		前年度支出済額	44,839,221	
増	減	1,427,941		
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>				
1 市議会運営の補助		1,072,238		
議会の円滑な運営に向けた正副議長の活動をサポートするため、職員の随行旅費、会議等の出席負担金及び消耗品等の事務に係る経費を支出しました。				
2 市議会広報		45,194,924		
議会広報紙の発行、議会テレビ広報の放映、本会議及び委員会のインターネット中継などの広報活動を行いました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 市議会事務局運営事業（議会局総務課）		当初予算額	4,904,000	
局/部/課	議会局/総務部/総務課	補正予算額	0	
款/項/目	1款 議会費/1項 議会費/2目 議会事務局費	概要(当初)P. 578	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 議員派遣に伴う随行や議会棟の修繕・保守管理等を行います。		流用額	517,000	
		予備費充用額	0	
		予算現額	5,421,000	
		支出済額	4,585,622	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	835,378	
		前年度支出済額	4,047,605	
増	減	538,017		
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>				
1 議員派遣の随行		468,572		
議員派遣に伴う随行を行いました。				
2 議会棟の管理		1,056,510		
議会運営に支障を来さないよう議会棟の設備や備品を適正に管理するとともに、会派及び議員が議会活動を行う上で必要な環境を整備しました。				
3 庶務事務		1,011,132		
他市議会との連絡調整や局、部、課内の事務遂行に当たり、必要な消耗品等の購入を行いました。				
4 仮議場の整備		2,049,408		
耐震化工事に伴い、現議場は一定期間、使用することができなくなることから、議会運営に支障が生じることがないように現全員協議会室等を仮議場とするための整備を進めました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 市議会事務局運営事業（議事課）		当初予算額	21,692,000
局/部/課	議会局/議事調査部/議事課	補正予算額	0
款/項/目	1款 議会費/1項 議会費/2目 議会事務局費	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 本会議及び委員会の適正かつ円滑な運営に資するため、本会議及び委員会における議員の議案審議、所管事務調査等の活動を支援します。また、本会議録、委員会記録を作成するとともに、議会図書室、情報公開コーナー等へ配架、ホームページへ掲載することにより、広く市民に情報提供を行います。		流用額	0
		予備費充用額	0
<b>&lt;不用額の理由&gt;</b> 筆耕翻訳料が当初の見込みを下回ったため。		予算現額	21,692,000
		支出済額	18,869,250
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b> <b>1 市議会の運営支援 1,999,675</b> 本会議及び委員会の適正かつ円滑な運営に資するため、本会議及び委員会における議員の議案審議、所管事務調査等の活動を支援しました。		翌年度繰越額	0
		不用額	2,822,750
<b>2 本会議録、委員会記録の作成 13,163,147</b> 本会議録、委員会記録を作成するとともに、議会図書室、情報公開コーナー等へ配架、ホームページへ掲載することにより、広く市民に情報提供を行いました。		前年度支出済額	21,099,920
		増減	△ 2,230,670
<b>3 会議録検索システム、資料検索システムの管理 3,706,428</b> さいたま市議会会議録検索システム、さいたま市議会資料検索システムの安定した運営を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 市議会事務局運営事業（調査法制課）		当初予算額	5,226,000
局/部/課	議会局/議事調査部/調査法制課	補正予算額	0
款/項/目	1款 議会費/1項 議会費/2目 議会事務局費	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 議員又は委員会により提出される条例等の立案補助を行うとともに、議員の議会活動や円滑な議会運営に資するため、国や他の地方公共団体及び関連団体の動向等に関する情報を広く調査収集します。また、地方自治法第100条第19項に基づき、議員の調査研究に資するため、議会図書室を管理するとともに、図書資料の充実を図ります。		流用額	0
		予備費充用額	0
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b> <b>1 議員・委員会による提出議案の立案補助 54,760</b> 議員又は委員会が提出する条例、意見書等の議案について、法制面からの検討や事実確認、用字用語の整理等を行い、議員の立案を補助しました。		予算現額	5,226,000
		支出済額	4,521,411
<b>2 議会活動等に資する情報の調査・収集 2,304,296</b> 議員の議会活動や円滑な議会運営に資するため、国や他の地方公共団体、関連団体の動向等に関する情報・資料について、広く調査収集を行いました。		翌年度繰越額	0
		不用額	704,589
<b>3 議会図書室の管理及び図書資料の充実 2,162,355</b> 議員の調査研究に資する図書資料を収集・保管するために、議会図書室を管理するとともに、図書資料の充実を図りました。		前年度支出済額	4,539,164
		増減	△ 17,753

## 平成29年度 選挙管理委員会事務局決算概要

### I 主要事業の取組

- (1) 各選挙の適正な執行
- ① 平成29年5月21日執行のさいたま市長選挙を適正かつ円滑に執行しました。
  - ② 平成29年8月27日執行の埼玉県議会議員補欠選挙を適正かつ円滑に執行しました。
  - ③ 平成29年10月22日執行の衆議院議員総選挙を適正かつ円滑に執行しました。
- (2) 若い有権者の政治意識の向上や将来の有権者の育成
- ① 選挙啓発ポスター・標語コンクールの開催、中学校3年生向け社会科副読本「選挙BOOK」の市立中学校への配布を行いました。
  - ② 各区において区民まつり等のイベントにおける啓発活動、青年選挙サポーターとの連携による選挙出前講座、高校卒業生に向けた啓発チラシの配布を行いました。

### II 歳入・歳出の状況

#### 1 一般会計

<歳入>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	繰越財源 充当額	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
18款	370,000	352,258,000	0	352,628,000	349,995,290	349,995,290	0	0
23款	125,000	△ 38,000	0	87,000	87,890	87,890	0	0
合計	495,000	352,220,000	0	352,715,000	350,083,180	350,083,180	0	0

<歳出>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額
2款	426,250,000	253,676,000	0	0	679,926,000	676,304,254	0	3,621,746
合計	426,250,000	253,676,000	0	0	679,926,000	676,304,254	0	3,621,746

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 18款 県支出金/3項 委託金/1目 総務費委託金	当初予算額	370,000
歳入名称 在外選挙人名簿登録事務委託金	補正予算額	0
局/部/課 選挙管理委員会事務局/選挙課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 在外選挙人名簿の登録事務に要する経費として交付されました。	予算現額	370,000
	調定額	227,984
	収入済額	227,984
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	231,389
	増減	△ 3,405

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 18款 県支出金/3項 委託金/1目 総務費委託金	当初予算額	0
歳入名称 県議会議員補欠選挙委託金	補正予算額	24,260,000
局/部/課 選挙管理委員会事務局/選挙課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 平成29年8月27日執行の埼玉県議会議員補欠選挙の執行経費として交付されました。	予算現額	24,260,000
	調定額	24,209,064
	収入済額	24,209,064
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	0
	増減	24,209,064

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 18款 県支出金/3項 委託金/1目 総務費委託金	当初予算額	0
歳入名称 衆議院議員総選挙委託金	補正予算額	327,998,000
局/部/課 選挙管理委員会事務局/選挙課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 平成29年10月22日執行の衆議院議員総選挙の執行経費として交付されました。	予算現額	327,998,000
	調定額	325,558,242
	収入済額	325,558,242
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	0
	増減	325,558,242

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 23款 諸収入/6項 雑入/4目 雑入	当初予算額	125,000
歳入名称 市区町村明推協研修会等開催支援事業助成金	補正予算額	△ 38,000
局/部/課 選挙管理委員会事務局/選挙課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 明るい選挙推進協議会の会員等のための研修会開催に要する経費として交付されました。	予算現額	87,000
	調定額	86,560
	収入済額	86,560
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	0
	増減	86,560

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 <b>選挙管理委員会運営事業</b>		当初予算額	44,917,000																								
局/部/課 <b>選挙管理委員会事務局/選挙課</b>		補正予算額	△ 278,000																								
款/項/目 <b>2款 総務費/6項 選挙費/1目 選挙管理委員会費</b>		概要(当初)P. 583																									
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市及び10区の選挙管理委員会の運営、選挙人名簿の調製その他各選挙に共通する選挙管理を行います。		前年度繰越額	0																								
		流用額	1,608,000																								
		予備費充用額	0																								
		予算現額	46,247,000																								
		支出済額	45,473,591																								
		翌年度繰越額	0																								
		不用額	773,409																								
		前年度支出済額	39,487,232																								
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>		増	減	5,986,359																							
<b>1 市・区選挙管理委員会の運営</b> 36,750,109 市・区選挙管理委員会を開催しました。 <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>市</td><td>18回</td><td>北区</td><td>20回</td></tr> <tr> <td>西区</td><td>21回</td><td>見沼区</td><td>20回</td></tr> <tr> <td>大宮区</td><td>23回</td><td>桜区</td><td>20回</td></tr> <tr> <td>中央区</td><td>20回</td><td>南区</td><td>20回</td></tr> <tr> <td>浦和区</td><td>20回</td><td>岩槻区</td><td>19回</td></tr> <tr> <td>緑区</td><td>19回</td><td></td><td></td></tr> </table>		市	18回	北区	20回	西区	21回	見沼区	20回	大宮区	23回	桜区	20回	中央区	20回	南区	20回	浦和区	20回	岩槻区	19回	緑区	19回			<b>3 指定都市選挙管理委員会連合会事業</b> 467,508 指定都市選挙管理委員会連合会の会議に参加し、選挙制度及び選挙事務の調査研究等を行いました。	
市	18回	北区	20回																								
西区	21回	見沼区	20回																								
大宮区	23回	桜区	20回																								
中央区	20回	南区	20回																								
浦和区	20回	岩槻区	19回																								
緑区	19回																										
<b>2 選挙人名簿の調製等</b> 8,255,974 公職選挙法の規定による選挙人名簿及び在外選挙人名簿を調製しました。																											

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 <b>常時啓発事業</b>		当初予算額	4,189,000	
局/部/課 <b>選挙管理委員会事務局/選挙課</b>		補正予算額	△ 198,000	
款/項/目 <b>2款 総務費/6項 選挙費/2目 常時啓発費</b>		概要(当初)P. 583		
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 公職選挙法第6条の規定に基づき、選挙に関する啓発、周知等を行います。		前年度繰越額	0	
		流用額	61,000	
		予備費充用額	0	
		予算現額	4,052,000	
		支出済額	3,803,895	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	248,105	
		前年度支出済額	3,291,924	
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>		増	減	511,971
<b>1 選挙啓発コンクールの実施、副読本の配布等</b> 831,528 (1) 明るい選挙啓発ポスターコンクール (993点) (2) 明るい選挙啓発標語コンクール (4,339点) (3) 中学校3年生向け社会科副読本の配布 (11,600部) (4) 出前講座の開催 (小学校7回、高校2回)		<b>2 啓発活動の開催</b> 1,543,117 区民まつり等のイベントで啓発活動を実施しました。 (1) 区民まつりにおける啓発活動 (10区) (2) 新成人に対する啓発活動 (1回) (3) 政治講演会の開催 (各区1回) (4) 高校卒業生への啓発チラシの配布		
[参考]  出前講座の様子		<b>3 明るい選挙推進協議会の活動促進</b> 1,429,250 さいたま市及び10区の明るい選挙推進協議会の活動を支援しました。		

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 <b>市長選挙費</b>		当初予算額	377,144,000
局/部/課	選挙管理委員会事務局/選挙課	補正予算額	△ 98,106,000
款/項/目	2款 総務費/6項 選挙費/3目 市長選挙費	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 任期満了によるさいたま市長選挙の適正な執行を図ります。 任期満了日 平成29年5月26日 選挙期日 平成29年5月21日		概要(当初)P. 584	
		流用額	△ 1,669,000
		予備費充用額	0
		予算現額	277,369,000
		支出済額	277,259,462
		翌年度繰越額	0
		不用額	109,538
		前年度支出済額	1,573,428
増減	275,686,034		
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			
<b>1 投・開票等事務</b>	<b>240,890,396</b>	(選挙の結果)	
投票、期日前投票、不在者投票、開票、選挙会、立候補届出受付、当選証書の付与等の事務を行いました。		(1) 投票者総数及び投票率 326,644人 (31.44%)	
<b>2 ポスター掲示場その他の選挙公営</b>	<b>32,436,047</b>	(2) 期日前投票者総数 74,432人 (投票者総数の割合22.79%)	
ポスター掲示場の設置、選挙公報の発行その他の選挙公営を行いました。		(3) 開票終了時刻 22時25分	
<b>3 選挙啓発事業</b>	<b>3,933,019</b>		
選挙期日、投票方法等を周知し、投票率の向上を図りました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 <b>県議会議員補欠選挙費</b>		当初予算額	0
局/部/課	選挙管理委員会事務局/選挙課	補正予算額	24,260,000
款/項/目	2款 総務費/6項 選挙費/4目 県議会議員補欠選挙費	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 埼玉県議会議員補欠選挙の適正な執行を図ります。 選挙期日 平成29年8月27日		概要(9補)P. 9	
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	24,260,000
		支出済額	24,209,064
		翌年度繰越額	0
		不用額	50,936
		前年度支出済額	0
増減	24,209,064		
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>			
<b>1 県議会議員補欠選挙の執行</b>	<b>24,209,064</b>		
埼玉県議会議員補欠選挙(南第5区 さいたま市大宮区)を適正かつ円滑に執行しました。			
(1) 投票者総数及び投票率 23,063人 (24.06%)			
(2) 期日前投票者数 5,325人 (投票者総数の23.09%)			
(3) 開票終了時刻 22時02分			

事務事業名 衆議院議員総選挙費		当初予算額	0
局/部/課	選挙管理委員会事務局/選挙課	補正予算額	327,998,000
款/項/目	2款 総務費/6項 選挙費/5目 衆議院議員総選挙費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 衆議院議員総選挙の適正な執行を図ります。 選挙期日 平成29年10月22日		概要(9補追)P. 1	
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	327,998,000
		支出済額	325,558,242
		翌年度繰越額	0
		不用額	2,439,758
		前年度支出済額	0
増	減	325,558,242	
<主な事業の成果>			
1 衆議院議員総選挙の執行	325,558,242	(3) 開票終了時刻	
衆議院議員総選挙を適正かつ円滑に執行しました。		小選挙区	1時35分
(1) 投票者総数及び投票率(本市分)		比例代表	2時52分
小選挙区 558,861人 (52.60%)		国民審査	1時40分
比例代表 558,855人 (52.60%)			
国民審査 554,356人 (52.23%)			
(2) 期日前投票者総数(本市分)			
小選挙区 209,606人			
(投票者総数の割合37.51%)			
比例代表 209,618人			
(投票者総数の割合37.51%)			
国民審査 208,034人			
(投票者総数の割合37.53%)			

# 平成29年度 人事委員会事務局決算概要

## I 主要事業の取組

### (1) 本市の将来を担う優秀な人材の確保

① 職員採用説明会の開催や大学等主催の就職説明会への参加、SNSを活用した情報提供等、学生を中心に本市の魅力や業務内容を積極的にPRしました。また、技術職及び免許資格職の受験意欲を高めるため、6職種（技術職（土木、建築、電気、化学）、免許資格職（保健師、保育士））を対象とした業務内容説明会及び本市のまちづくり事業や土木職に興味を持つ方を対象とした現場見学会を開催するとともに、公務員を目指す女性を対象とした公務セミナーを開催しました。

さらに、救急件数の増加に伴い救急救命士を確保するため、消防職員採用試験において免許資格職である救急救命士の区分を策定しました。

② 職員全体のモチベーション向上と組織の活性化による行政サービスの質の向上を図るとともに、市民満足度の向上を達成するため、能力実証主義に基づく透明性、公平性の高い係長級昇任試験を実施しました。

### (2) 専門的人事行政機関としての任務の遂行

① 給与、勤務時間等の勤務条件を社会一般情勢に適合させる「情勢適応の原則」に基づく職員の適正な勤務条件を確保するため、職員の給与・勤務条件等に関し、市議会と市長に報告及び勧告を行うとともに、その内容について分かりやすく公表しました。

② 職員の勤務条件に関する措置要求や不利益処分に関する審査請求について、中立的に審査・判定を行う立場として、これに類する他団体事例等の情報収集及び調査研究を行いました。

③ 職員の勤務条件に関する労働基準監督機関の職権として、法令に基づく報告・届出の受理、是正勧告等の職権を行使しました。

## II 歳入・歳出の状況

### 1 一般会計

#### <歳入>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	繰越財源 充当額	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
23款	10,000	0	0	10,000	27,000	27,000	0	0
合計	10,000	0	0	10,000	27,000	27,000	0	0

#### <歳出>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額
2款	24,724,000	0	0	0	24,724,000	22,921,438	0	1,802,562
合計	24,724,000	0	0	0	24,724,000	22,921,438	0	1,802,562

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 23款 諸収入/6項 雑入/4目 雑入	当初予算額	10,000
歳入名称 職員募集案内広告掲載料	補正予算額	0
局/部/課 人事委員会事務局/任用調査課	繰越財源充当額	0
<b>&lt;主な成果&gt;</b> 職員採用案内パンフレットへの広告掲載料として収入しました。  [参考] 職員採用案内パンフレット 作成部数 14,000部 配布場所 区役所、支所、市民の窓口、図書館等の公共施設及び就職説明会等の開催会場	予算現額	10,000
	調定額	27,000
	収入済額	27,000
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	21,600
	増減	5,400

事務事業名 人事委員会運営事業		当初予算額	24,724,000	
局/部/課	人事委員会事務局/任用調査課	補正予算額	0	
款/項/目	2款 総務費/10項 人事委員会費/1目 人事委員会費	概要(当初)P. 588	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 人事委員会は、中立的かつ専門的人事行政機関として、本市の将来を担う優秀な人材を確保するとともに、職員の意欲、能力の向上を図り、また、職員が全体の奉仕者として公務に対する高い使命感と倫理観を持ち、職務に専念することができるよう、社会情勢に適応した職員の適正な勤務条件の確保等を図ります。		流用額	0	
		予備費充用額	0	
		予算現額	24,724,000	
		支出済額	22,921,438	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	1,802,562	
		前年度支出済額	22,323,585	
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>		増	減	597,853
<b>1 人事委員会運営事業</b>	<b>8,435,760</b>	<b>4 人事委員会勧告事業</b>	<b>276,147</b>	
人事行政に関する中立的かつ専門的な機関として人事委員会を運営し、公正、公平な人事行政を推進しました(定例会23回、臨時会10回、審議件数150件)。		職員の給与と民間従業員の給与を比較するため、市内民間事業所を対象に、職種別民間給与実態調査を行うとともに、職員の給与等勤務条件等の調査研究を行い、市議会と市長に対して勧告等を行いました(引上げ勧告:給与月額882円(0.22%) / 勤勉手当0.1月)。		
<b>2 職員採用試験事業</b>	<b>11,833,076</b>	<b>5 公平審査事業</b>	<b>282,150</b>	
本市の将来を担う優秀な人材を確保するため、職員の採用に関する競争試験・選考を実施しました。採用説明会の開催や各大学への出張説明等により、昨年度と比較して概ね横ばいの受験者数を維持しました(受験者数3,195人(△6人))。		勤務条件に関する措置要求についての審査及び不利益処分に関する審査請求についての審査を行いました。また、職員からの苦情相談に対応しました(相談実施件数18回)。		
<b>3 昇任試験事業</b>	<b>2,055,439</b>	<b>6 労働基準監督事業</b>	<b>38,866</b>	
職員のモチベーションの向上と組織の活性化を図るため、係長級昇任試験を実施しました。事業の浸透により、昨年度と比較して概ね横ばいの受験者数を維持しました(受験者数400人(△3人))。		職員の勤務条件に関する労働基準監督機関の職権を行使しました(衛生管理者の選任報告50件など)。		

## 平成29年度 監査事務局決算概要

### I 主要事業の取組

#### (1) 適正かつ効果的な監査の実施

- ① 市の財務に関する事務の執行が、適正かつ効率的に行われているかどうかを主眼に、監査等を適正かつ効果的に実施しました。

### II 歳入・歳出の状況

#### 1 一般会計

<歳出>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	前年度繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2款	9,473,000	0	0	0	9,473,000	8,156,839	0	1,316,161
合計	9,473,000	0	0	0	9,473,000	8,156,839	0	1,316,161

事務事業名 監査事務局運営事業		当初予算額	9,473,000	
局/部/課	監査事務局/監査課	補正予算額	0	
款/項/目	2款 総務費/8項 監査委員費/1目 監査委員費	概要(当初)P. 592	前年度繰越額	0
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 公正で合理的かつ能率的な市の行財政運営を確保するため、適正かつ効果的な監査を実施します。また、監査委員及び事務局職員の監査技術のスキルアップを図ります。		流用額	0	
		予備費充用額	0	
		予算現額	9,473,000	
		支出済額	8,156,839	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	1,316,161	
		前年度支出済額	8,762,138	
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b> <b>1 監査事務</b> <span style="float: right;">8,156,839</span> 監査委員協議会を19回、決算審査等を6回開催し、市の財務に関する事務の執行が、適正かつ効率的に行われているかどうかを主眼に、監査等を実施しました。 また、外部機関が主催する研修等に積極的に参加したほか、全国の都市との情報交換を積極的に行い、監査技術のスキルアップに努めました。 監査の実効性を高めるため、監査結果におけるよくある事務処理誤りの事例を全庁的に発信しました。		増	減	△ 605,299

## 平成 29 年度 農業委員会事務局決算概要

### I 主要事業の取組

(1) 農地法等法令業務の適正執行による優良農地の保全

- ① 農業委員会等に関する法律に基づく農業委員会運営事務をはじめ、農地台帳の整備、広報活動等を実施しました。
- ② 農地の権利移動、転用申請等の審査事務を適正に執行し、優良農地の保全に努めました。

(2) 農地の利用集積の推進と遊休農地の防止・解消

- ① 農地貸借情報の収集・提供を行い、116.7ha を担い手等への利用権設定に繋げました。また、遊休農地所有者への適正管理通知や意向調査を通じて、22.6ha の遊休農地を解消しました。

### II 歳入・歳出の状況

#### 1 一般会計

<歳入>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	繰越財源 充当額	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
16款	233,000	0	0	233,000	264,000	264,000	0	0
18款	9,020,000	0	0	9,020,000	10,537,000	10,537,000	0	0
23款	483,000	0	0	483,000	440,014	440,014	0	0
合計	9,736,000	0	0	9,736,000	11,241,014	11,241,014	0	0

<歳出>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額
6款	54,017,000	0	0	0	54,017,000	50,741,961	0	3,275,039
合計	54,017,000	0	0	0	54,017,000	50,741,961	0	3,275,039

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 16款 使用料及び手数料/2項 手数料/4目 農林水産業手数料	当初予算額	215,000
歳入名称 証明手数料	補正予算額	0
局/部/課 農業委員会事務局/農地調整課	繰越財源充当額	0
<b>&lt;主な成果&gt;</b> 各種証明の発行手数料として収納しました。 許可・受理済証明 (公用請求2件含む) 395件 117,900円 農地台帳登載証明 100件 30,000円 申請・届出済証明 75件 22,500円 相続税の納税猶予に関する証明 233件 69,900円 貸付・借受地証明他 11件 3,300円 合 計 814件 243,600円	予算現額	215,000
	調定額	243,600
	収入済額	243,600
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	216,000
	増 減	27,600

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 18款 県支出金/1項 県負担金/4目 農林水産業費県負担金	当初予算額	3,234,000
歳入名称 農地利用最適化交付金	補正予算額	0
局/部/課 農業委員会事務局/農業振興課	繰越財源充当額	0
<b>&lt;主な成果&gt;</b> 農地利用最適化の積極的な活動を推進するための事業経費として交付されました。	予算現額	3,234,000
	調定額	3,232,000
	収入済額	3,232,000
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	0
	増 減	3,232,000

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 18款 県支出金/1項 県負担金/4目 農林水産業費県負担金	当初予算額	512,000
歳入名称 農業経営基盤強化事業事務取扱費交付金	補正予算額	0
局/部/課 農業委員会事務局/農地調整課	繰越財源充当額	0
<b>&lt;主な成果&gt;</b> 国有農地の管理に関する事務経費として交付されました。	予算現額	512,000
	調定額	500,000
	収入済額	500,000
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	510,000
	増 減	△ 10,000

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 23款 諸収入/4項 受託事業収入/2目 農林水産業受託事業収入	当初予算額	482,000
歳入名称 農業者年金受託事業収入	補正予算額	0
局/部/課 農業委員会事務局/農業振興課	繰越財源充当額	0
<b>&lt;主な成果&gt;</b> 農業者年金業務委託手数料として交付されました。	予算現額	482,000
	調定額	438,000
	収入済額	438,000
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	482,100
	増 減	△ 44,100

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 農業委員会運営事業		当初予算額	46,872,000
局/部/課 農業委員会事務局/農業振興課		補正予算額	0
款/項/目 6款 農林水産業費/1項 農業費/1目 農業委員会費		概要(当初)P. 595	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 農業委員会等に関する法律及び農地法その他の法令に基づき、農地利用の最適化業務、その他農地に関する事務及び農業委員会の運営に関する事務を行います。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	46,872,000
		支出済額	44,658,462
		翌年度繰越額	0
		不用額	2,213,538
		前年度支出済額	42,393,700
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>		増 減	2,264,762
<b>1 農業委員会の会議の開催</b> 300,260 農業委員会の事業計画及び農地法等の法令業務等を審議するため、会議を開催しました。 ・定期総会7回、運営委員会10回、広報委員会4回、研修委員会5回		<b>4 その他</b> 36,630,802 農業委員、農地利用最適化推進委員に係る委員報酬の支払等、農業委員会の運営に関する事務を行いました。	
<b>2 農地情報管理業務</b> 7,074,000 農地・農家台帳システムの運用により、農地の一筆ごとの基礎情報を反映した「農地台帳」を整備し、農地の利用促進を図りました。			
<b>3 情報誌の発行</b> 653,400 農業経営の安定と農業者の生活向上に資するため、「農業委員会だより」を発行しました。 ・11,000部×年2回=22,000部			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 農地利用集積実践事業		当初予算額	273,000
局/部/課 農業委員会事務局/農業振興課		補正予算額	0
款/項/目 6款 農林水産業費/1項 農業費/1目 農業委員会費		概要(当初)P. 595	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 農地の利用状況調査を実施し、遊休農地の発生防止と解消を図ります。また、農地の貸し手・借り手の意向に基づく計画的かつ効率的な利用調整活動を行い、意欲ある農業経営体への農地の利用集積を推進し、優良農地の確保と効率的利用を図ります。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	273,000
		支出済額	272,936
		翌年度繰越額	0
		不用額	64
		前年度支出済額	46,203
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b>		増 減	226,733
<b>1 優良農地の確保と遊休農地の解消</b> 272,936 (1) 遊休農地所有者に対し、適正管理通知及び意向調査を実施しました。 ・農地の利用意向調査 357人 ・遊休農地解消面積 22.6ha (2) 利用権設定事業を推進するため、農地情報の的確な収集・把握に努めました。 ・利用権設定面積 116.7ha (うち新規利用権設定面積 10.9ha)		[参考]  農業委員等による利用状況調査	

事務事業名 農業者年金業務事業		当初予算額	500,000
局/部/課 農業委員会事務局/農業振興課		補正予算額	0
款/項/目 6款 農林水産業費/1項 農業費/1目 農業委員会費		概要(当初)P. 596	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 農業者の老後の生活の安定に資するため、農業者年金基金法に基づき受託事務を行います。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	500,000
		支出済額	498,623
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,377
		前年度支出済額	489,018
		増減	9,605
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b> <b>1 農業者年金加入促進事業 498,623</b> (1) 独立行政法人農業者年金基金からの委託により各種届出を処理しました。 ・各種届出事務処理件数 46件 (2) 農業者年金制度の周知と加入促進を図るため、リーフレットを配布するとともに、「農業委員会だより」を通じて、制度内容の周知を図りました。			
		[参考]	
			
		農業者年金加入推進のためのリーフレット	

事務事業名 農地利用調整事業		当初予算額	6,372,000
局/部/課 農業委員会事務局/農地調整課		補正予算額	0
款/項/目 6款 農林水産業費/1項 農業費/1目 農業委員会費		概要(当初)P. 596	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 農業委員会等に関する法律及び農地法その他の法令に基づき、農地等の利用関係調整、相続税及び贈与税の納税猶予に係る証明事務、その他農地に関する事務を行います。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	6,372,000
		支出済額	5,311,940
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,060,060
		前年度支出済額	2,040,017
		増減	3,271,923
<b>&lt;主な事業の成果&gt;</b> <b>1 農地法による農地転用等に係る事務 4,749,084</b> 農地法に基づく農地の権利移動及び転用に係る審査事務等を行いました。また、農地転用履歴検索システムの再構築を実施しました。 ・農地の権利移動の件数・面積 53件：10.0ha ・農地転用の件数・面積 1,571件：87.6ha ・農地部会1回、月例総会11回、地区審議会3地区各12回 <b>2 相続税及び贈与税の納税猶予の証明事務 62,856</b> 相続税及び贈与税の納税猶予に係る証明の審査事務等を行いました。 ・相続税(贈与税)の納税猶予に関する証明等 243件 <b>3 国有農地管理 500,000</b> 未貸付農地の除草を行うなど、国有農地の適正管理に努めました。			



## 職員人件費（一般職）

会計		当初予算額	補正予算額	前年度繰越額	
一般会計	議 会 費	330,132,000	0	0	
	総 務 費	17,185,814,000	467,856,000	0	
	民 生 費	14,187,379,000	△ 58,000,000	0	
	衛 生 費	7,475,922,000	0	0	
	労 働 費	60,313,000	0	0	
	農 林 水 産 業 費	555,837,000	14,000,000	0	
	商 工 費	597,136,000	△ 17,000,000	0	
	土 木 費	5,546,606,000	△ 101,000,000	0	
	消 防 費	12,407,980,000	160,000,000	0	
	教 育 費	注1	47,852,826,000	△ 372,800,000	0
		注2	13,268,299,000	△ 181,300,000	0
計	119,468,244,000	△ 88,244,000	0		
特別会計	国 民 健 康 保 険 事 業	835,643,000	△ 22,000,000	0	
	介 護 保 険 事 業	817,396,000	△ 18,000,000	0	
	食肉中央卸売市場及びと畜場事業	61,092,000	6,500,000	0	
	大宮駅西口都市改造事業	104,155,000	0	0	
	東浦和第二土地区画整理事業	19,563,000	△ 1,500,000	0	
	浦和東部第一特定土地区画整理事業	31,737,000	0	0	
	南与野駅西口土地区画整理事業	44,195,000	0	0	
	指扇土地区画整理事業	42,315,000	△ 1,500,000	0	
	江川土地区画整理事業	29,276,000	0	0	
	南平野土地区画整理事業	11,871,000	0	0	
	大門下野田特定土地区画整理事業	11,909,000	0	0	
	計	2,009,152,000	△ 36,500,000	0	
歳 出 合 計		121,477,396,000	△ 124,744,000	0	

注1 は、県費負担教職員の給与負担等の移譲等によるもの

注2 は、教育費から注1を除いたもの

(単位：円)

流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
0	330,132,000	324,954,879	0	5,177,121
0	17,653,670,000	17,399,103,416	0	254,566,584
0	14,129,379,000	13,972,589,453	0	156,789,547
0	7,475,922,000	7,401,719,908	0	74,202,092
0	60,313,000	53,965,140	0	6,347,860
0	569,837,000	561,570,206	0	8,266,794
0	580,136,000	564,145,958	0	15,990,042
0	5,445,606,000	5,369,028,080	0	76,577,920
0	12,567,980,000	12,462,265,167	0	105,714,833
△ 899,000	47,479,127,000	47,366,856,684	0	112,270,316
899,000	13,087,898,000	12,966,005,790	0	121,892,210
0	119,380,000,000	118,442,204,681	0	937,795,319
0	813,643,000	798,360,465	0	15,282,535
0	799,396,000	781,482,628	0	17,913,372
900,000	68,492,000	67,621,987	0	870,013
0	104,155,000	99,727,997	0	4,427,003
0	18,063,000	15,811,260	0	2,251,740
0	31,737,000	30,940,843	0	796,157
0	44,195,000	42,006,627	0	2,188,373
0	40,815,000	38,368,451	0	2,446,549
0	29,276,000	28,218,923	0	1,057,077
0	11,871,000	10,113,527	0	1,757,473
0	11,909,000	10,247,202	0	1,661,798
900,000	1,973,552,000	1,922,899,910	0	50,652,090
900,000	121,353,552,000	120,365,104,591	0	988,447,409

## 地方消費税交付金（社会保障財源分）の使途

消費税率引上げによる増収分は、全て社会保障の充実・安定化に向けることとしていることを踏まえ、その充当の状況について明示するためのものです。

〔事業費総額〕 1,519.7億円(うち一般財源 715.5億円)

〔社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費に充てる引上げ分の地方消費税交付金額〕 80.7億円

(単位:千円)

項目	予算科目			平成29年度 決算額	財源内訳					
	款	項	目		特定財源			一般財源		
					国県支出金	市債	その他	引上げ分地方 消費税交付金	その他	
社会福祉	障害者福祉費	障害者福祉費	障害者福祉費	10,422,683	4,314,323	0	784,978	402,058	4,921,324	
		老人福祉費	老人福祉費	1,275,897	10,406	0	463,172	60,597	741,722	
	民生費	児童福祉費	児童福祉総務費	児童福祉総務費	53,768	18,472	0	99	2,658	32,539
			児童福祉費	児童福祉費	27,244,851	19,386,674	0	339,300	904,884	6,613,993
			児童福祉施設費	児童福祉施設費	38,392,012	14,272,124	4,351,400	4,593,682	3,287,236	11,887,570
			障害児総合療育施設費	障害児総合療育施設費	462,730	0	0	383,899	5,954	72,877
	生活保護費	扶助費	扶助費	34,683,887	25,541,541	0	504,880	652,361	7,985,105	
	介護保険費	介護保険費	介護保険費	1,963	0	0	0	148	1,815	
	教育費	幼稚園費	幼稚園費	幼稚園費	574	0	0	552	8	14
			幼稚園振興費	幼稚園振興費	1,784	0	0	1,448	124	212
小計①				112,540,149	63,543,540	4,351,400	7,072,010	5,316,028	32,257,171	
社会保険	民生費	老人福祉費	老人福祉費	9,902,658	1,302,770	0	0	649,523	7,950,365	
		介護保険費	介護保険費	9,611,492	116,073	0	0	730,860	8,764,559	
		国民健康保険費	国民健康保険費	6,485,628	3,074,028	0	0	369,380	3,042,220	
	小計②				25,999,778	4,492,871	0	0	1,749,763	19,757,144
保健衛生	衛生費	保健衛生費	保健衛生総務費	保健衛生総務費	966,910	127,120	0	14,296	62,347	763,147
			予防費	予防費	9,988,652	626,161	0	2,336	772,694	8,587,461
			保健所費	保健所費	279,821	14,271	11,700	64,680	14,288	174,882
			健康科学研究センター費	健康科学研究センター費	132,635	14,364	0	21	8,931	109,319
			環境衛生費	環境衛生費	4,323	0	0	0	326	3,997
			高等看護学院費	高等看護学院費	186,865	0	32,800	50,372	7,831	95,862
	病院費	病院費	病院費	1,872,576	0	0	0	141,430	1,731,146	
小計③				13,431,782	781,916	44,500	131,705	1,007,847	11,465,814	
合計 ①+②+③				151,971,709	68,818,327	4,395,900	7,203,715	8,073,638	63,480,129	

※引上げ分の地方消費税交付金については、各経費にあん分して充当している。



この冊子は1,200部作成し、1部当たりの印刷経費は、888円です。